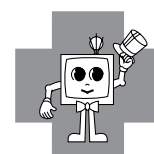
愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を! テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか	●電源スイッチをいれても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日	品　番	TH-32LX10
販 売 店 名	☎（　　）　−	お客様ご相談窓口	☎（　　）　−

ID番号 26ページに記載の「インフォメーション」画面の「B-CASカード」、「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID（B-CASカード番号） デコーダーID

S0203-1023B

松下電器産業株式会社　テレビシステムプロダクツ事業部
〒567－0026　大阪府茨木市松下町1番1号

Panasonic

BS・110度CSデジタルハイビジョン

液晶テレビ

TH-32LX10

（32V型）

取扱説明書

保証書別添付

- **別冊の「ガイド編」および、この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。**
- **保証書は、「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。**
- **製造番号は、安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。**

上手に使って上手に節電

TQBA0345

もくじ・・・・・操作編

●このたびは、パナソニックBS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
●説明書は、この説明書「詳しい操作 本編」と基本的な操作だけを判りやすく説明した別冊の「楽しみかた入門ガイド編」の2分冊にしています。それぞれの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ご使用のまえに、4〜7ページの安全上のご注意を必ずお読みください。

はじめに ページ 4〜17

地上波放送を使いこなそう ページ 18〜25

衛星デジタル放送を使いこなそう ページ 26〜41

お買い上げ後、初めてお使いになるときは、
まず、80、81ページの「本機ご使用の前に」をご覧ください。
（付属品の確認・リモコン電池の入れかた・設置のためのオプションなど）

番組を録画したり予約する ページ 42〜55

SDカードやi.LINK機器を使う ページ 56〜67

見やすい映像や音にしよう ページ 68〜77

準備･設置編もくじは78､79ページへ
（映像機器の接続・各機能の設定・上手な使いかた
故障かな・アフターサービスなど）

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

絵表示	内容
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください

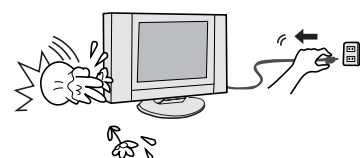
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

■壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

■上に水などの入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

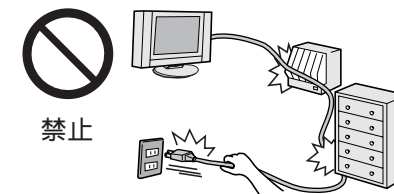
（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器。）

● 表紙および4ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。
● 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。
● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。
● 特にお子様にはご注意ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

	高圧注意
⚠	サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■デジタル音声出力（光）端子のカバーは幼児の手の届かないところへ保管してください

お子様が誤って飲み込むと、窒息死する恐れがあります。
● 万一誤って飲み込まれた場合は、ただちに医者に相談してください。
● 特に小さなお子様にはご注意ください。

■ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

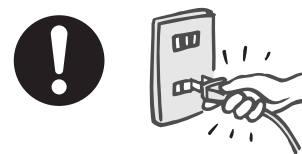
■不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

火災・感電の原因となります。

⚠注意

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■テレビの通風孔をふさがないでください

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 壁から10cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください

倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にはご注意ください。

■テレビにぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください

落下してけがの原因となることがあります。

⚠注意

■上に重い物を置かないでください

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは２人以上で行ってください。
- テレビに衝撃を与えないでください。

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■据え置きスタンド(別売)をご使用になるときは、転倒防止の処置をしてください。

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

- 据え置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS・CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

このテレビの楽しみかた（主な特徴など）

ふつうのテレビとして楽しむ

■今までお使いになられたテレビと同様の操作で、地上波放送がご覧になれます。

■衛星デジタル放送をふつうにご覧になりたいときも、今までのテレビに近い感覚でご覧になれます。ただし、110度CSデジタル放送をご覧の際は、各放送局への加入申し込みと契約が必要です。

〈お問い合わせ先〉
- プラットワン・カスタマーセンター
  0570-001-012（ナビダイヤル）
  （携帯電話・PHSからはご利用になれません。）
  受付時間 10:00〜20:00（年中無休）
- スカパー！2カスタマーセンター
  0570-088-222（ナビダイヤル）
  （または、045-339-0002）
  受付時間 10:00〜20:00（年中無休）

■ドラマを見ながらスポーツ中継もチェックしたいときなどに、2画面でご覧になれます。
（☞68ページ）

■あらかじめ設定してある映像メニューで映画や音楽番組などに合わせて、簡単に画質を切り換えて楽しむことができます。
（☞72ページ）

■音楽好きな方からちょっと聞きづらいと思われるお年寄りの方まで、お好みの音声調整が可能です。
（☞74ページ）

■画面の明るさをおさえたり「オフタイマー」や「無操作自動オフ」、「無信号自動オフ」など省エネに役立つ設定ができます。
（☞146ページ）

最新のデジタル対応機器を接続して楽しむ

■D端子を装備
本機は、D4映像入力端子を装備しています。コンポーネントビデオ出力端子付きの機器を接続すると、高画質な映像をお楽しみいただけます。

D端子の種類と対応できる映像信号

端子＼信号	525i (480i)	525p (480p)	1125i (1080i)	750p (720p)
D1	○	×	×	×
D2	○	○	×	×
D3	○	○	○	×
D4	○	○	○	○

■i.LINK端子を装備
i.LINK対応の当社製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーは本機のリモコンで基本的な操作が行えます。（☞64ページ）
また、D-VHSビデオデッキなどへの録画予約も簡単に行えます。

■Irシステム端子を装備
付属のIrシステムケーブルを使用すると、ビデオデッキなどへの録画予約が簡単にできます。
（Irシステムに対応できる機器については88ページをご覧ください。）

■SDメモリーカードスロットを装備
SDメモリーカードの画像データを見たり、音楽データを聞くことができます。
（☞56〜63ページ）

■AAC5.1チャンネル出力可能な光デジタル音声出力端子を装備
光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器と接続して、高品位の音声がお楽しみいただけます。衛星デジタルの音声（AACフォーマット）をそのまま出力することもできます。
（☞91ページ）

お知らせ
- 本機をご使用、設置の際は「付属品の確認」、「リモコンの電池の入れかた」、「設置のためのオプション」について80、81ページをご覧ください。

地上波や衛星デジタル放送の番組表を表示させたり、録画予約したり、いろいろな機能を楽しむ

■ＥＰＧ（電子番組ガイド）機能
地上波や衛星デジタル放送の番組表を新聞のテレビ欄のように表示できます。（地上波2日間、衛星デジタル8日間）また、裏番組の一覧表示やジャンル別の検索などで、番組が簡単に選べます。
（☞19、26ページ）

例 衛星デジタルの番組ナビ
各選択画面（番組ナビや番組表など）では、▲▼◀▶ボタンで項目を選び、決定ボタンを押せば、ご希望の画面に切換わります。

■衛星デジタルハイビジョン放送も見られます
本機で衛星デジタルハイビジョン放送がご覧になれます。
また、衛星デジタル放送で放送される衛星データ放送や、衛星ラジオ放送などのサービスもご覧になれます。

■視聴制限設定機能
視聴年齢制限のある番組の場合に視聴できる年齢を設定したり、ペイ・パー・ビュー（有料放送）で一度に購入できる金額の上限が設定できます。
（☞135ページ）

■字幕表示機能
字幕付きの番組の場合は、字幕が表示できます。
（☞138ページ）

■アイコン（シンボルマーク）による情報表示
番組の視聴制限や信号の種類、予約内容、メールの有無など各画面において有効なアイコンが表示されます。
（☞16、41ページ）

■ダウンロード機能
衛星から送られてくるダウンロードデータを本機に取り込めます。
（☞140、141ページ）

この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、衛星デジタル放送受信中に番組ナビボタンを押し、インフォメーション→ID表示→ソフト情報表示を参照ください。

リモコン各部のはたらき

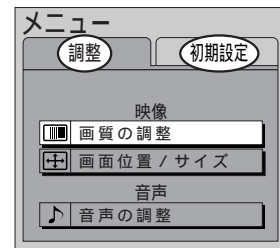
メニューボタンについて

画面で確認しながら設定や調整ができます。

1

メニュー

押すと
メニュー画面が出ます。

メニュー
調整 初期設定
映像
画質の調整
画面位置／サイズ
音声
音声の調整

本機の各種調整や設定機能は全てメニューボタンで操作できます。
メニュー画面は「調整」、「初期設定」の2枚構成です。

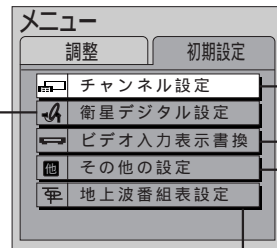
2

押して、設定したい「メニュー」（「調整」「初期設定」）を選び、 ➔ 押して、設定したい項目を選び、

中央の決定ボタンを押す

調整メニュー

メニュー
調整 初期設定
映像
画質の調整 — 映像、色の濃淡や明暗を調整する（☞72、73ページ）
画面位置／サイズ — 画面位置や画面サイズを調整する（☞70、71ページ）
音声
音声の調整 — 音声やバランスなどを調整する（☞74、75ページ）

初期設定メニュー

メニュー
調整 初期設定
チャンネル設定 — 地上波のチャンネルを設定する（☞92～105ページ）
衛星デジタル設定
ビデオ入力表示書換 — ビデオ入力の表示を書き換えるとき（☞118ページ）
その他の設定
地上波番組表設定

衛星デジタルの設定や調整をする

衛星デジタル設定 ページ1／3

項目	設定	ページ
選局対象	すべて	133ページ
デジタル音声出力	PCM	124ページ
i．LINK待機	しない する	121ページ
ダウンロード予約	手動 自動	141ページ

設定変更 項目選択 元の画面 戻る

衛星デジタル設定 ページ2／3

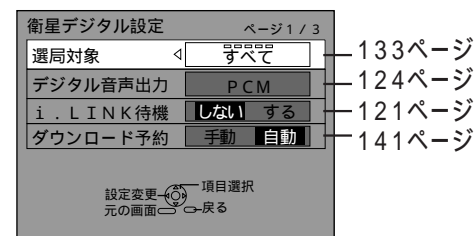
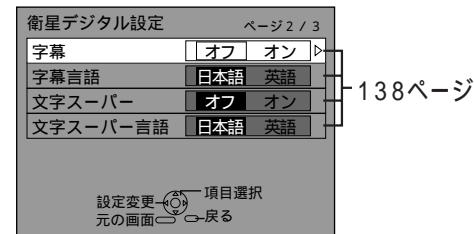
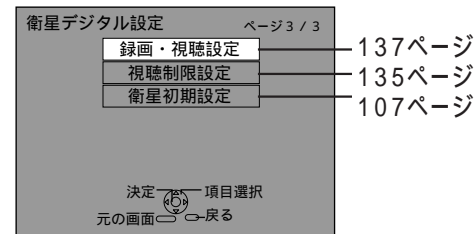
項目	設定
字幕	オフ オン
字幕言語	日本語 英語
文字スーパー	オフ オン
文字スーパー言語	日本語 英語

138ページ

設定変更 項目選択 元の画面 戻る

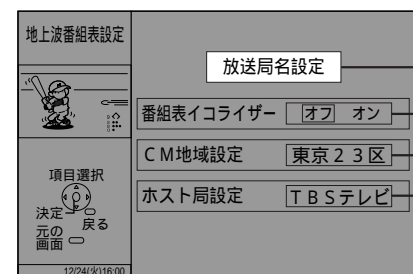
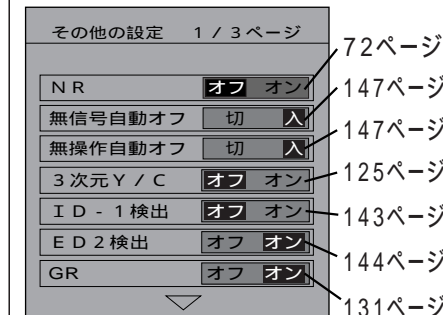
衛星デジタル設定 ページ3／3

項目	ページ
録画・視聴設定	137ページ
視聴制限設定	135ページ
衛星初期設定	107ページ

決定 項目選択 元の画面 戻る

地上波放送の番組表データを受信するための設定をするとき

地上波番組表設定

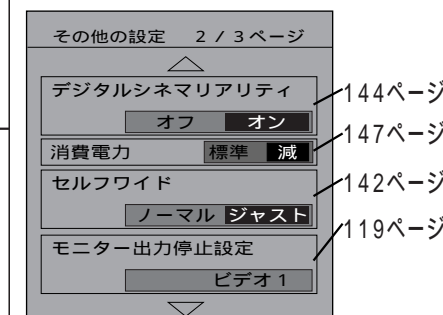
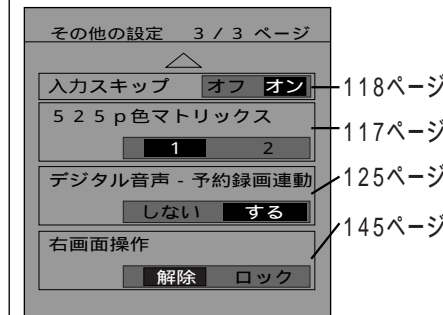
項目	設定	ページ
放送局名設定		126ページ
番組表イコライザー	オフ オン	127ページ
CM地域設定	東京２３区	128ページ
ホスト局設定	ＴＢＳテレビ	127ページ

項目選択 決定 戻る 元の画面 12/24(火)16:00

テレビの使用環境に関する各種設定をするとき

その他の設定 1／3ページ

項目	設定	ページ
ＮＲ	オフ オン	72ページ
無信号自動オフ	切 入	147ページ
無操作自動オフ	切 入	147ページ
３次元Ｙ／Ｃ	オフ オン	125ページ
ＩＤ－１検出	オフ オン	143ページ
ＥＤ２検出	オフ オン	144ページ
ＧＲ	オフ オン	131ページ

その他の設定 2／3ページ

項目	設定	ページ
デジタルシネマリアリティ	オフ オン	144ページ
消費電力	標準 減	147ページ
セルフワイド	ノーマル ジャスト	142ページ
モニター出力停止設定	ビデオ１	119ページ

その他の設定 3／3 ページ

項目	設定	ページ
入力スキップ	オフ オン	118ページ
５２５ｐ色マトリックス	１ ２	117ページ
デジタル音声ー予約録画連動	しない する	125ページ
右画面操作	解除 ロック	145ページ

「その他の設定」画面は3ページ構成です。

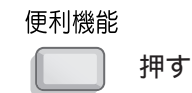
押して項目を送ると自動的にページが変わります。

便利機能マークについて

便利機能マークのある画面で 便利機能 を押せば、便利機能メニューが表示されます。

衛星デジタルまたはi.LINK機器を操作中に押します。

1

（例）

衛星デジタル番組を視聴中の場合

操作できる機能が一覧表示されます。

2

中央の決定ボタンを押す

（例）

便利機能メニューを消すときは、再度 便利機能 ボタンを押す。

便利機能メニューの中には◀▶ボタンで切換える項目もあります。

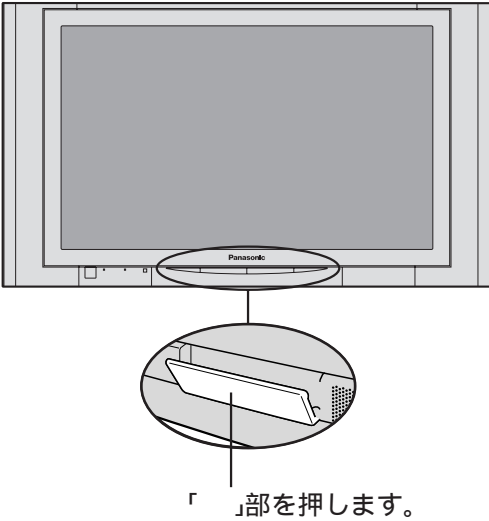
お願い

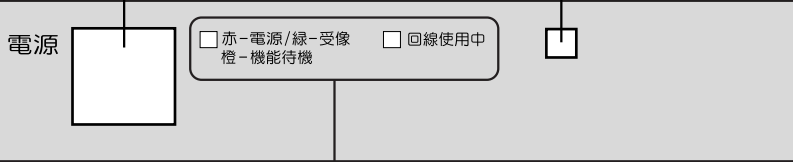
● 便利機能メニューはさまざまな画面から利用できますが、この説明書に記載の操作方法を十分に習得してから便利機能メニューを活用してください。

本体操作部•前面端子部について

●前面扉の開けかた

「△」部を押します。

本体操作部（前面）

電源を「入」・「切」する
（「入」でリモコンが操作できます。）

リモコン受光部

■電源ランプについて
リモコンで電源を切る ……………………………赤色
- 予約録画が実行されているとき（☞42ページ）
- i.LINK待機を「する」にしているとき（☞121ページ）
……橙色

リモコンで電源を入れる ……………………………緑色

※電源が「切」（電源表示が無点灯）の場合でも一部の電気回路は通電状態になっています。

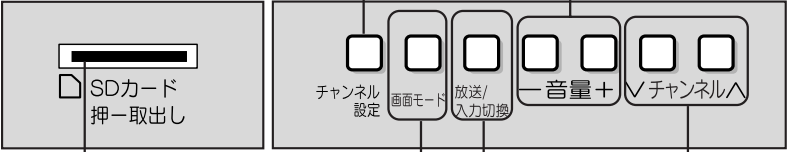
■回線使用中ランプについて
電話回線に接続時 …………………………………赤色
（本機から電話回線を通じて通信を行うと、通話料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。）

お知らせ

- リモコンで電源「切」にしたとき、通常は電源ランプは赤色になりますが、自動的に衛星デジタル放送の情報や地上波の番組データを受信したり、視聴記録の送信も行います。この場合は電源ランプがすぐに赤色にならず橙色になります。
- 操作できなくなったときは…
  受信異常により本機の操作ができなくなったときは、本体の電源ボタンで、一度電源を切り、再度入れてください。

本体操作部（前面扉内）

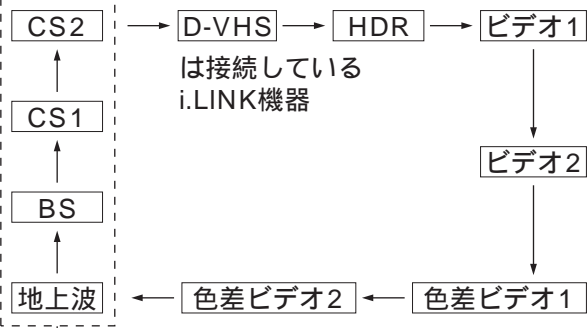
本体操作で以下の各設定をするときに使います。（通常はリモコンで操作）
- 地上波のチャンネル設定
- 衛星アンテナ電源設定
- ビデオ入力表示書換
- 「その他の設定」メニューの各設定

音量を調整する

別売のSDメモリーカード挿入口です。（☞57ページ）

拡大画面で楽しむ（☞69ページ）

放送を切換えたり、接続した機器の映像を見る

CS2 → D-VHS※ → HDR※ → ビデオ1 → ビデオ2 → 色差ビデオ1 → 色差ビデオ2 → 地上波 → BS → CS1 → CS2

※は接続しているi.LINK機器

リモコンで操作時は1グループとして、切換わります。

見ている放送（地上波・BS・CS1・CS2）のチャンネルを順々に選ぶ

お知らせ

- 電源を切っても…
  チャンネルや音量などは記憶されます。
- 音量を下げると…
  消費電力や音のひずみが少なくなります。
- 接続していない入力先には切換わりません。（入力スキップ機能）（☞118ページ）
- S映像をS2端子に入力した場合は、「S-ビデオ」の表示をします。
- 接続に合わせてビデオ入力やコンポーネント（色差）ビデオ入力の表示を書換えることができます。（☞118ページ）

前面端子部（前面扉内）

ビデオカメラやテレビゲーム機を接続（ビデオ入力2）
（☞ガイド編：8ページ）

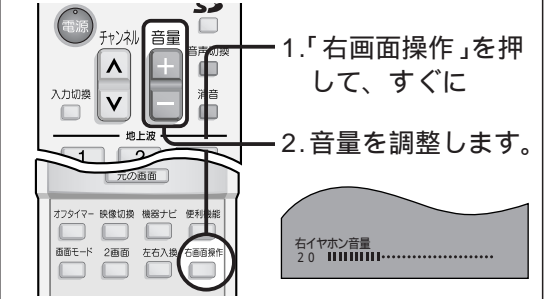
スピーカーの音が消えます。

スピーカーの音も出ます。

M3プラグ専用
- ヘッドホン（ステレオ） ●イヤホン（モノラル）

イヤホンの場合は2ヵ国語（二重）放送で、「主＋副」を選ぶと「主」音声が聞こえます。
（右画面／●●は合成された音声が聞こえます。）

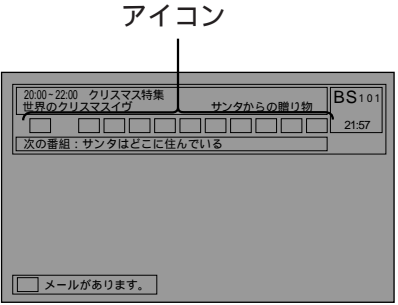
※接続するヘッドホン／イヤホンにより音量・音質に差があります。

「右画面／●●」側の端子について
- 1画面のときは単独で音量調整ができます。
- 2画面のときは右画面の音声になり、単独で音量調整ができます。

- 地上波電子番組ガイドの画面を表示している場合は、（右画面/••）イヤホン端子から音は出ません。

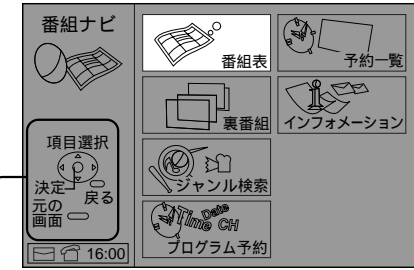
画面上の操作表示の見方

本機はテレビの画面上に操作が必要な情報を表示します。画面の表示を見ながらご活用ください。

アイコン表示は

（例）BSデジタル放送のとき

アイコン

画面表示 ボタンを押したときや各種一覧画面を出したときなど、画面上部にシンボルマークによる情報表示としてアイコンが表示されます。アイコンの種類と意味は41ページをご覧ください。

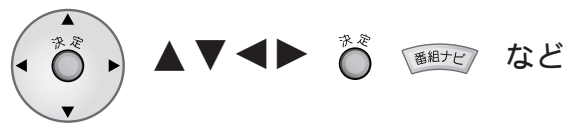
操作ボタンの絵表示が出ているときは

操作ボタンの絵表示

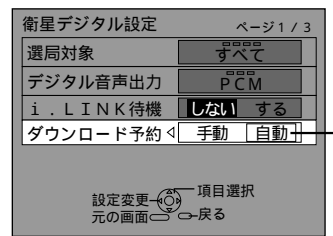
例「番組ナビ」画面の場合

表示されている画面で操作するボタンを示しています。

説明書に記載している各種イラストおよびマークの意味は

ボタンイラストについて

 ▲▼◀▶   など

この説明書に記載しているボタンのイラストは、操作に使用するボタンを示しています。

カーソルについて

カーソル

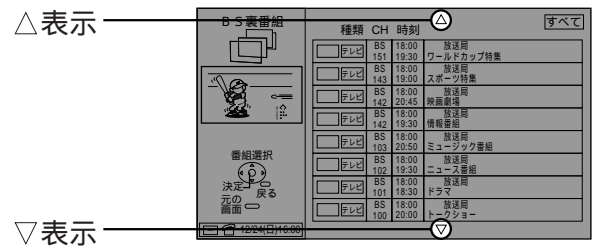
例「衛星デジタル設定」画面の場合

この説明書に記載しているカーソルとは、▲▼または◀▶ボタンを押したときに、画面上でどの項目が選ばれているかを示すものです。

各種一覧画面内の▲▼◀▶表示は

（例）

△表示

▽表示

例「BS裏番組」の場合

一覧画面の中に上下または左右に表示される△▽◁▷表示が黄色表示のときは選べる情報がまだあることを示します。

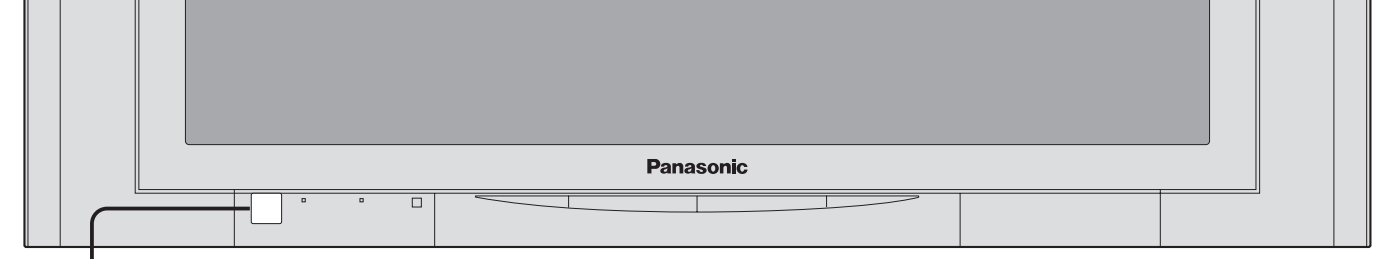
表示と同じ向きの▲▼◀▶ボタンを押して操作できます。

テレビ放送を楽しむ

電源を入れる

1

電源 押して、テレビをつける

2

■地上波放送を選ぶ場合
見たいチャンネルを選ぶ

■衛星（BS/110度CS）を選ぶ場合

例 BSデジタルのNHK（BS1）を選局する場合

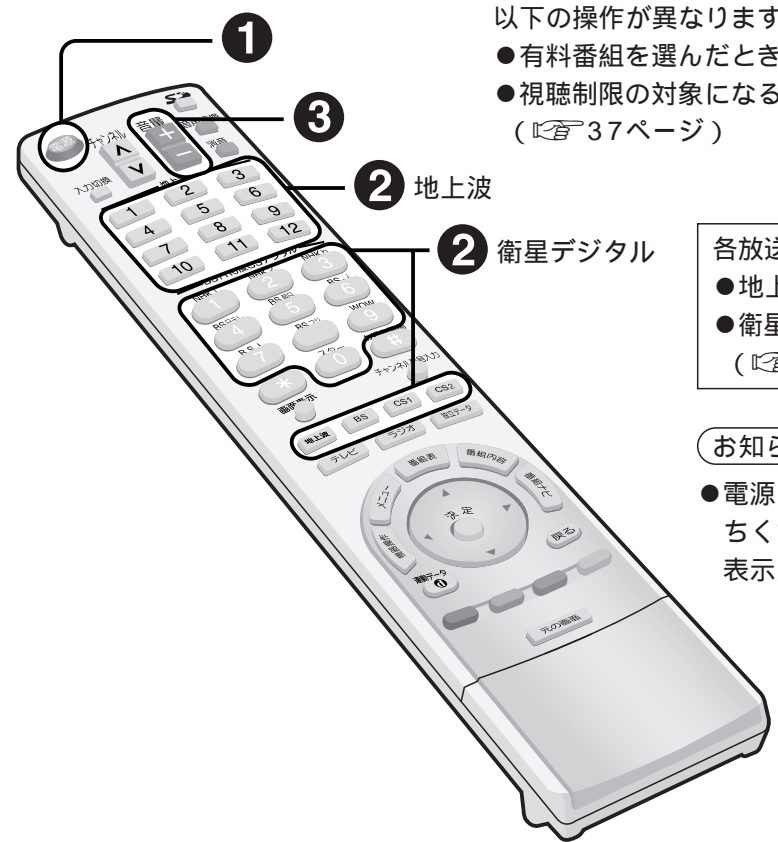
BS 押して、放送を「BS」に切換える

BS：BSデジタル放送
CS1：CS1デジタル放送
CS2：CS2デジタル放送

1 押す

選んだ番組によって、以下の操作が異なります。
- 有料番組を選んだとき（☞36ページ）
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき（☞37ページ）

3

音量 押して、お好みの音量にする

各放送のチャンネルについて
- 地上波のチャンネルについては（☞92ページ〜）
- 衛星デジタル（BS/CS1/CS2）の出荷設定チャンネルは（☞ガイド編7ページの一覧表）

お知らせ
- 電源を入れた直後に「起動処理中です　しばらくお待ちください」という表示が出るときは受信準備中です。表示が消えるまでしばらくお待ちください。

地上波の番組表(G-GUIDE)について

地上波の番組表（G-GUIDE）について

番組表情報

画面と画面のすき間（この部分に番組表情報などが送られています。この部分は普通見られません。）

地上波の番組表（G-GUIDE）は、テレビ電波のすき間を利用して送られてくる情報を本機で受信して表示します。数日先までの番組表を表示したり、スポーツや音楽などのジャンル別に番組検索したり、ビデオなどへの録画予約をしたりできます。

※表示できる番組表の日数は、送られてくる番組データにより決まります。本機は最大2日分までの番組表が表示できます。
（ジャンル検索は最大8日分まで表示）

このテレビの番組表は、米国ジェムスター社が知的財産権を保有するＥＰＧ技術「G-GUIDE」をベースに、インタラクティブ・プログラム・ガイド社(ＩＰＧ社)が日本国内で運用する電子番組表を採用しています。

- 録画をする場合には、ビデオ録画機器が必要です。

G-GUIDE機能を楽しむには

G-GUIDE機能を楽しむには、地上波（VHF/UHF）の受信チャンネルを正しく設定する必要があります。チャンネル設定が誤っていると、番組表などが正しく表示されませんので、必ず、以下の3項目を設定してください。
（☞126〜129ページ）

ホスト局

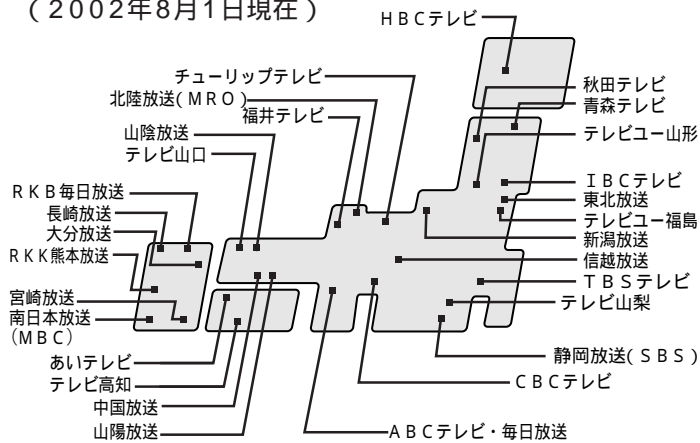
番組データの送信局のことです。ホスト局が正しく設定されていない場合は、G-GUIDE機能がご使用になれません。

放送局名

受信されているチャンネルすべて設定してください。放送局名が正しく設定されていないチャンネルは、番組表に正しく表示されません。

CM地域

番組表に表示されるCMの対象地域。CM地域が正しく設定されていない場合は、G-GUIDE機能がご使用になれません。

■— ホスト局（番組データ送信局）
（2002年8月1日現在）

お知らせ

- 番組データの内容は、局によって異なります。
ホスト局が複数受信できる地域の場合、実際の放送内容と異なる番組表が表示されるときは、市外局番チャンネル一覧表を参考にして別のホスト局を再設定してください。（☞96、127ページ）

地上波の番組ナビを操作する

番組ナビは、テレビ番組ガイドの各機能を操作する始めの画面です。

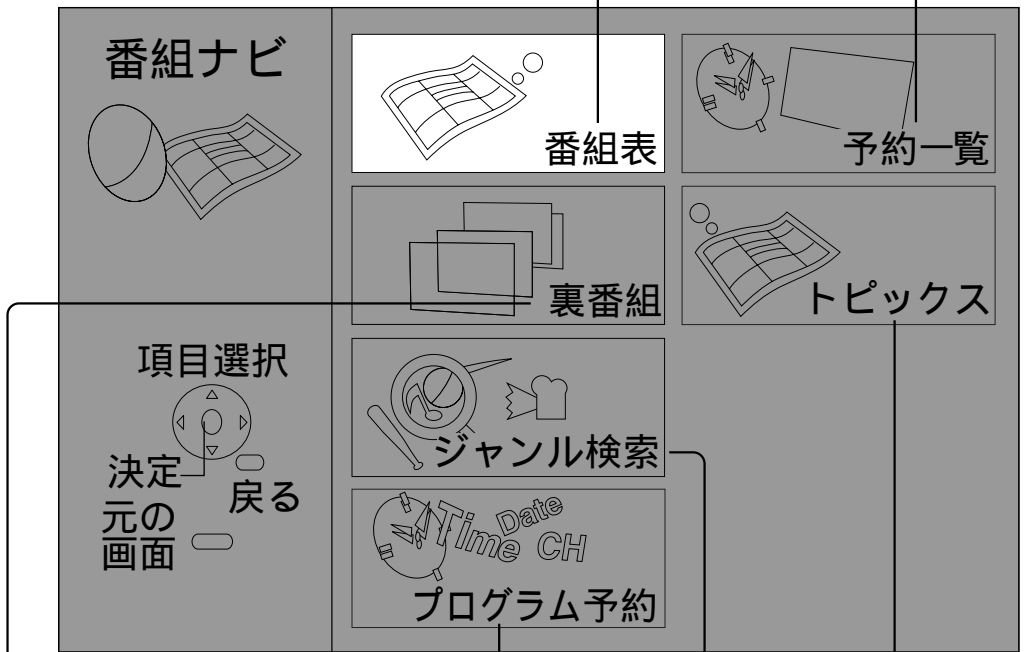
地上波（VHF/UHF）放送のとき

番組ナビ

押すと表示します

番組ナビ

番組表 — 地上波放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示して、選局や予約ができます。（☞20ページ）（番組表はリモコンボタンでも直接呼び出せます）

予約一覧 — 予約した番組の確認、変更、取り消しができます。（☞51ページ）

裏番組 — 放送中の地上波チャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。（☞22ページ）

トピックス — 話題の映画、音楽、スポーツなどについての情報を表示します。（☞24ページ）

ジャンル検索 — お好きな番組をジャンル別に検索して選局や予約ができます。（☞23ページ）

プログラム予約 — 日時を指定して予約ができます。（☞52ページ）

項目選択
決定
戻る
元の画面

（衛星デジタルの番組ナビについては☞26ページ）

地上波放送を使いこなそう

地上波の番組表を出す

本機は地上波放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。

地上波（VHF/UHF）放送を見ているときに

押すと、
地上波放送の番組表を表示します。
（消すときは、再度押す）

■番組表を表示中に

を押すと、
選んだ放送の番組表に切換わります。
（BS、CS1、CS2の番組表については☞27ページ）

日付を変えるときは

翌日の番組表
前日の番組表

文字CM
選択中に（決定）を押すと、そのCMの詳細を表示
（☞21ページ）

パネルCM
◀▶や（黄）ボタンで選択すると、そのCMの詳細を表示
（☞21ページ）

番組欄
◀▶▲▼で選択して、選局や予約ができます。

■現在放送している番組欄を選んで（決定）を押すと、
　番組を見るか、予約をするかの選択画面になります。
■将来の番組欄を選んで（決定）を押すと、
　「番組予約」画面になります。
　（予約するとき☞42ページ）

お知らせ

- 本機では地上波番組表は最大2日分まで表示できます。（2003年2月現在）
- チャンネル設定していなくて、地上波の番組データを受信できていない場合、地上波番組表を表示しようとするとチャンネル設定を行うかどうかを問う画面が表示されます。この場合は「はい」を選んでチャンネル設定を行ってください。
- 電源ボタンを押して電源を入れたときは、番組表が表示されるまでに約10秒程かかる場合があります。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 子画面には、その前に見ていた地上波放送を表示します。（スピーカーからは子画面の音声が出ます）
- 番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。
  赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。

詳しい内容を見る

選局中の番組や番組表、各種検索結果一覧などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。

番組内容（詳しい情報を知りたいとき）

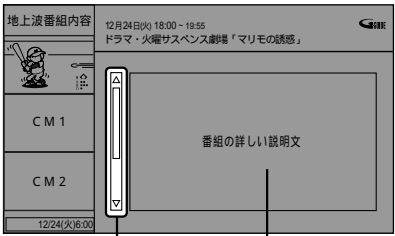
1 次のいずれかの状態にする。

■地上波放送の視聴中
■番組表を表示中
■裏番組一覧表を表示中
■各検索結果一覧表を表示中

2

（決定）押して、見たい番組を選び、

押す

例 番組表を表示中の場合

スクロールバー
番組の詳細情報が表示されます

戻りかた

元の画面 押すとテレビ画面に戻る

お知らせ

- スクロールバーについて
  「番組内容」の情報が多く、1ページを超えているときに表示します。
  情報は▲▼で字送り（スクロール）してご覧になれます。
- 2画面時は左画面の番組内容を表示します。

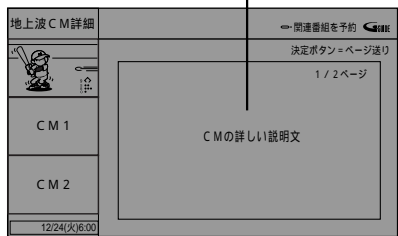
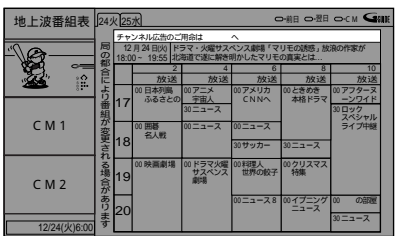
CM詳細（詳しい情報を知りたいとき）

1 次のいずれかの状態にする。

■番組表を表示中
■裏番組一覧表を表示中
■各検索結果一覧表を表示中
■トピックスを表示中
■トピックス詳細を表示中
■番組内容を表示中
■CM詳細を表示中

2

（決定）押して、見たいCMを選び、
押す

例 番組表で「文字CM」を選ぶ

CMの詳細情報が表示されます

※「パネルCM」を選んだときは（決定）を押さなくても、自動的にCM詳細情報が表示されます。

お知らせ

- 「文字CM」によっては、詳細情報がない場合もあります。
- 番組表表示中に（黄色）ボタンを押しても、各CMを選択することができます。
- CMの詳細情報表示中、画面の右上に予約（青色）ボタンが表示されている場合は、（青色）ボタンを押すと、予約設定画面になります。
- パネルCM表示中に上のCMで▲ボタン、下のCMで▼ボタンを押すと、CM画面が切換わります。
  （大画面1枚、または小画面2枚）このCM画面（枠が水色の状態）から元に戻すには▶ボタンを押します。

地上波放送の番組を選ぶ（裏番組）

現在放送中の番組一覧表が表示できます。この一覧表から、お好みの番組を選局できます。

1

押して、「番組ナビ」画面にする

押して、「裏番組」を選び、

中央の決定ボタンを押す

「番組ナビ」画面

「裏番組」一覧画面

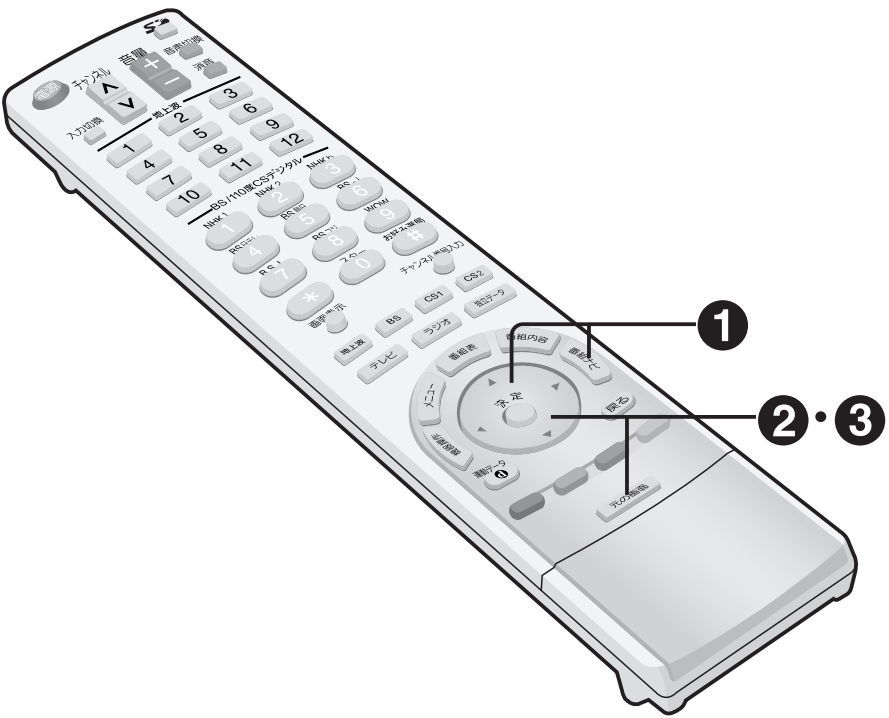
現在放送中の各地上波の番組名(裏番組)を一覧表示します。

2

押して、見たい番組を選び、

中央の決定ボタンを押す

「裏番組」一覧画面

選んだ放送に切換わります。

戻りかた

元の画面　押すと、テレビ画面に戻る

お知らせ

- 手順❷で番組を選んだあと、決定ボタンを押さずに「番組内容」ボタンを押すと番組の詳細が見られます。

❶

❷•❸

地上波放送の番組を選ぶ（ジャンル検索）

番組のジャンル別情報からお好みの番組を検索し、選局や予約ができます。

1

押して、「番組ナビ」画面にする

押して、「ジャンル検索」を選び、

中央の決定ボタンを押す

「番組ナビ」画面

2

押して、お好みのジャンルを選び、

中央の決定ボタンを押す

例「スポーツ」を選んだとき

「ジャンル検索結果」一覧画面

スクロールバー

お知らせ

- スクロールバーについて
  「検索結果」の件数が多く、1ページを超えているときに表示します。

押して、隠れている内容を字送り（スクロール）してご覧になれます。

- ジャンルによっては検索に時間がかかる場合があります。
  （検索途中でも、既に表示されている番組の選局や予約は可能です。）

3

押して、見たい番組を選び、

中央の決定ボタンを押す

「ジャンル検索結果」一覧画面

選んだ番組により、以降の操作が異なります。

- 現在放送中の番組のとき
  →番組を見るか、予約をするかの選択画面になります。
  （☞42ページ 手順❷へ）
- 将来の番組を選んだとき
  （☞43ページ 手順❸へ）

戻りかた

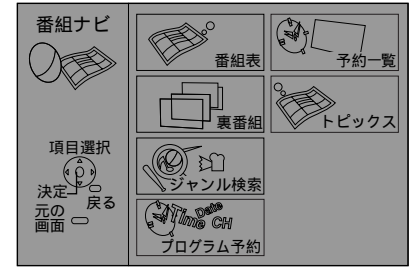
- 戻る　押すと
  1つ前の画面に戻る
- 元の画面　押すと
  テレビ画面に戻る

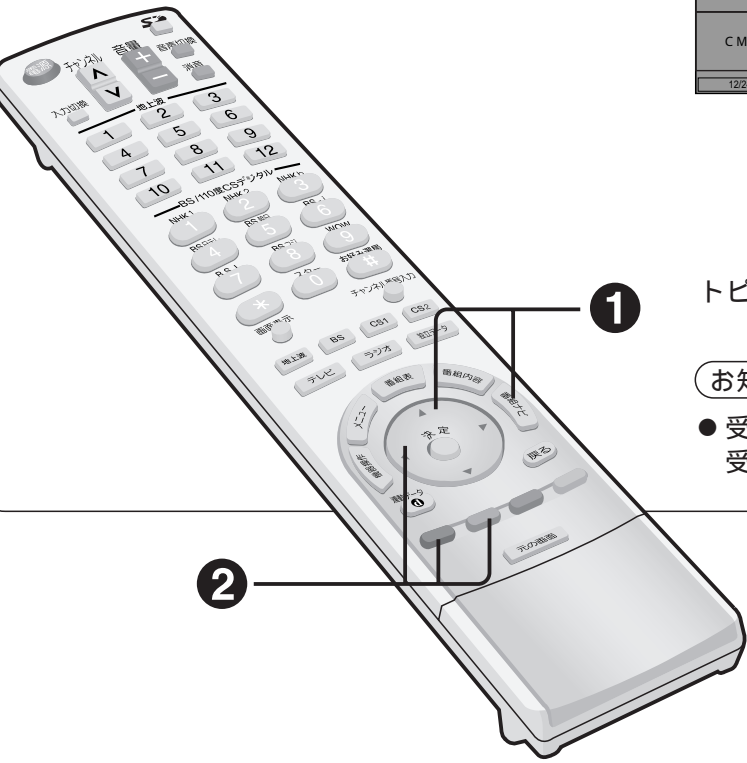
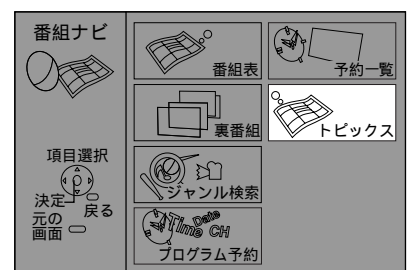
話題・情報を表示する（トピックス）

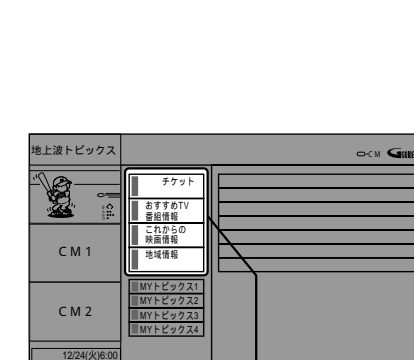
ホスト局からは、番組データの他にも、話題の映画・音楽・スポーツなどに関する情報（トピックス）が最大28件まで送られてきます。

地上波（VHF/UHF）放送を見ているとき

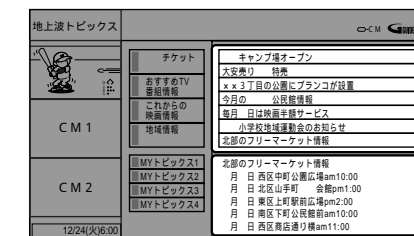
1

地上波放送のとき
押して、「番組ナビ」画面にする

「番組ナビ」画面

押して、「トピックス」を選び、
中央の決定ボタンを押す

2

押して、お好みのタイトルを選び、
中央の決定ボタンを押す

タイトル（最大4件）

● 選んだタイトルのトピックスが右側に表示されます。

押して、見たいトピックスを選び、
中央の決定ボタンを押す

解説　トピックス（最大7件）

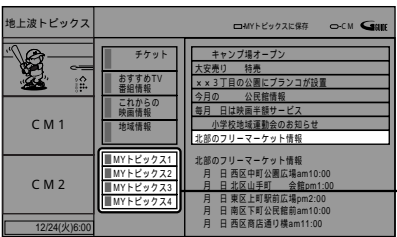
トピックスの詳細情報が表示されます

お知らせ

● 受信したトピックスは、新しいトピックスを受信すると消えます。

トピックスを保存したいとき

トピックスは最大28件まで保存することができます。（7件×4ページ）

押して、保存したいトピックスを選び、

MYトピックス

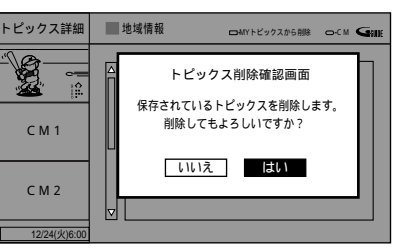
青ボタンを押す

●選んだトピックスが、「MYトピックス」に保存されます。
●保存したトピックスは、見たいときに画面に呼び出して表示できます。（24ページの手順❷で「MYトピックス」を選ぶ）

保存したトピックスを削除したいとき

削除できるのは「MYトピックス」に保存したトピックスのみです。

押して、「MYトピックス」から削除したいトピックスを選び、

赤ボタンを押す

押して、「はい」を選び、
中央の決定ボタンを押す

戻りかた

● 戻る 押すと1つ前の画面に戻る

● 元の画面 押すとテレビ画面に戻る

地上波放送を使いこなそう

衛星デジタルの番組ナビを操作する

番組ナビは、テレビ番組ガイドの各機能を操作する始めの画面です。

衛星デジタル放送のときに

番組ナビ
押すと表示します

押して、「番組ナビ」画面から操作したい項目を選び、

押すと、選んだ項目の画面に切換わります。

(お知らせ)

● 番組ナビの各項目はBSのときはBS、CS1のときはCS1、CS2のときはCS2の各画面を表示します。（ただし、予約一覧はBS、CS1、CS2共通）

衛星デジタル放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示して、選局や予約ができます。
（☞27ページ）
（番組表はリモコンボタンでも直接呼び出せます）

お好きな番組をジャンル別に検索して選局や予約ができます。（☞32ページ）

予約した番組の確認、変更、取り消しができます。
（☞51ページ）

放送中のチャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。
（☞34ページ）

日時を指定して予約ができます。
（☞52ページ）

番組ナビ
番組表
予約一覧
裏番組
インフォメーション
ジャンル検索
プログラム予約
項目選択
決定
戻る
元の画面
16:00

■インフォメーション　衛星デジタルの放送局から送られてくるメールや番組の購入記録などの確認ができます。

インフォメーション
メール
ID表示
購入記録
CS1ボード
電話発信記録
CS2ボード
B−CASカード
項目選択
決定
戻る
元の画面
16:00

● メール・CS1ボード・CS2ボード（☞40ページ）
● 購入記録（☞39ページ）
● 電話発信記録（☞38ページ）
● B-CASカード
B-CASカードの情報を表示
● ID表示
本機の情報（デコーダID、ステータス）を表示
（ID表示中に（青）ボタンを押すと、本機のソフトウェア情報（英文）を表示します。）

衛星デジタル番組表を見る

本機は衛星デジタル各放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。

衛星デジタル放送を見ているときに

番組表
押すと、衛星デジタルの番組表を表示します（消すときは、再度押す）

見ていた画面（子画面）
スピーカーからは子画面の音声が出ます。

日付を変えるときは

翌日の番組表
前日の番組表

便利機能（☞13ページ）

番組区分
ジャンルによって、番組表の時間表示部分の色が変わります。
■スポーツ（青）
■映画（紫）
■音楽（緑）
番組予約の設定をしている番組には予 予約済（赤）のマークが出ます。

番組欄
◀▶▲▼で選択して、選局や予約ができます。

■現在放送している番組欄を選んで 決定 を押すと、番組を見るか、予約をするかの選択画面になります。
■未放送の番組欄を選んで 決定 を押すと、「番組予約」画面になります。
（予約するとき☞42ページ）

番組表を表示中に
地上波 BS CS1 CS2 を押すと、選んだ放送の番組表に切換わります。
（地上波の番組表は☞20ページ）

(お知らせ)

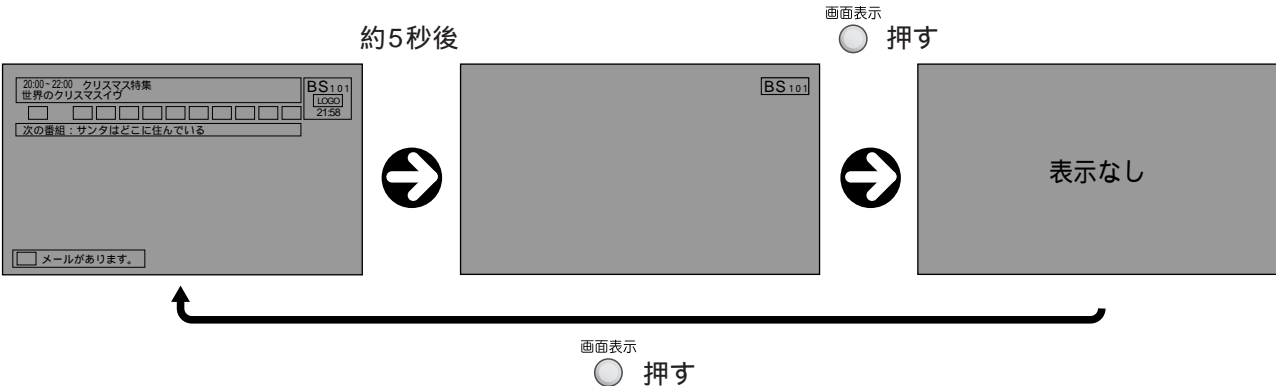
● 放送局の都合により、番組が変更になると、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
● 番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。
● 衛星デジタルの 1 〜 0 ボタンを押したり、お好み入力でチャンネルを選ぶと、選んだチャンネルが中央に表示されます。また、チャンネル番号入力ボタンを押して 1 〜 0 ボタンでチャンネル番号を入力すると、指定したチャンネルが中央に表示されます。ただし、指定したチャンネルがない場合は、指定したチャンネルに近い番号のチャンネルが中央に表示されます。
●「選局対象」の設定により、表示される内容が変わります。（☞133ページ）
● 番組表を表示中にリモコンの「テレビ」「ラジオ」「独立データ」ボタンを押すと、その選局対象だけの番組表が表示されます。
● 電源ボタンを押して電源を入れたときは、番組表が表示されるまでに10秒程かかる場合があります。

衛星デジタル放送の**詳しい内容を見る**

選局中の番組や番組表、各種検索結果一覧などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。

画面表示

見ている番組のタイトルを表示

画面表示 衛星デジタル放送のとき押すごとに切換わります。

お知らせ
- 現在時刻の表示は衛星電波で送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。
- 「次の番組：」の表示は、番組開始の3分前に表示されます。

番組内容（詳しい情報を知りたいとき）

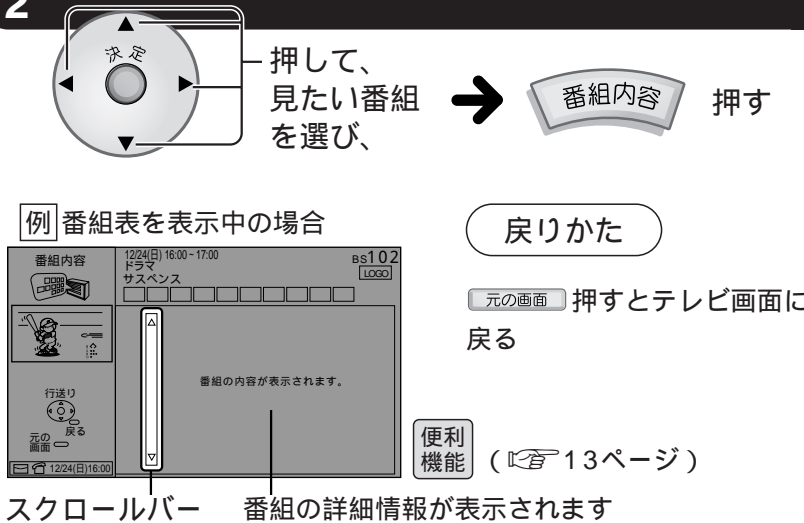
1 次のいずれかの状態にする

- ■衛星デジタル放送の視聴中
- ■番組表を表示中
- ■裏番組一覧表を表示中
- ■各検索結果一覧表を表示中
- ■予約一覧を表示中（プログラム予約は除く）

2 押して、見たい番組を選び、 ➔ 番組内容 押す

戻りかた

元の画面 押すとテレビ画面に戻る

便利機能（☞13ページ）

お知らせ
- スクロールバーについて
  「番組内容」の情報が多く、1ページを超えているときに表示します。
  情報は▲▼►◄で字送り（スクロール）してご覧になれます。
- 「視聴可能年齢」に設定した視聴制限の対象になる番組を選んだときは暗証番号の入力が必要です。（☞37ページ）暗証番号入力後は、再度 番組内容 ボタンを押してください。
- 2画面時は左画面の番組内容を表示します。
- 予約一覧表示中に番組内容が表示されるのは、予約実行前の衛星デジタル番組のみです。
  予約実行済みの番組や地上波の予約では表示されません。

衛星デジタル放送の**チャンネルを選ぶ**

順送り選局

順送りして選ぶ

チャンネル ∧ ∨

衛星デジタル受信中にチャンネル∧∨ボタンを押すと衛星チャンネルを順送りします。
（BSのときはBS、CS1のときはCS1、CS2はCS2だけで順送りします。）

➔ 選んだチャンネルで放送中の番組によって以降の操作が異なります。
- 有料番組を選んだとき（☞36ページ）
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき（☞37ページ）

お知らせ
- 「衛星デジタル設定」画面の選局対象の設定により順送りするチャンネルが異なります。なお、順送りするチャンネルがない場合は選局できません。選局対象の設定については133ページをご覧ください。

番号入力選局

例 BSデジタルチャンネル番号101を選局する場合

1

BS 押して、放送を「BS」に切換える

- BS：BSデジタル放送
- CS1：CS1デジタル放送
- CS2：CS2デジタル放送

2

チャンネル番号入力 押す

BS- - -

3

見たいチャンネルの番号を押す

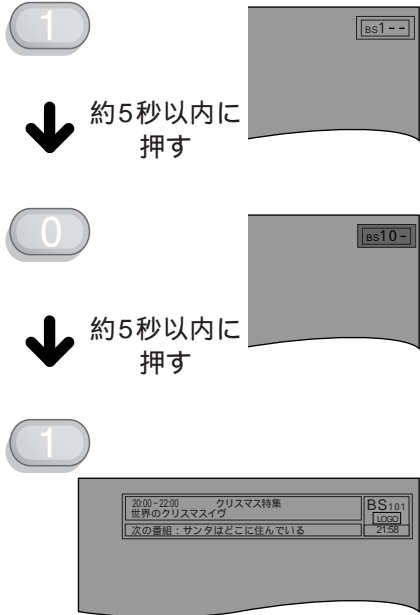
「チャンネル番号入力」画面が表示されます。

1

約5秒以内に押す

0

約5秒以内に押す

1

お知らせ
- チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約5秒以内につづきの番号を押さなかったときは、選局動作をしません。

衛星デジタル放送のチャンネルを選ぶ（お好み選局）

右ページの「お好み設定」で設定したチャンネルや、132ページで設定したチャンネルを簡単に呼び出せます。

例 BSデジタルチャンネル番号181を選局する場合

1

押して、
放送を「BS」に
切換える

押して、
「お好み選局」
画面を出す

BS：BSデジタル放送
CS1：CS1デジタル放送
CS2：CS2デジタル放送

「お好み選局」画面

\# 押すごとにページが切換わります。（全3ページ）
ページを戻すときは
＊ を押す

お知らせ

- BSを見ているときはBS、CS1を見ているときはCS1、CS2のときはCS2の「お好み選局」画面が表示されます。

2

押して、チャンネルを選び

中央の決定ボタンを押す

- ⓪ ～ ⑨ で直接選ぶこともできます。

例「181」を選ぶ

戻りかた

- 1ページ目で ＊ 押すと「お好み選局」画面が消える
- 元の画面 押すとテレビ画面に戻る

（お好み設定）

今、見ているチャンネルを画面上に表示させた選局ボタンに登録（お好み設定）して、簡単に呼び出す（お好み選局する）ことができます。

設定したい衛星チャンネルの受信中に

1

押して、
「お好み選局」
画面を出す

約3秒押して、
「お好み設定」
画面にする

「お好み選局」画面

現在受信中のチャンネル

お好み設定 BS ページ1／3			ページ2／3			ページ3／3		
①101	②102	③103	①	②	③	①	②	③
④141	⑤151	⑥161	④	⑤	⑥	④	⑤	⑥
⑦171	⑧181	⑨191	⑦	⑧	⑨	⑦	⑧	⑨
	⓪200			⓪			⓪	

選択　決定 登録　#1秒押し 削除

「お好み設定」画面

お知らせ

- BS、CS1、CS2、それぞれ30チャンネルずつ設定できます。

2

押して、
設定する画面上のボタン① ～⓪
を選び、

中央の決定ボタンを押す

例 2ページ目の ⑤ ボタンを選んだ場合

- 設定が終了すると、「お好み設定」画面が消えます。

「お好み設定」画面に設定したチャンネルを削除するとき

❶、❷の手順で削除したいチャンネルを選んでから、# を1秒以上押してください。

衛星デジタル放送を使いこなそう

便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。（☞13ページ）

衛星デジタル放送の番組を選ぶ（ジャンル検索）

番組のジャンル別情報からお好みの番組を検索し、選局や予約ができます。

1

押して、「番組ナビ」画面にする

押して、「ジャンル検索」を選び

中央の決定ボタンを押す

「番組ナビ」画面

お知らせ

● **BSを見ているときはBS、CS1はCS1、CS2はCS2の番組のみが検索できます。**

2

押して、お好みのジャンルを選び

中央の決定ボタンを押す

例「ニュース・報道」を選んだとき

「ジャンル検索結果」一覧画面

スクロールバー

便利機能

お知らせ

● **スクロールバーについて「検索結果」の件数が多く、1ページを超えているときに表示します。隠れている内容は**

押すと字送り（スクロール）してご覧になれます。

手順❷で「スポーツ」「教養・情報」「映画」「その他」を選んだときは、さらに細かいサブジャンル一覧が出ます。

例 スポーツを選んだとき

「サブジャンル」画面

さらに、押して「サブジャンル」から、お好みのスポーツを選び

押す

お知らせ

● **「サブジャンル」画面で、項目をすべて検索したい場合は、「すべて」を選んで決定ボタンを押してください。**

3

押して、見たい番組を選び

中央の決定ボタンを押す

便利機能

「ジャンル検索結果」一覧画面

選んだ番組により、以降の操作が異なります。

- **現在放送中の番組を選んだとき**
  →番組を見るか、予約するかの選択画面になります。
  （予約するときは☞42ページ手順❷より）
- **将来の番組を選んだとき**
  （☞43ページ 手順❸より）
- **有料番組を選んだとき**
  （☞36ページ）
- **視聴制限の対象になる番組を選んだとき**
  （☞37ページ）

戻りかた

- **戻る 押すと1つ前の画面に戻る**
- **元の画面 押すとテレビ画面に戻る**

お知らせ

- **検索が終了すると、「検索状況：100%検索完了」と表示されます。ジャンルによっては検索に時間がかかる場合があります。（検索途中でも、既に表示されている番組の選局や予約は可能です。）**
- **ジャンル検索結果の一覧画面で、リモコンの「テレビ」「ラジオ」「独立データ」ボタンを押すと、その選局対象だけで再検索ができます。**

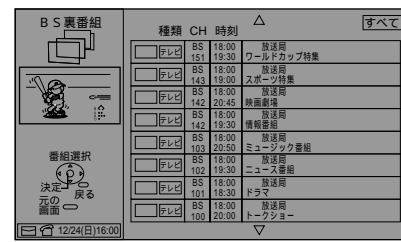
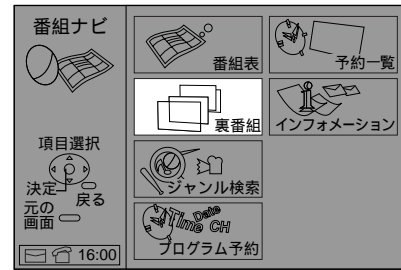
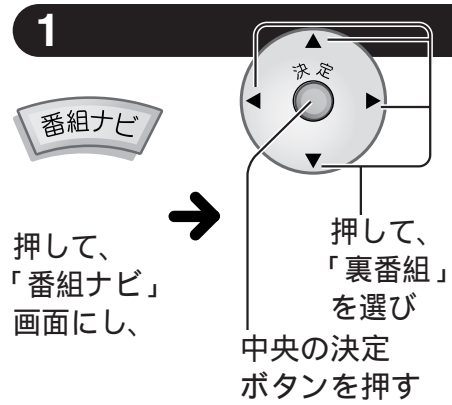
衛星デジタル放送を使いこなそう

便利機能 マークは、**便利機能 ボタンが使用できる画面です。（☞13ページ）**

衛星デジタル放送の**番組**を**選ぶ**（裏番組）

1

押して、「番組ナビ」画面にし、

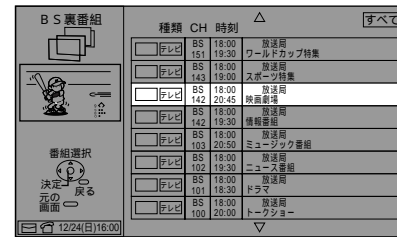
押して、「裏番組」を選び

中央の決定ボタンを押す

例 **BSの裏番組一覧**　便利機能

■ 地上波 BS CS1 CS2 **を押すと、選んだ放送の裏番組一覧表に切換わります。（地上波の裏番組は☞22ページ）**

2

押して、見たい番組を選び

中央の決定ボタンを押す

便利機能

選んだ番組により、以降の操作が異なります。

- **有料番組を選んだとき（☞36ページ）**
- **視聴制限の対象になる番組を選んだとき（☞37ページ）**

戻りかた

元の画面 **押すと テレビ画面に戻る**

お知らせ

- **BSを見ているときはBS、CS1はCS1、CS2はCS2の裏番組を表示します。**

衛星データ放送を見たいとき

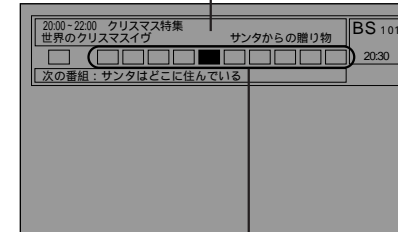
衛星データ放送の番組では、画面に表示される説明に従い操作することでご希望の情報を引き出すことができます。

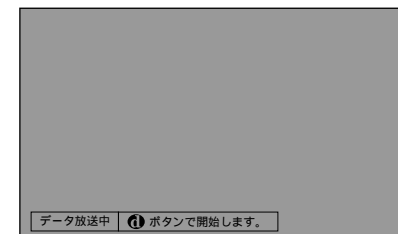
衛星データ放送の確認のしかた

例 **BSデジタル放送のとき**

画面表示

押す

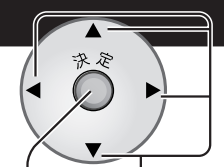
番組の内容が表示されます。

下記いずれかのアイコンが表示されているときはデータ放送の番組です。

- **番組の途中で衛星データ放送が始まる場合は、下のような画面が表示されます。**

操作のしかた

1

連動データ
押す

- **衛星データ放送画面が表示されます。（選局すると自動的にデータ放送画面になる番組もあります。）**

2

押して、項目を選び

中央の決定ボタンを押す

画面に表示される説明に従ってください。

終了したい場合

元の画面 **を押す**

お知らせ

- **情報の多いデータ放送の場合、連動データを押してもすぐにデータ放送画面が表示されない場合があります。**
- **衛星データ放送の番組では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合もあるため、通信中は（電源）ボタン、テレビ操作用ボタン以外は本機の操作ができなくなる場合があります。**
- **衛星データ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。**

衛星データ放送番組は次のものがあります。

- **テレビ放送やラジオ放送に連動して衛星データ放送が行われるもの**
- **番組自体が衛星データ放送のもの（選局すると衛星データ放送画面が表示されます）**

有料番組や視聴制限について

衛星デジタル放送には無料と有料があります。無料チャンネルと契約済みチャンネルは選局操作をするだけで視聴できます。またペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる）の番組を視聴や録画したいとき、表示画面上での購入操作が必要です。

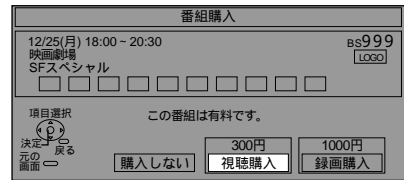
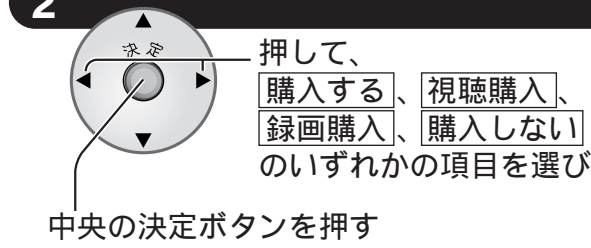
有料番組（ペイ・パー・ビュー）を見る……購入する

1

- 番組によってはプレビュー（選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービス映像）が表示されます。
- プレビュー中のときは
  決定 を押すと購入画面が表示されます。

2

押して、
購入する、視聴購入、
録画購入、購入しない
のいずれかの項目を選び

中央の決定ボタンを押す

購 入 す る
番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードがかかっている番組の録画はできません。

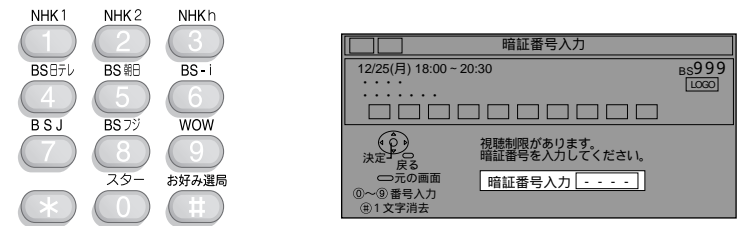
購入しない
番組を購入しません。他のチャンネルを選局してください。

追加料金を支払うと、視聴できる場合や録画機器で録画できる場合に次の項目が表示されます。

視 聴 購 入
番組を購入したことになり視聴できますが、コピーガードがかかっているため録画はできません。

録 画 購 入
番組を購入したことになり視聴と録画ができます。録画したいときに選択してください。

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

選局した番組がお客様の設定された制限（視聴可能年齢／一番組限度額）の対象になる場合は、「暗証番号入力」画面が表示されます。

リモコンの 0 〜 9 ボタンで暗証番号（4桁）を入力すると、視聴制限が一時解除できます。

本機の電源をオフ（または機能待機）にするまで解除状態が続きます。ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだ場合は、一時解除に関係なく必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。

お願い
- 暗証番号を間違えると再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認のうえ入力してください。

お知らせ
- # ボタンを押すと最後の桁を取消すことができます。
- 視聴制限の設定は
  （☞134、135ページ）。
- 暗証番号が未登録の場合は
  （☞134ページ）。

❶・❷

コピーガードについて
衛星デジタル放送の中には、ビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。
コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。
コピーガードを解除できない番組の場合は 録画購入 の選択項目が表示されません。

お知らせ
- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 「購入する」「視聴購入」「録画購入」の項目に表示される金額は、購入金額です。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。ただし、有料番組は購入操作が終了した時点で購入したことになり、実際には番組を視聴していなくても料金が請求されます。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。

視聴記録や放送局からの案内を確認する（インフォメーション）

電話発信記録では、「衛星データ放送の番組から発信した最近の発信履歴内容」と「まだセンターへ送っていない番組購入記録の有無」が確認できます。もし未発信の番組購入記録がある場合は、手動ですぐに発信することもできます。（通常は定期的に自動的に発信されます）

電話発信記録

1

番組ナビ **押す**

インフォメーション を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、電話発信記録を選び、

中央の決定ボタンを押す

3

元の画面 **押す（確認終了）**

- 「電話発信記録」画面が消えます。

- 購入記録が送信できる場合は▲▼で「発信」を選んで 決定 を押すと、電話回線を通してセンターへ番組の購入記録などを発信できます。
- i.LINKに接続したD-VHSビデオデッキから本機を通じて電話発信を行ったとき、区分表示に i.LINK のアイコンが表示されます。

ご留意

- メールや購入記録、データ放送のポイントなどの衛星デジタル放送に関する情報は本機が記憶します。
万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

お客様が購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴（最新のもの25番組まで）を確認することができます。また購入した累計金額の確認や、累計金額のリセット（0円に戻す）もできます。累計金額がリセットされた項目はうすい文字で表示されます。

購入記録

1

番組ナビ **押す**

押して、インフォメーション を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、購入記録を選び、

中央の決定ボタンを押す

- BS、CS1、CS2合わせて、最大25番組までの購入記録を表示します。

3

元の画面 **押す（確認終了）**

- 「購入記録」画面が消えます。

お知らせ

- 表示されている金額は途中で改定される場合もあり参考金額です。実際に請求される金額とは異なる場合があります。

お願い

累計金額をリセットしたいときは、# を押しリセット確認画面を表示させてください。◀▶で「はい」を選び、決定 を押すと、累計金額が0円に戻ります。0円に戻した時点から新しく購入される分より累計金額として加算されていきます。(購入した有料番組の履歴は消すことができません。)

衛星デジタル放送を使いこなそう

メールやボードを見る

- メールとは衛星デジタル放送会社からお客様に送られるメッセージです。電話回線の通信異常や、予約番組が無効になった場合、機能向上のためのダウンロード情報など、大切な情報もありますので下記の手順で定期的にメールの内容を確認するようにしてください。（このメールはインターネットのメールではありません。）
- ボードとは110度CSデジタル放送のプラットワンとスカパー！2から送られるお知らせです。掲示板のようなものと考えていただき、定期的に確認するようにしてください。

まず、38ページの手順①でインフォメーション画面を出してから、以下の手順で操作します。

1

押して、メール CS1ボード CS2ボード のどれかを選び、

中央の決定ボタンを押す

- ＣＳ１ボード…プラットワン
- ＣＳ２ボード…スカパー！2

お願い

B-CASカードが挿入されていないとメールを受信することができません。B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。

2

押して、確認したいメールやボードを選び、

中央の決定ボタンを押す

例

内容を確認する

他のメールを読みたいときは

戻る を押して、手順❷から操作する。

元の画面 押して、確認を終了

電話回線の通信異常通知

電話回線を使用した通信で異常があった場合に次のメールが届きます。

- 決定を押すと「電話発信記録」画面が表示されます。（☞38ページ）
- 通信異常のメールが届いた場合は、電話回線の接続（☞84ページ）、電話設定（☞110ページ）を確認のうえ、正しく接続や設定を行ってください。接続や設定に問題がない場合は、PPV（ペイ・パー・ビュー）の契約をしている放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

予約の警告、失敗の通知

予約が失敗した場合に次のメールが届きます。

- 決定を押すと「予約一覧」画面が表示されます。（☞51ページ）

ダウンロードの通知

ダウンロードの予約やダウンロードの実行結果のメールが届きます。

ダウンロードについては（☞140ページ）

お知らせ

- メールの未読、既読についてはアイコンで表示されています。

 未読メール 既読メール

- メールは24通（1つの放送局には最大13通）まで保存できます。合計で24通（または1つの放送局で13通）を超えるメールは古い順から自動的に削除されます。

衛星デジタルのアイコン一覧

本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって表示画面の情報をお知らせします。主なアイコンとその内容は次のとおりです。

	アイコン	内容	アイコン	内容	アイコン	内容
番組情報関連	テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組	ラジオ	ラジオ（音声）の番組（デジタルラジオ）	データ	データ放送の番組
	+@テレビ	テレビ放送（映像＋音声）番組で番組に合わせたデータ放送を行っているテレビ連動データ放送の番組	@テレビ	テレビ放送（映像＋音声）番組で番組とは別のデータ放送を行っている番組	+@ラジオ	ラジオ（音声）番組で番組に合わせたデータ放送を行っているラジオ連動データ放送の番組
	@ラジオ	ラジオ（音声）番組で番組とは別のデータ放送を行っている番組	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組	信号	映像、音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組
	16:9 1125i	番組の映像信号情報（上：アスペクト比、下：信号方式）	字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報がふくまれている番組	20才~	視聴年齢制限がある番組（表示される年齢は4～20才まであります）
	デジタル×COPY	デジタルコピーガードがかかっている番組	デジタル1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組	アナログ×COPY	アナログコピーガードがかかっている番組
	デジタル×出力	デジタル（i.LINK）出力していない番組	アナログ×出力	アナログ（出力1／2、コンポーネントビデオ出力）出力していない番組		
	主	二重音声信号があり「主」を選択している場合	副	二重音声信号があり「副」を選択している場合	主+副	二重音声信号があり「主＋副」を選択している場合
	ステレオ	ステレオ音声の番組	モノラル	モノラル音声の番組	マルチビュー	マルチビュー放送の番組
	有料	有料の信号を含む番組	無料	無料の番組	予	予約している番組
	視聴	「視聴」で予約している番組	録画	「録画」で予約している番組		本機が電話回線を使用中の場合
メール関連		お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）		お客様が既に読まれたメール（既読メール）		
視聴制限関連	4才~	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合に「暗証番号入力」画面へ設定している視聴可能年齢が表示されます。	有料	一番組限度額の設定より高い金額の番組を選んだ場合に「暗証番号入力」画面へ表示されます。		
予約一覧関連	視聴	予約方式が「視聴」の予約	録画	予約方式が「録画」の予約	録画 Ir	「連動予約」「タイマー予約」で設定した「録画」の予約
	録画 D-VHS	D-VHSビデオデッキで設定した「録画」の予約	録画 HDR	ハードディスクビデオレコーダーで設定した「録画」の予約	録画 i.LINK	外部のi-LINK機器から設定されている予約
	重複	予約時間が重なっており優先順位が低い予約	変更	予約した番組が放送開始時間を変更して予約が実行された番組	済	予約の実行が予定通り終了した予約
	済 メール	予約の実行に問題が起こった予約（メールで確認できます。）	実行中	現在、予約を実行している予約	¥	有料の番組（ペイ・パー・ビューの番組）
	リレー	イベントリレー予約が実行された予約	検索中	予約の開始時刻になっても番組が見つからず検索中の状態		
電話発信記録	i.LINK	i.LINK接続した機器から本機を通じて電話発信を行った				

- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。
- 「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によっては、i.LINKでのダビングができない場合があります。

番組表から録画や予約をする（番組表予約）

便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。（☞13ページ）

予約のしかた

番組や、ジャンル検索結果一覧表から現在放送中の番組を選んで録画したり、
現在時刻以降に放送開始の番組を選んで予約することができます。

例：「番組表」から予約する場合

1

押して、
番組表 を出す

例 BSデジタル放送の番組表

便利機能

2

押して、
予約したい
番組を選び、

中央の決定ボタンを押す

便利機能

現在放送中の番組の場合、番組を見るか、予約するかの選択画面が表示されますので「予約する」を選んで決定してください。

予約の状況によっては別の画面が表示されます。（☞50ページ）
- 予約済みの番組を選んだ場合
- 予約ができない場合
- 予約がいっぱいの場合

お知らせ
- 視聴制限の対象になる番組を選んだときには暗証番号の入力が必要となります。
  視聴制限の解除の方法は37ページをご覧ください。

3

押して、
予約方式 を選び、

録画、視聴 を切換える

例

放送中の番組の録画や将来の番組を予約録画したいときに選びます。
必要に応じて録画機器や録画モードなどを設定してください。（下欄参照）

見逃したくない番組があるときに選びます。
別の番組などを見ていても、予約番組の約30秒前に予告画面が表示され、5秒前になると予約画面に切換わります。

4

押して、
予約する を選び、

中央の決定ボタンを押す

例

「予約完了」画面が数秒間表示されます。

「録画機器」の設定が ビデオ（タイマー） DVDレコーダー（タイマー） の場合は、リモコン信号の送信確認の画面が表示されますので、画面に従って操作してください。

予約を解除したいときは

手順❹で「予約しない」を選び 決定 を押す。
❷の画面に戻ります。

終了するときは

元の画面 で視聴していた画面に戻ります。

予約に関する設定（ふだんはそのままで）

一度、番組を予約設定すれば設定内容を記憶しますので、次回予約時に再設定する必要はありません。
設定を変更するときは、下記ページを参照の上、必要に応じて設定してください。

- 録画機器……………録画する機器を選ぶとき（☞44ページ）
- 録画モード…………標準、3倍などを選ぶとき（☞46ページ）
- 時間変更追従………番組の時間変更に合わせて予約時間も変更したいとき（☞47ページ）
  （地上波放送の場合は表示されません。）
- 信号設定……………複数の映像・音声信号がある衛星デジタル放送のとき（☞48ページ）
  （地上波放送の場合は表示されません。）
- その他の設定………予約時間の調整や複数番組の録画をしたいとき（☞49ページ）
- プログラム予約へ…日時を指定して予約を設定したいとき（☞52ページ）

お知らせ
- 予約設定中は 戻る で予約操作を中止し、前の画面に戻ることができます。
- 「予約設定」画面に表示される金額は、購入合計金額です。無料の場合は表示されません。

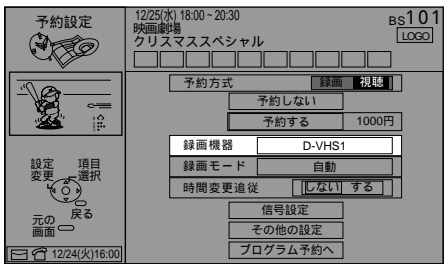
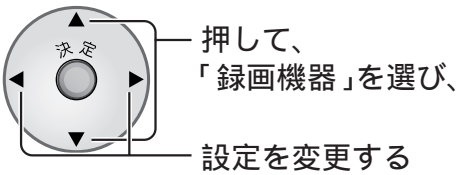
お願い 番組の始まる直前に予約設定すると動作時間がないため、番組の頭から録画できない場合があります。
- Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。
- DVDレコーダーで現在放送中の番組を録画予約するときは90秒前にはDVDレコーダーの電源を入れておいてください。
- ビデオデッキの場合は、予約が実行される30秒前には予約設定を終了してください。
- ハードディスクビデオレコーダーの場合は、予約が実行される30秒前には予約設定を終了してください。

予約の詳細な設定

録画機器について

録画予約する場合に、どの録画機器で録画するかを設定します。

押して、「録画機器」を選び、

設定を変更する

D-VHS＊	i.LINK接続のD-VHSビデオデッキで録画する場合に設定します。（末尾の＊印は、「i.LINK接続設定」で表示される番号です。）
HDR＊	i.LINK接続のハードディスクビデオレコーダーで録画する場合に設定します。（末尾の＊印は、「i.LINK接続設定」で表示される番号です。）
ビデオ（タイマー）	Irシステムを使用してビデオデッキに、タイマー予約で録画する場合に設定します。
ビデオ（連動）	Irシステムを使用してビデオデッキに、連動予約で録画する場合に設定します。
DVDレコーダー（タイマー）	Irシステムを使用してDVDレコーダーに、タイマー予約で録画する場合に設定します。
DVDレコーダー（連動）	Irシステムを使用してDVDレコーダーに、連動予約で録画する場合に設定します。
ーー	Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器の場合に設定します。録画機器の予約の設定は、機器側で設定してください。

お知らせ

- ビデオ（タイマー）、ビデオ（連動）、DVDレコーダー（タイマー） DVDレコーダー（連動）の項目は、Irシステムの設定を行わなければ表示されません。（☞122ページ）
  また、ビデオ（タイマー） DVDレコーダー（タイマー）はIrシステム設定の「メーカー」を「松下」、「リモコン種別」を「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」「DVDレコーダー1～3」に設定したときのみ表示されます。
- D-VHS＊ HDR＊の項目は「i.LINK接続設定」で「使用する」に設定しなければ表示されません。（☞120ページ）
- ハードディスクビデオレコーダーをi.LINK接続して録画される場合はHDR＊での使用をお勧めします。

連動予約／タイマー予約（Irシステムを使用した録画機器での予約）

連動予約

予約した番組の開始時と終了時に、本機と接続した録画機器へ録画開始と終了のリモコン信号を自動的に送信して番組を録画する方式です。

- 予約実行前には録画機器の入力を本機に接続した入力に切換え、録画機器側で録画モードの設定を行ったうえ、録画機器の電源を「切」にしておいてください。（予約録画の待機状態にはしないでください。）
- 「時間変更追従」の設定を「する」にすると番組の開始時間が変更になっても最初の予約開始時刻から最大3時間まで追従できます。また、録画機器への連動予約も自動的に変更されます。

タイマー予約

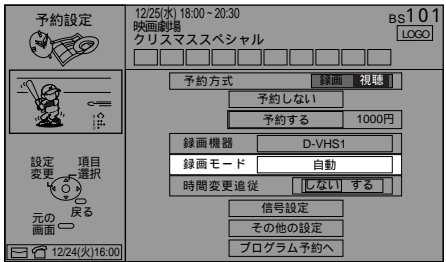
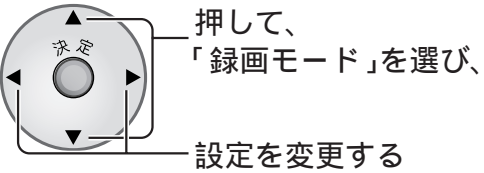
本機で番組を予約した時点で、本機と接続した録画機器にタイマー予約のリモコン信号を自動的に送信する方式で、録画機器は予約録画の待機状態になります。予約した番組の時刻になると、録画機器は自動的に設定した状態で録画を行います。
（連動予約と違い、予約実行前に録画機器側の入力や録画モードを設定する必要はありません。）

- タイマー予約は、1989年以降の当社製タイマー予約機能付録画機器で、「Irシステム設定」の「メーカー」設定が「松下」で、「リモコン種別」が「ビデオ1～3」「DVDレコーダー1～3」のものに対応します。（「ビデオ4」「ビデオ5」には対応しません。）
- 「時間変更追従」の設定を「する」にしていても、本機からは録画機器側のタイマー予約の変更はできません。録画機器側で変更してください。
- 深夜放送の番組や24時間番組などで日付が変わっても放送される番組は、タイマー予約を行っても録画機器側の機能として、正しい時間帯の予約ができなかったり、予約が無効になる場合があります。
- 予約実行前には、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
  タイマー予約後の録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

予約の詳細な設定（つづき）

録画モードについて

Irシステムやi.LINK接続機器を使用して録画予約する場合に設定します。

押して、
「録画モード」を選び、
設定を変更する

自動 ………… 録画機器が D-VHS＊ HDR＊ のときに選べます。（衛星デジタルのみ）
衛星デジタル放送の画質にあわせて各録画機器で自動的にデジタル記録します。
ただし、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。（HDR＊ の場合は、ハードディスクビデオレコーダー側に設定している録画モードでエンコード録画します。）

標準 **3倍** **5倍** ………… 録画機器が D-VHS＊ ビデオ（タイマー） HDR＊ のときに選べます。
予約した番組を、設定した各録画モードで録画します。
（衛星デジタル放送は本機背面のモニター出力（映像／音声）を録画します。
地上波放送は録画機器のチューナーで録画します。
※HDRの場合、標準はSP、3倍はLP、5倍はEPでMPEG2-TSエンコード録画します。（NV-HDR1000））

標3 ………… 録画機器が ビデオ（タイマー） のときに選べます。
予約した番組を「標準」でアナログ録画し、テープ残量が少なくなると自動的に「3倍」に切換わります。

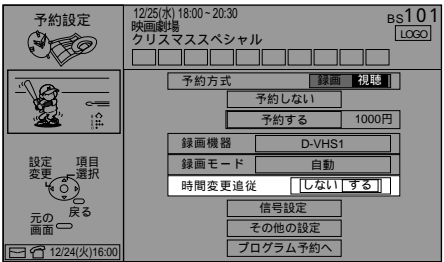
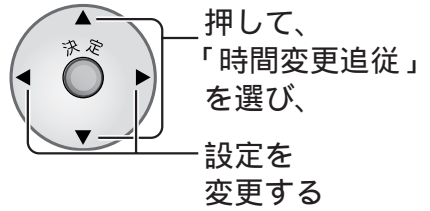
XP **SP** **LP** **EP** **FR** … 録画機器が DVDレコーダー（タイマー） のときに選べます。
設定した録画モードでエンコード録画します。

ーー ………… 設定できません。（録画機器側で設定してください。）

時間変更追従について

…衛星デジタルのみ
（地上波では表示されません。）

番組の時間変更に追従して予約を実行するかしないかを設定します。

押して、
「時間変更追従」を選び、
設定を変更する

する …番組の時間変更に合わせて予約を実行します。
ただし、ビデオ（タイマー） DVDレコーダー（タイマー） のときは対応しません。（機器側で時間変更してください。）

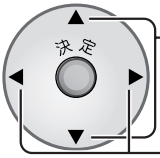
しない … 予約した番組の放送開始時刻が変更しても最初の予約設定時刻で予約を実行します。
ただし、放送の開始時刻が予約設定の終了時刻より後の場合は予約が実行されません。

お知らせ

- 設定した録画モードの機能のない録画機器の場合は、録画機器に設定されている録画モードでアナログ録画されます。ただし、ビデオ（タイマー） で「5倍」に対応していない録画機器の場合は「標準」でアナログ録画されます。
- 本機背面のモニター出力（S2映像端子）から地上波放送は出力しません。
「録画機器」の設定を D-VHS＊ や HDR＊ にして、「録画モード」の設定「標準」「3倍」「5倍」でアナログ録画する場合は、S映像コードを接続せずに、映像／音声コードのみ接続して録画してください。

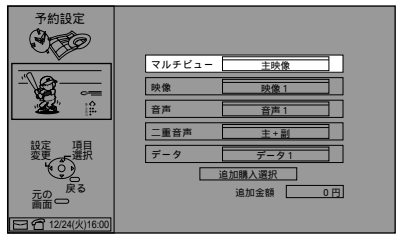
番組表から録画や予約をする（つづき）

予約の詳細な設定（つづき）

信号設定について …衛星デジタルのみ（地上波では表示されません。）

予約実行時の「マルチビュー」「映像」「音声」「二重音声」「データ」の状態を設定します。また、追加購入が必要な信号の選択もできます。

1

まず、42ページの❶～❸の手順で「信号設定」を選び 決定 を押す

2

押して、項目を選び
設定を変更する

マルチビュー …番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。
映像 ………映像が複数ある場合に映像を設定します。
音声 ………音声が複数ある場合に音声を設定します。
二重音声 …二重音声の場合に「自動」、「主」、「副」、「主＋副」を設定します。「自動」に設定すると予約方式が「視聴」の場合、予約時に設定されている二重音声の設定になり、「録画」の場合、「主＋副」の設定になります。
データ ……データが複数ある場合にデータを設定します。「−−」に設定すると、予約実行時に、データ放送の指示にしたがいデータ放送画面を表示します。必ず表示させたい場合は、「−−」以外を選択してください。

追加購入選択について

番組の中に購入が必要な信号がある場合、▲▼ボタンで「追加購入選択」を選び、決定 ボタンを押すと表示される「追加購入選択」画面で信号を購入設定できます。

- 購入選択した信号には 購入 アイコンが表示されます。
- 購入を取消したいときは、再度 ボタンを押してください。
- 購入選択を終る場合は ボタンを押してください。

↓

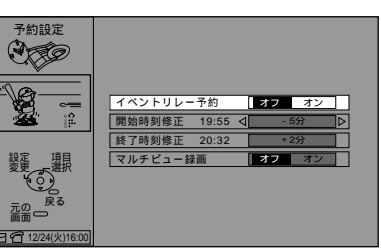
戻る 押して設定終了 （「予約設定」画面に戻ります。）

その他の設定について

信号設定などの他にも設定できる内容があります。

1

まず、42ページの❶～❸の手順で「その他の設定」を選び 決定 を押す

2

押して、項目を選び
設定を変更する

イベントリレー予約

予約した番組と同様な番組が引き続き別のチャンネルで行われる場合に続けて予約を実行したいときは「オン」に設定します。
（地上波放送の場合は表示されません）

開始時刻修正

番組の一部分だけを録画したい（余分な放送部分をカットしたい）ときに設定します。録画を実行する時間を番組の開始時刻の1分前から終了時刻の6分前まで修正できます。ペイ・パー・ビュー番組のときは番組開始時刻の1分前から購入可能期限の1分前まで修正できます。

終了時刻修正

番組の一部分だけを録画したい（余分な放送部分をカットしたい）ときに設定します。録画を終了する時間を録画開始時刻の6分後から番組の終了時刻の1分後まで修正できます。

マルチビュー録画

予約した番組がマルチビュー放送の場合に、副番組も同時に録画したいときは「オン」に設定します。本機やi.LINK接続の機器にデジタル録画予約する場合に設定できます。（地上波放送の場合は表示されません）

↓

 押して設定終了 （「予約設定」画面に戻ります。）

番組を録画したり予約する

お知らせ

- i.LINK接続を使用してD-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーでデジタル録画する場合は、複数の信号があるときに優先して録画する信号の設定になります。（信号によっては、自動的に複数の信号を録画する場合もあります。）
- 「プログラム予約」からは「信号設定」は「二重音声」のみ設定できます。

お知らせ

- 「プログラム予約」から「その他の設定」画面を表示させた場合、「イベントリレー予約」、「開始時刻修正」「終了時刻修正」の項目は表示されません。
- 「録画機器」の設定が「ビデオ（タイマー）」「DVDレコーダー（タイマー）」の場合、「イベントリレー予約」の項目は表示されません。
- 番組時間が6分以内の番組は「開始時刻修正」「終了時刻修正」は設定できません。

番組表から録画や予約をする（つづき）

予約済みの番組を選んだ場合

すでに予約した番組を選んだ場合、予約の設定内容を変更できる「予約変更」画面が表示されます。

変更する場合は

▲▼で変更したい項目を選び◀▶で設定を変更してから、「修正する」を選んで決定すると、変更が確定し元の画面に戻ります。

変更しない場合は

「修正しない」を選んで決定すると予約の修正を行わずに元の画面に戻ります。

お願い

- タイマー予約で、Irシステム接続の録画機器に設定した場合、機器側の予約内容は本機で変更できません。録画機器側で変更操作してください。
- 予約実行開始の約2分前からは、予約の設定を変更しないでください。予約が正しく実行されない場合があります。

予約ができない場合

契約していないチャンネルの番組は予約できません。
また、番組の始まる直前に予約設定すると動作時間がないため、予約ができない場合があります。ビデオデッキの場合は予約が実行される15秒前、ハードディスクビデオレコーダーの場合は予約が実行される30秒前、Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合は予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。

予約がいっぱいの場合

25個以上の番組は予約できません。（最大24個まで）

- 「予約一覧」画面で不要な予約を削除してから、もう一度予約してください。

予約が重なっている場合

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約したときは、右のような画面が表示されます。

- 重なった予約を削除したい場合は、「予約一覧」画面で予約を削除してください。

予約が完了しました。
予約が重複しています。予約が
実行されない場合があります。

お知らせ

- 予約が重なった場合の予約実行には、優先順位があります。55ページをご覧ください。

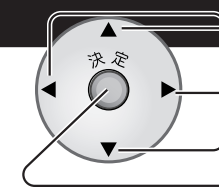
予約の確認・変更・取消しをする

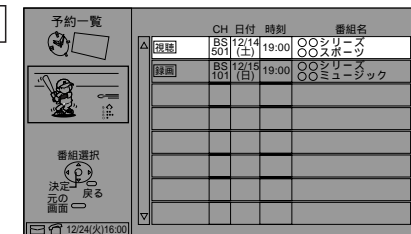
「予約一覧」画面では、予約された番組の確認・変更・取消しや、予約が実行された番組の確認ができます。

予約一覧の出しかた

1

番組ナビ 押して、
「番組ナビ」画面にし、

2

押して、
予約一覧 を選び、
中央の決定ボタンを押す

例

予約を確認したいとき

▲▼を押して確認します。
一覧内に黄色の△▽マークがあれば、押して表示が送れます。

予約の変更、取消しをしたいとき

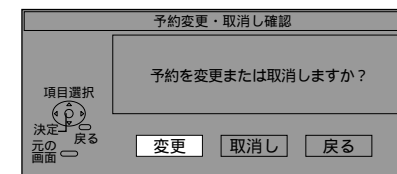
▲▼で変更または取消したい予約を選び、決定を押すと下図の画面が表示されます。

- 予約を変更したい場合は、「変更」を選んで決定してください。「予約変更」画面または「プログラム予約」画面が表示されます。
- 予約を取消したい場合は、「取消し」を選んで決定してください。
- 「戻る」を選び決定すると、「予約一覧」画面に戻ります。

予約変更・取消し確認
予約を変更または取消しますか？
項目選択
決定 戻る
元の画面
変更 取消し 戻る

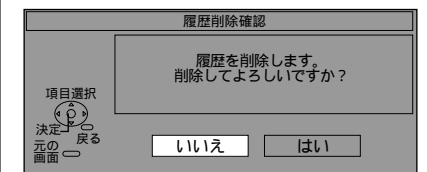
実行済みの予約の履歴を消したいとき

▲▼で予約実行済みの予約を選び、決定を押すと下図の画面が表示されます。

- 予約の履歴を消したいときは「はい」を選んで決定してください。「いいえ」を選び決定すると、「予約一覧」画面に戻ります。

終了するときは

元の画面 で視聴していた画面に戻ります。

お知らせ

- 8件を超える予約内容は▲▼で表示送りをして確認できます。
- 「予約一覧」画面でグレー表示されている内容は、実行済の予約履歴です。
- 地上波の予約タイトルは〈地上波予約〉と表示されます。
- 地上波の番組をタイマー予約した場合は、その内容は予約一覧に表示されません。

日時を指定して予約する（プログラム予約）

本機は番組ごとに予約する機能の他に、日時を指定して予約できるプログラム予約機能があります。
また、毎週放送される連続ドラマなど曜日を指定して毎週予約を実行することもできます。

予約操作の流れ

例 **BSの103チャンネルの1月1日12：00～14：00に予約設定する場合**

1

番組ナビ **BSデジタル放送を選局してから押す**

（地上波を予約するときは地上波、CS1を予約するときはCS1、CS2を予約するときはCS2を選局してから番組ナビボタンを押します。）

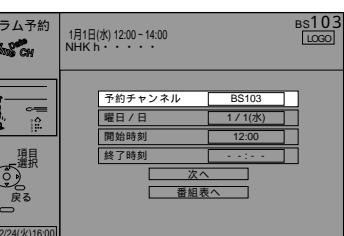
2

押して、プログラム予約を選び、

中央の決定ボタンを押す

3

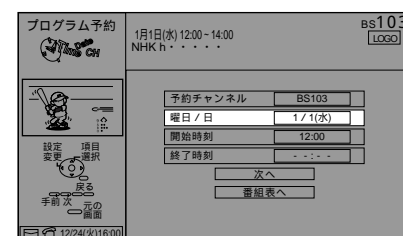
押して、予約チャンネルを選び、

予約したいチャンネルを選ぶ

103チャンネルの場合

● 決定を押せば、1～0で衛星チャンネルの設定ができます。
（#を押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

4

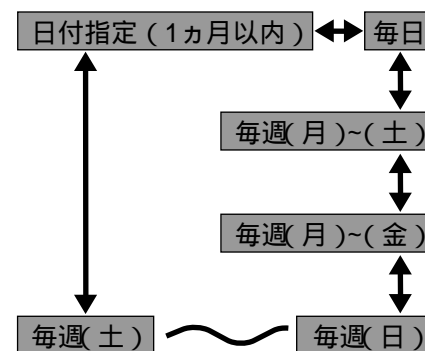
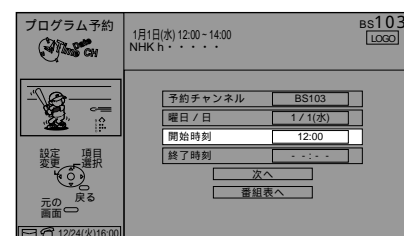
押して、曜日/日を選び、

予約する日を選ぶ

1/1（水）の場合

下記のように設定が切換わります。

5

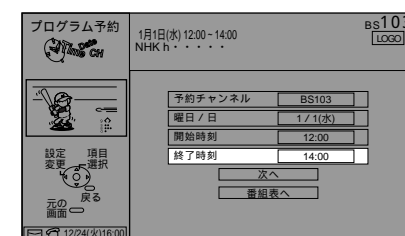
押して、開始時刻を選び、

予約を開始する時間を選ぶ

12：00の場合

決定を押せば、1～0で設定することもできます。
（#を押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

6

押して、終了時刻を選び、

予約を終了する時間を選ぶ

14：00の場合

決定を押せば、1～0で設定することもできます。
（#を押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

❷・❺
❻
❸・❹・❼
❶

お知らせ

● 「曜日/日」の設定は赤ボタンと青ボタンで「日付指定」「毎日」、「毎週（日）」の設定値へ移動できます。

「プログラム予約」を選ぶと…

● 暗証番号が未登録の場合、暗証番号の登録画面が表示されます。（☞134ページ）
● 視聴年齢制限を設定している場合、暗証番号の入力画面が表示されます。（☞37ページ）
● 暗証番号を入力せずに、数秒経過すると暗証番号登録画面または暗証番号入力画面が消えます。この場合に続けてプログラム予約を設定しても予約実行時に視聴制限のある番組は視聴、録画ができません。

7

押して、次へを選び、

中央の決定ボタンを押す

43ページの手順❸へ

「予約設定」画面が表示されますので、続けて予約設定を行ってください。

お知らせ

● 番組を選んで予約を設定したい場合は、▲▼で「番組表」を選び、決定を押してください。
42ページの手順❶の「番組表」画面が表示されます。（地上波の場合は「番組表」を選べません。）
● 設定した時間内に視聴制限対象となる番組がある場合、その番組の予約は実行されません。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画をされていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。「時間変更追従」の設定を「する」にすると、最大3時間までの時間変更に対応できます。
（☞47ページ参照）
- 「衛星アンテナ設定」画面と「受信設定」画面を表示中に予約が始まると予約が無効になります。

録画を選んだ場合

- 「録画」で予約した場合は、予約が終了するまで本体の電源ボタンで電源を切らないでください。電源を切るときはリモコンの電源ボタンで電源を切ってください。本体の電源ボタンで電源を切ると、予約録画が無効になる場合があります。
- 予約録画の実行中は、番組ナビや番組表、選局など一部の機能が使用できなくなります。これらの機能を操作すると画面に予約録画を中止してもよいかの確認画面が表示されます。予約録画を中止する場合は画面の説明に従って操作してください。
- 「録画」で予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。また、D-VHSビデオデッキでは、デジタルコピーガードによってi.LINKでのデータ出力がされない番組の場合、アナログ録画になります。
- Irシステムを使用して録画機器に予約録画（連動予約、タイマー予約）する場合は下記の点にご留意ください。（連動予約、タイマー予約については45ページ参照）
  ① 連動予約の場合、録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。タイマー予約の場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
  ② 連動予約を設定している場合は、録画機器の入力を本機に接続した入力に切換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
  ③ 連動予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に予約録画を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。
- 予約録画実行中にi.LINKケーブルの抜き差しは行わないでください。予約が終了してもi.LINK接続を使用した録画機器の録画停止ができません。

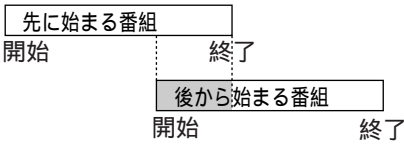
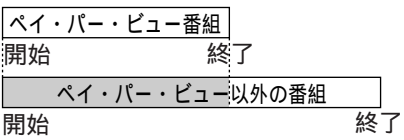
視聴を選んだ場合

- 本機の電源が入ってないと視聴予約は働きません。予約した番組が始まる20～30秒前には本機の電源を入れておいてください。

予約の優先順位

予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

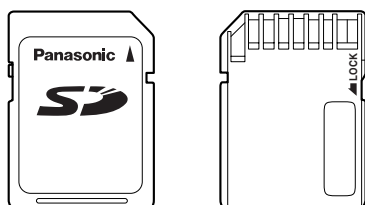
❶ 放送開始時刻の早い番組を優先
部分：録画しません

先に始まる番組
開始　終了
後から始まる番組
開始　終了

❷ 開始時刻が同じ場合
ペイ・パー・ビュー番組を優先
部分：録画しません

※ペイ・パー・ビュー番組同士、または
ペイ・パー・ビュー以外の番組同士の
場合は衛星デジタル放送、VHF／UHF
放送、CATV放送の順でチャンネル番
号の小さい番組から優先します。
（ペイ・パー・ビュー番組☞36ページ）

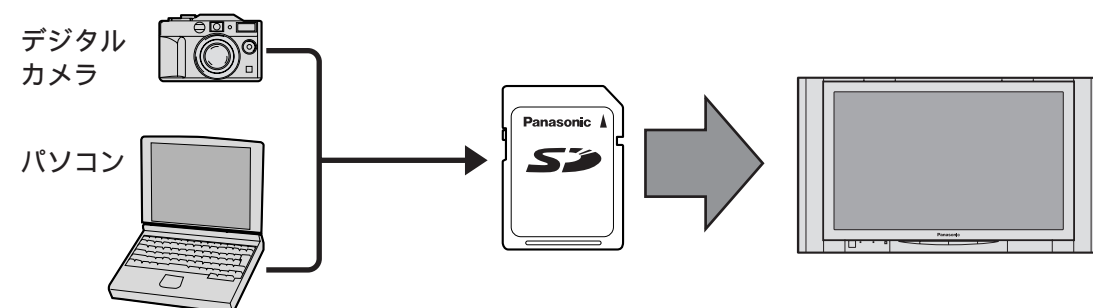
お知らせ

- 録画機器側で別の予約を設定されて予約が重なった場合などは、ご希望の番組が録画できない場合があります。
- 一度開始した予約動作を中止して他の予約を実行することはありません。
- チャンネルが異なる番組を時間を続けて録画予約した場合、前の番組の録画が約5秒早く終了します。

SDメモリーカードについて

表面　裏面

SDメモリーカードは、「Secure Digital」の頭文字をとった名前で著作権保護機能を内蔵したメモリーカードです。24mm×32mm×2.1mmの切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーで、MD（ミニディスク）やCD（コンパクトディスク）、カセットテープに替わる次世代の記録媒体です。

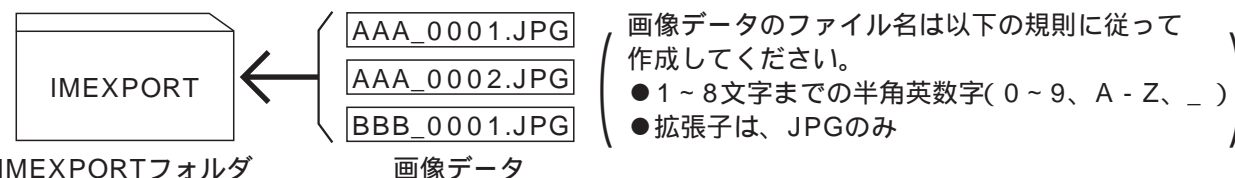
本機では、デジタルカメラやデジタルビデオカメラなどで用意した画像データや、パソコンで編集した音楽データを再生することができます。（本機ではテレビの映像や音声を記録することはできません。）

画像データ 音楽データ を記録　　画像データ 音楽データ を再生

本機で再生できる画像データは

- デジタルカメラで撮影した画像（JPEG形式）。（画像データの規格については下記を参照）
- パソコンで編集した画像（JPEG形式）はSDメモリーカードの一番上の階層に「IMEXPORT」と言う名前のフォルダを作成して、その中に画像データを入れると見られます。

IMEXPORT ← AAA_0001.JPG / AAA_0002.JPG / BBB_0001.JPG

IMEXPORTフォルダ　画像データ

画像データのファイル名は以下の規則に従って作成してください。
- 1～8文字までの半角英数字（0～9、A－Z、_）
- 拡張子は、JPGのみ

本機で再生できる音楽データは

- AAC方式の音楽データ
  ただし、サンプリング周波数がハーフレート（24kHz、22.05kHz、16kHz）のデータは再生できません。

SDメモリーカードの使用上のお願い

SDメモリーカード使用中（「SDカード」画面での操作中）は電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

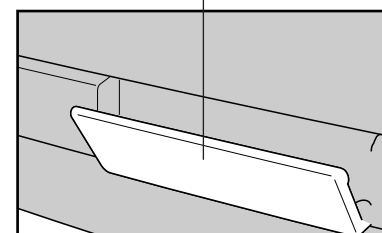
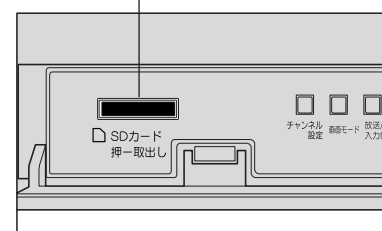
再生できる画像データの規格
- DCF規格の画像データ
- SDメモリーカード対応の機器間データ転送用フォルダ「IMEXPORT」のExif2.1以上の画像データ
  ただし、ファイル名が日本語の場合は、表示できません。

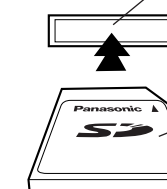
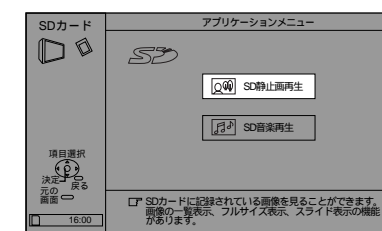
DCF（Design rule for Camera File system）
デジタルカメラの統一フォーマットとしてJEITA（電子情報技術産業協会）によって制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器間で画像ファイルを相互に利用することが簡単にできます。

AAC（Advanced Audio Coding）
音声符号化の規格の一つです。
CD（コンパクトディスク）並みの音質の音楽データを約1／12にまで圧縮できます。

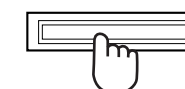
SDメモリーカードの入れかた

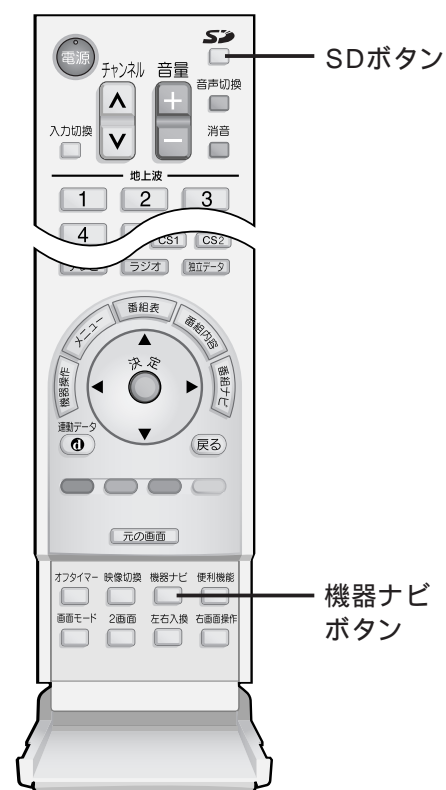
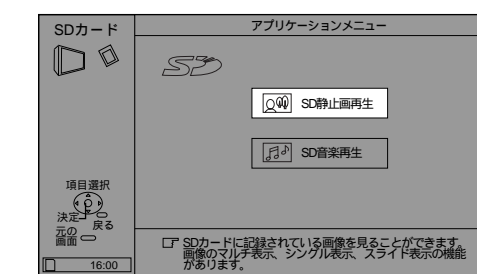
1 本機前面の扉を開ける

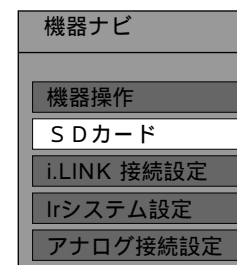
「△」部を押す

SDメモリーカード挿入口

2 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカード挿入口

- カードの表面を上にして、奥まで押し込んでください。
- 電源を入れたままSDメモリーカードを挿入すると「SDカード」画面が表示されます。ただし、予約実行中の場合は表示されません。

3 本機の前面扉を閉める

SDメモリーカードの抜きかた

- 挿入されているSDメモリーカードを奥に押して指をはなせば出てきます

ご注意
- 必ず「SDカード」画面を消してから抜いてください。
  読み込み中に抜くとデータが破壊されることがあります。

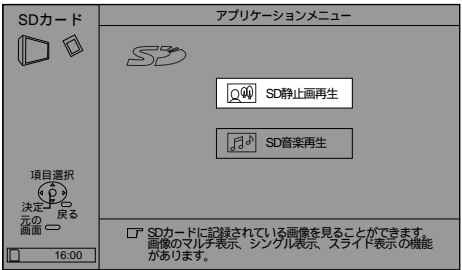
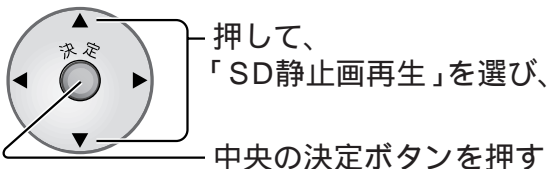
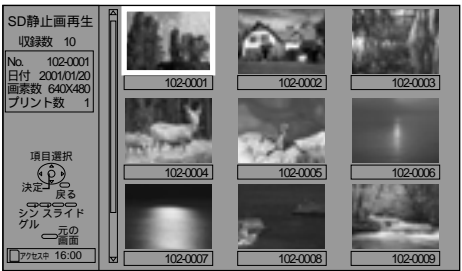
「SDカード」画面を表示させる

押して
「SDカード」画面を表示させる

もう一度、押すと元のテレビ画面に戻ります。

お知らせ
- 「SDカード」画面は、「機器ナビ」画面を表示させてから「SDカード」の項目を選んで決定しても、表示させることができます。

SDカードやi.Link機能を使う

SDメモリーカードの画像を見る

まず、SDボタンを押して「SDカード」画面にする。

押して、「SD静止画再生」を選び、

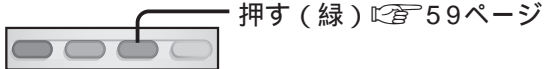
中央の決定ボタンを押す

「SDカード」画面

「SD静止画再生（マルチ表示）」画面

画像を見るには、3つの方法があります

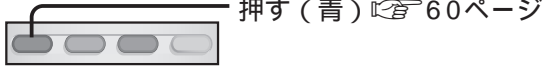
「SD静止画再生」画面を表示させた状態で、操作します。

マルチ表示

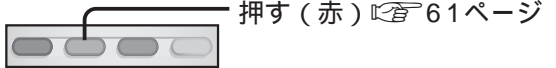
画面に最大9個の縮小画像を表示させて見ることができます。

押す（緑）☞59ページ

シングル表示

1つの画像ずつ、画面に大きく表示させて見ることができます。

押す（青）☞60ページ

スライド表示

連続して画像を表示させて見ることができます。

押す（赤）☞61ページ

「マルチ表示」「シングル表示」「スライド表示」は、「表示方法選択」画面からも切換えできます。

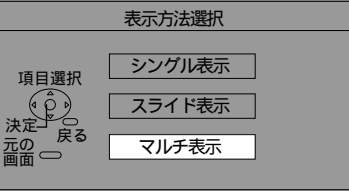
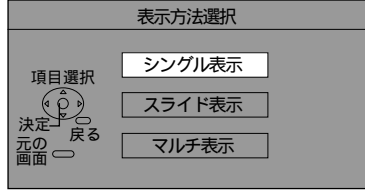
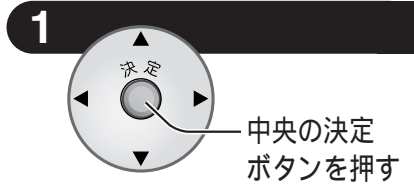
「SD静止画再生」画面を表示中

1

中央の決定ボタンを押す

2

項目を選び、

中央の決定ボタンを押す

SDメモリーカードの画像を見る（マルチ表示）

SDメモリーカードに入っている画像データを一度に最大9個の縮小画像で表示させることができます。
また各画像の日付や画素数などの確認も行うことができます。

押して、カーソルを移動させて、画像を確認する

お知らせ

- 元の画面 で「SD静止画再生」画面が消えます。
- サムネイル（縮小画像データ）のない場合は、マルチ表示できません。

SDメモリーカードの画像を見る（シングル表示）

SDメモリーカードに入っている画像を1つずつ大きく表示させて見ることができます。横に向いた画像や上下反転した画像を回転させたり、拡大、縮小させることができます。

まず、57、58ページの操作で「シングル表示」画面にする。

押して、画像を切換える

SDメモリーカードに記録されている画像の総枚数表示

表示中の画像の倍率表示

「SD静止画再生（シングル表示）」画面

画像情報（現在表示されている画像）（☞59ページ）

アクセス中表示（☞59ページ）

SDボタン

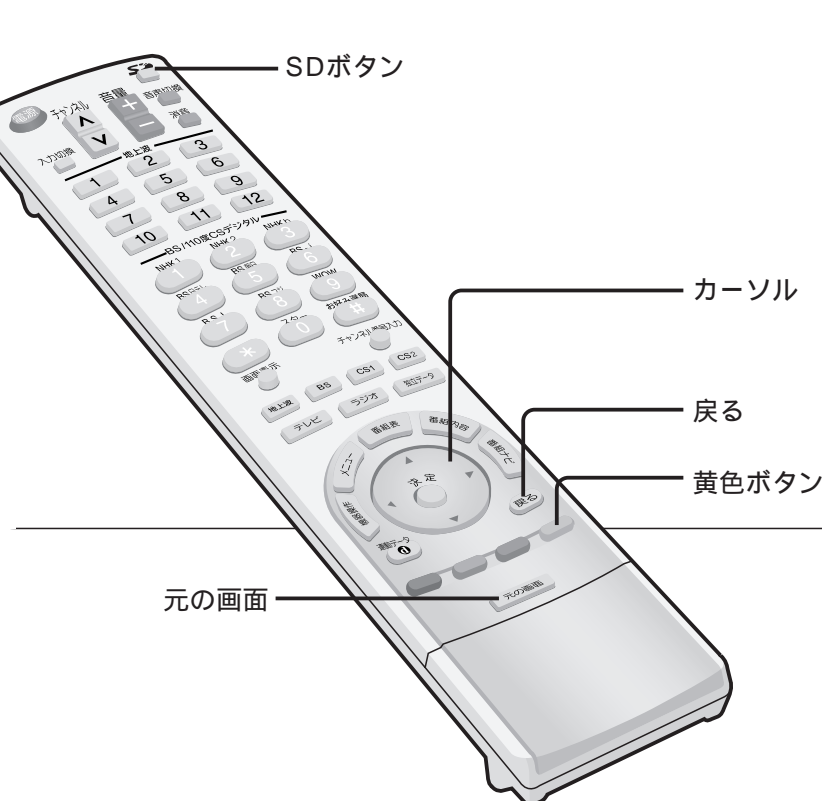
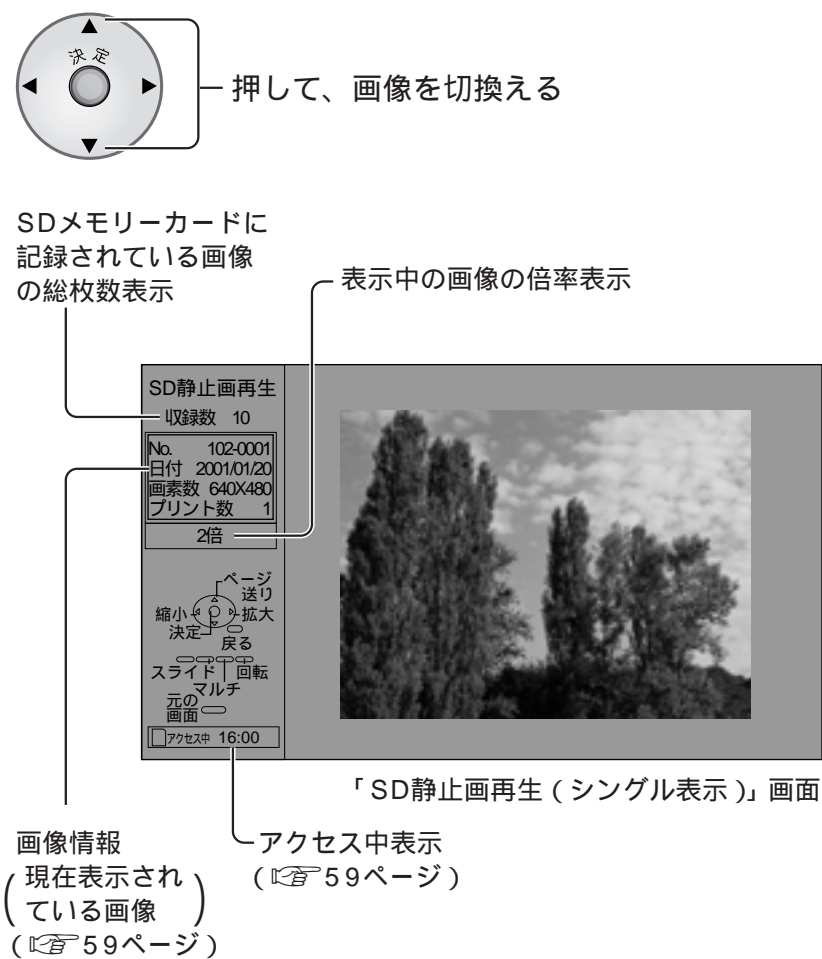
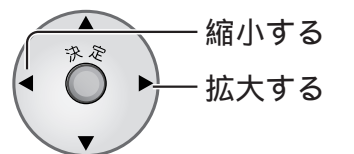
カーソル

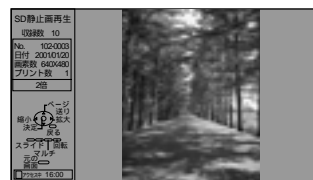
戻る

黄色ボタン

元の画面

画像を拡大、縮小させる

縮小する

拡大する

● 「2倍」、「原寸」、「1／2倍」の切換えができます。

画像を回転させる

黄色ボタンを押す

● 黄色ボタンを押すごとに、時計回りに90度ずつ回転します。

お知らせ

● 元の画面 で「SD静止画再生」画面が消えます。
● 拡大や縮小させた画面を回転させると「原寸」で表示されます。

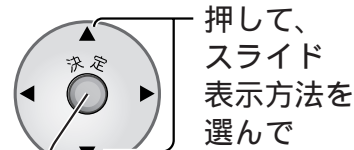
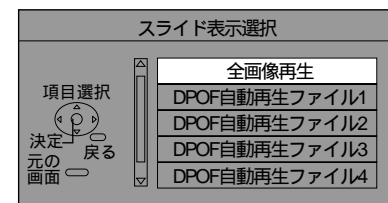
SDメモリーカードの画像を見る（スライド表示）

SDメモリーカードに入っている画像を連続して見ることができます。

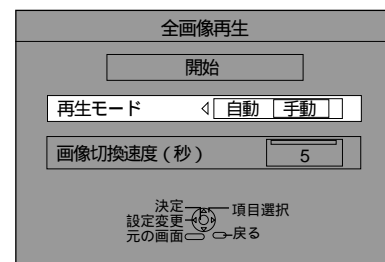
まず、57、58ページの操作で「スライド表示」画面にする。

1

SDメモリーカードに「DPOF自動再生ファイル*」が入っていない場合は、下記の画面は表示されません。手順❷を行ってください。

押して、スライド表示方法を選んで

中央の決定ボタンを押す

● 「全画像再生」を選ぶとすべての画像を「マルチ表示」画面の順番に表示されます。
● 「DPOF自動再生ファイル」が5個以上あるとき、黄色の△▽マークを表示します。▲▼ボタンで表示送りをしてください。

2

押して、「再生モード」を選び、切換える

手動 リモコンの▲▼ボタンを押すごとに画像が切換わる設定になります。

自動 設定した時間間隔で自動的に画像が切換わります。画像表示間隔を下記の手順で変更することができます。

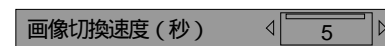
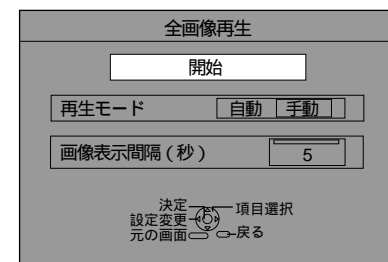
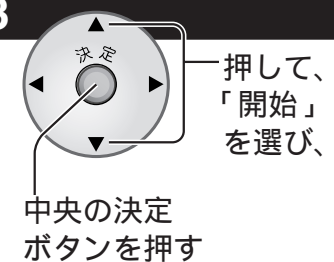
押して、「画像切換速度」を選び、

秒数を切換える

画像切換速度（秒） 5

3

押して、「開始」を選び、

中央の決定ボタンを押す

スライド表示が始まります

● 「再生モード」を「手動」に設定した場合は、▲▼ボタンで画像を切換えてください。

スライド表示を止めるには

● 決定 を押して、「表示方法選択」画面を表示させます。（☞58ページ）
この場合、「スライド表示」を選ぶか、戻る で、スライド表示の再開ができます。

＊DPOF自動再生ファイルとは

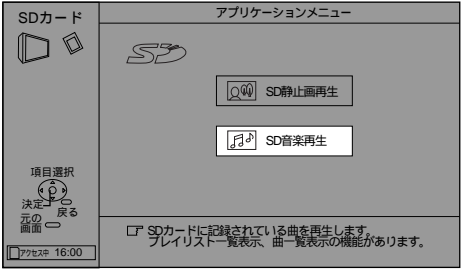
● スライド表示のために画像を表示させる順番を記述したファイルです。本機では、このファイルを作成することはできません。

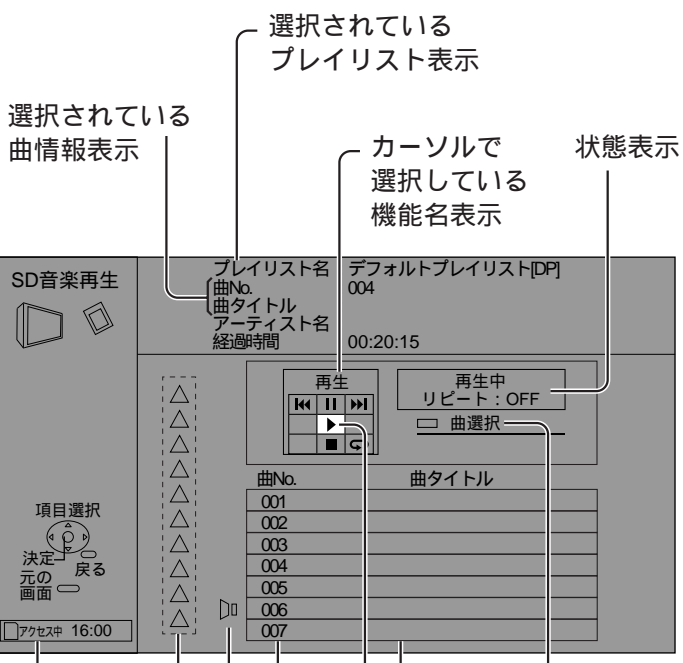
お知らせ

● 横に向いた画像は、「シングル」画面で、画像を回転させると、正常に表示させることができ、その設定でスライド表示されます。
● 元の画面 で「SD静止画再生」画面が消えます。

SDメモリーカードの音楽を聴く

SDメモリーカードに入っている音楽を再生することができます。

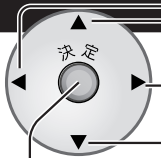
まず、SDボタンを押して「SDカード」画面にする。

1 押して、「SD音楽再生」を選び、中央の決定ボタンを押す

2 押して、操作したい機能にカーソルを合わせ、中央の決定ボタンを押す

選択されているプレイリスト表示 / 選択されている曲情報表示 / カーソルで選択している機能名表示 / 状態表示 / 再生中表示 / 曲番号 / 曲タイトル / アクセス中表示（☞59ページ） / 操作ボタン（下記参照） / 曲選択（☞63ページ） / 再生曲表示

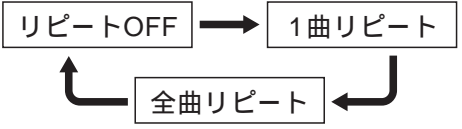
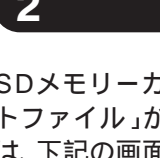
「SD音楽再生」画面

SDボタン

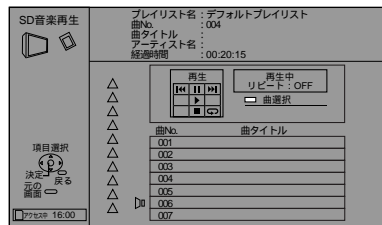
❶・❷

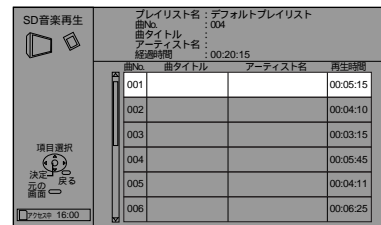
操作ボタンについて

1つ前の曲へ / 次の曲へ / 一時停止 / 再生 / 停止 / リピート

● リピートは押すごとに下記のように切換わります。

リピートOFF → 1曲リピート → 全曲リピート → リピートOFF

聴きたい曲を選んで再生する

1 押して、「曲選択」を選び、中央の決定ボタンを押す

2 SDメモリーカードに「プレイリストファイル」が入っていない場合は、下記の画面は表示されません。手順❸を行ってください。

押して、プレイリストファイルを選び、中央の決定ボタンを押す

3 押して、聴きたい曲を選び、中央の決定ボタンを押す

再生が始まり、手順❶の画面が表示されます。

プレイリストファイルとは

● 再生する曲と順番を記述したファイルです。本機は、このファイルを作成することはできません。

お知らせ

● 戻る で1つ前の画面に戻ります。また、元の画面 で「SD音楽再生」画面が消えます。
● 画面上に表示しきれない曲やファイルがあるとき、黄色の△▽マークを表示します。▲▼ボタンで表示送りをして確認してください。

SDカードやi.Link機能を使う

D-VHSデッキやハードディスクビデオレコーダーの操作

画面上に操作パネルを表示して、D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーの基本的な操作ができます。（当社製D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダーのみ）

本機でi.LINK対応機器を操作するには、操作画面を表示させます。
表示された操作画面で▲▼▶◀ボタンと決定ボタンで操作できます。

リモコンの機器操作ボタンで操作画面を表示させる場合

機器操作

何回か押して、操作したい機器のパネルを表示させる

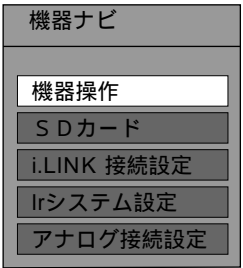
例 D-VHSビデオデッキの場合

「機器操作」画面から操作画面を表示させる場合

1

押して、「機器ナビ」画面を出し、

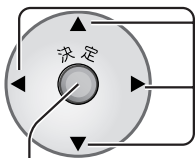
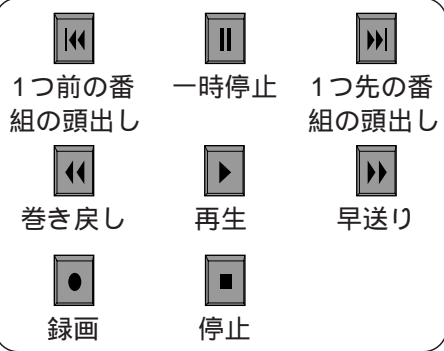
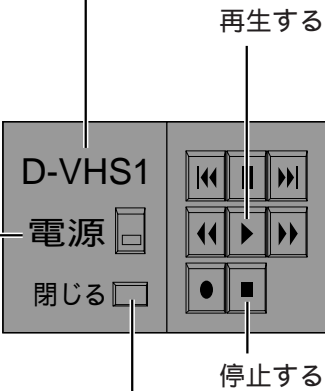
押して、機器操作を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、操作したい機器を選び、

中央の決定ボタンを押す

お知らせ

- **i. LINK接続設定されていないと、i. LINK端子に接続されていても操作画面は表示されません。（i. LINKの接続☞90ページ、i. LINK接続設定☞120ページ）**

お願い

- **大切な番組を録画する場合は、予約設定で録画予約をしてください。操作画面から録画を行うと、操作した画面が録画される場合があります。（番組の録画や予約をする☞42～55ページ）**
- **録画モードは、録画機器側で設定してください。**
- **操作する機器の取扱説明書もよくお読みください。**

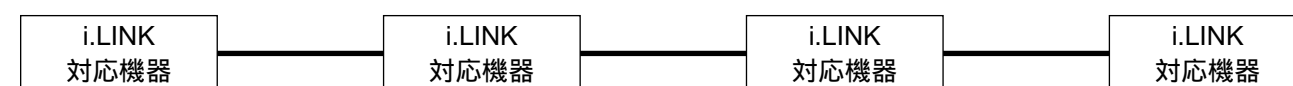
お知らせ

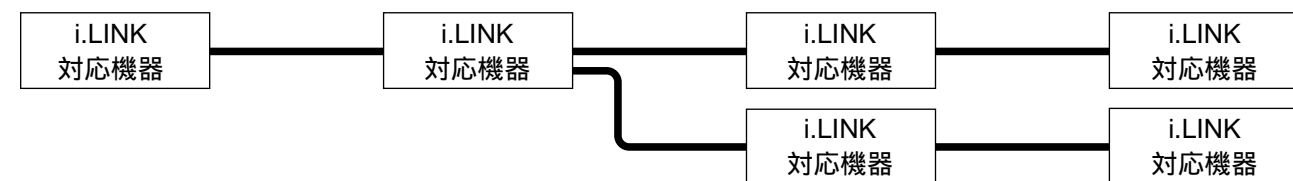
- **予約中の機器は操作パネルが表示できません。**
- **1台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーが録画中の場合、もう1台のD-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーの操作画面は表示できません。**
- **操作中は、本機の機能（チャンネル一覧など）が一部使用できなくなります。**
- **地上波放送を見ているときは、機器操作パネルで録画を選択しても、録画はできません。**

i.LINKについて

i.LINK（アイリンク）とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェース IEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会（IEEE）によって標準化された国際標準規格です。
現在、100 Mbps／200 Mbps／400 Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれＳ100、Ｓ200、Ｓ400と表示されます。本機では最大400 Mbpsの転送が可能なため、S400と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせず機器を接続していくことができます。高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。

i.LINKの接続方法

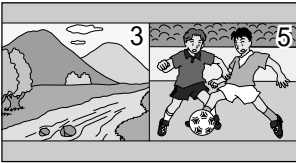
i.LINK対応機器の接続はi.LINKケーブルで接続します。最大17台まで接続することができます。ただし、本機で確認できるi.LINK対応機器は15台までです。

データは接続したすべてのi.LINK対応機器に流れます。
操作したいi.LINK対応機器の間に別のi.LINK対応機器が接続されていても、機器とデータのやりとりや操作ができます。

i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。
ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。

本機で操作できるi.LINK対応機器は

- 本機では、当社製i.LINK対応D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーのうち同時に2台まで接続して、基本的な操作のみができます。
- 当社製i.LINK対応D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダーでは、本機を使用してデジタル録画した衛星デジタル放送を再生し、本機で視聴することができます。

i.LINK接続上のお願い

- 本機は最大転送速度が400 Mbpsのため、S400対応以上の4ピンi.LINKケーブルをご使用ください。（☞90ページ）
- i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKケーブルを外したり、接続したり、電源のオン／オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
- 接続が輪（ループ接続）にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。
- i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータを中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えできます。（☞121ページ）
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。

2画面で楽しむ

2画面にすると右画面で他のチャンネルの検索をしたり、ビデオの録画状態をチェックしたりできます。

2画面にする

1

2画面

押す

1画面に戻すときは再度押す。

（前回選んでいた画面になります）

例 2画面ノーマルのとき

■左画面のチャンネルや入力画面は

1画面のときと同様にチャンネルボタンや入力切換ボタンで直接選べます。

画面を切換えて楽しむ

2

画面モード

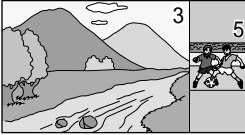
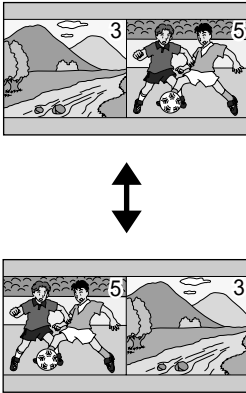
押す

2画面フル

2画面ノーマル

PoutP

左右入換

押す

例 2画面ノーマルのとき

右画面のチャンネルは、

右画面操作

押して、

の表示がある間（約10秒間）にチャンネルボタンを押す

■ビデオなどを見るときは、

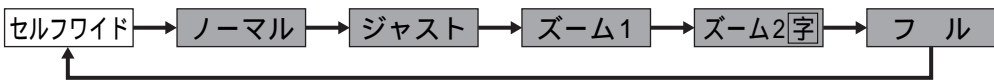
の表示がある間に入力切換ボタンを押して切換えます。

お知らせ

- 2画面のとき、本機背面の「モニター出力」からは左画面が出力されます。
- 2画面を左右別々の回路で処理するため、音質や映像の鮮明さに若干の差があります。
- 電源を「切」、「入」すると、1画面に戻ります。
- 右画面の音声は右側のイヤホン端子をご利用ください。
- テレビゲームを2画面で見るときは、テレビゲームを右画面にしてください。（映像の乱れを防ぐため）

＜視聴可能な2画面の組み合わせ一覧表＞

		右画面			
		地上放送	ビデオ入力（1、2）	色差入力（1、2）	衛星デジタルまたはi.LINK接続機器
左画面	地上放送	○※	○	○	○
	ビデオ入力（1、2）	○	○※	○	○
	色差入力（1、2）	○	○	○※	○
	衛星デジタルまたはi.LINK接続機器	○	○	○	×

※同じ映像を左右画面で同時には見られません。

画面のサイズを変える

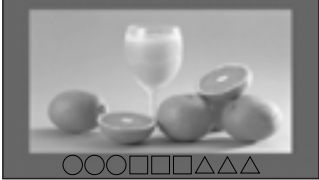
映像に合わせて映りかたを換える

本体のボタンでも操作できます。

画面モード

押すごとに画面モードが切換わります。（表示が消えてから押すと セルフワイド に戻ります。）

- セルフワイド に設定すると、
「横長の映像」のときは画面一杯に、
「4：3映像」のときは142ページで設定したジャスト画面かノーマル画面に、
自動的に切換わります。

こんな映像のときは	画面モードと画面の変化	
4：3映像	ノーマル	普通の映像（4：3）そのまま
	ジャスト	横に広がり、違和感の少ない映像に
横　長	ズーム1	画面いっぱいに映像を拡大
字幕入り	ズーム2字	拡大したまま、下部の文字が見えるように
縦　長	フル	横に広がり、正常な映像に

お知らせ

- セルフワイドでコマーシャルのときなど画面サイズが変わって見づらく思われるときは
画面モードボタンでご希望の画面モードに設定してください。
- ゲームソフトで画面が欠けるときは
画面モードボタンで画像の欠けない「フル」か「ノーマル」に設定してください。
- 画面モードは地上波放送、衛星デジタル放送（またはD-VHS）、ビデオ1、2・色差ビデオ1、2ごとに記憶します。
- 525p（480p）信号のときは「セルフワイド」には切換わりません。
- 750p（720p）信号、1125i（1080i）信号のときは「フル」に固定されます。
- S2映像端子からS1またはS2映像を入力するとS1映像は「フル」、S2映像は「ワイド」になります。
- ID-1信号を検出したときも、画面サイズが切換わります。（☞143ページ）

画面の位置やサイズを調整する

調整画面の出しかた

1

押して、調整したい画面モードにする

2

押して、「メニュー画面」を出す

押して、「調整」メニューにする

3

押して、「画面位置／サイズ」を選び、決定を押す

例「ズーム」画面の場合

ご注意

- このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

お知らせ

- 本機背面の「モニター出力」端子からの信号は画面サイズや位置を調整しても変わりません。

あとは、右ページの手順で設定

画面の幅を切換える

ノーマル画面のとき

（サイズ「1」で、映像の両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にします。）

押すと、広がります。（サイズ「1」）

押すと、狭まります。（サイズ「2」）

（サイズ「1」）　（サイズ「2」）

ジャスト画面のとき

（サイズ「1」で、映像の両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にします。）

押すと映像を左右縮小します。（サイズ「1」）

押すと映像を左右に拡大します。（サイズ「2」）

（サイズ「1」）　（サイズ「2」）

画面の縦サイズを変える

1080i（1035i）映像のとき

押すと、サイズ「1」になります。

押すと、サイズ「2」になります。

画面外にはみ出た映像を見る

ズーム1・ズーム2字・ジャスト 画面、およびワイドクリアビジョン映像のとき

押すと、映像が上がります。

押すと、映像が下がります。

- 上下の調整は、「ズーム1」、「ズーム2字」およびワイドクリアビジョン映像では、連続変化し、「ジャスト」では、上下各1段階です。

■標準に戻すとき→

■「メニュー」画面に戻るとき→ 戻る

■調整が終わったら→ メニュー

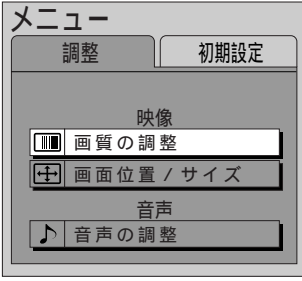
見やすい映像や音にしよう

映像に合った画質を選ぶ（映像メニュー）

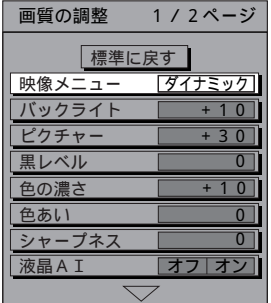
映像ソフトの明るさや、部屋の明るさに合った最適映像で楽しめます。

12ページの手順で「調整」メニューにしてから、次の操作をしてください。

1

「画質の調整」を選び、

中央の決定ボタンを押す

「調整メニュー」画面

2

「映像メニュー」の項目を選び、

選択する

映像メニュー スタンダード

↓ 標準の映像で見たいとき

映像メニュー シネマ

↓ 映画のとき

映像メニュー ダイナミック

明暗がはっきりしたメリハリのある画面

押して、終了する

お知らせ

● 選んだ映像メニューは、地上波放送、衛星デジタル放送、ビデオ1、2、色差ビデオ1、2ごとに記憶します。

映像のざらつき感を少なくする（NR）

12ページの手順で「その他の設定」画面にしてから、次の操作をしてください。

1

押して、「NR」を選ぶ

2

押して、「オン」を選ぶ

NR オフ オン

押して、終了する

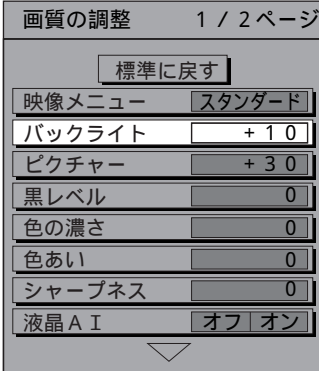
お知らせ

● NRの「オフ」・「オン」は、地上波放送、衛星デジタル放送、ビデオ1、2、色差ビデオ1、2ごとに記憶します。

映像メニューの内容を調整する

「映像メニュー」の内容をお好みの画質に調整することができます。

左ページの手順で調整したい「映像メニュー」を選んでから、次の操作をしてください。

1

項目を選択し

画質の調整 1／2ページ
標準に戻す
映像メニュー スタンダード
バックライト +10
ピクチャー +30
黒レベル 0
色の濃さ 0
色あい 0
シャープネス 0
液晶AI オフ オン

画質の調整 2／2ページ
色温度 低 中 高
テクニカル 切 入

2

調整する

バックライト	お好みに合わせて見やすい明るさに
ピクチャー	部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに
黒レベル	夜の画面や髪の毛などを見やすく
色の濃さ	やや、うすめの色に
色あい	肌色をきれいに
シャープネス	シャープな映像に
液晶AI	「オン」にすると黒や白がハッキリします
色温度	お好みの色調に（低：暖色、高：寒色）
テクニカル	映像メニュー「スタンダード」「シネマ」のときに表示されます。（詳しくは下欄参照）

押して、終了する

■設定を「標準」に戻したいときは

▲▼で 標準に戻す を選び を押す。

お知らせ

● 調整値は色差（または衛星デジタル）の525i、525p、1125i、750pそれ以外の映像ごとに、さらに映像メニュー（スタンダード、シネマ、ダイナミック）ごとに記憶します。

●「ピクチャー」を明るい映像で上げても変化しません。また暗い映像で下げても変化しません。

画質をより細かく調整する

「映像メニュー」が「スタンダード」「シネマ」のときのみ調整ができます。

上記の手順❷で「テクニカル」を選んでから、次の操作をしてください。

1

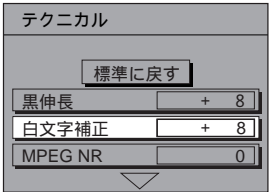
押して、「入」にし、

押して、テクニカル画面にする

画質の調整 2／2ページ
色温度 低 中 高
テクニカル 切 入

2

押して、項目を選択し

3

調整する

■「画質の調整」画面に戻すとき ▲▼で「標準」より上、または「MPEG NR」より下を選ぶ

項　目	内　容
黒　伸　長	中間より暗い部分の階調変化を調整します。
白文字補正	白い文字などの白さを強調します。
MPEG NR	MPEG映像のノイズ感を軽減します。（信号によっては効かない場合があります。）

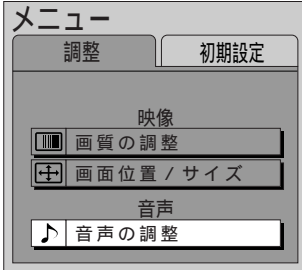
音声に合った音質を選ぶ（音声メニュー）

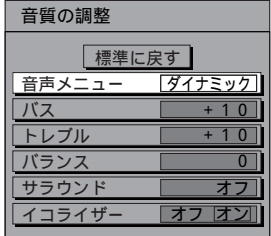
映画や音楽など、お好みに合わせて音質を変えられます。

12ページの手順で「調整」メニューにしてから、次の操作をしてください。

1

「音声の調整」を選び、

中央の決定ボタンを押す

「調整メニュー」画面

2

「音声メニュー」の項目を選び、

選択する

快聴は少し聞こえにくくなったと思われる高齢の方へのおすすめ機能です。

小さな音・大きな音を聞きやすい音量に自動調整

音声メニュー　スタンダード

送られてくるそのままの音

音声メニュー　ダイナミック

メリハリ感を強調した音に

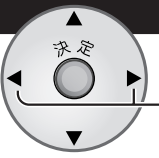
音声メニュー　快聴

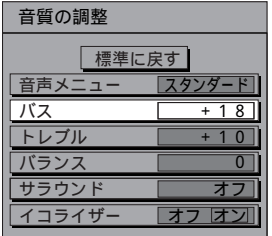
音の高域部分（4kHz付近）を強調

押して、終了する

お知らせ

- 選んだ音声メニューは、地上波放送、衛星デジタル放送、ビデオ1、2、色差ビデオ1、2すべて共通です。
- 音声メニュー（オート、快聴）は聞きとりにくい小さな音や、急な大きな音も聞きやすい音量に自動調整します。（音量ボタンで調整した数字はそのまま。）

お好みの音質にしよう

左ページの手順で調整したい「音声メニュー」を選んでから、次の操作をしてください。

1

項目を選択し、

音質の調整
標準に戻す
音声メニュー　スタンダード
バス　+18
トレブル　+10
バランス　0
サラウンド　オフ
イコライザー　オフ　オン

お知らせ

- 「バス」「トレブル」「バランス」「サラウンド」は音声メニューごとに記憶します。
- 2ヵ国語（二重）放送で「主＋副」音声のときはサラウンドは「オフ」になります。
- 「イコライザー」は「左画面/•」端子にヘッドホンを接続しているときは「オフ」になります。
- サラウンド「オン」でご使用中に音が歪む場合は、サラウンドを「オフ」にしてください。

2

調整する

バス	低音を調整するとき
トレブル	高音を調整するとき
バランス	左右の音量を調整するとき
サラウンド	臨場感のある音声で楽しむとき
イコライザー	スピーカーの性能を最大限にします（ふだんは「オン」で）

「サラウンド」を「オン」にすると

アナログ放送のステレオ音声やソフト再生のとき
サラウンド　ワイド

アナログ放送のモノラル音声のとき
サラウンド　モノラル

デジタル放送やi.LINK入力のとき
サラウンド　アドバンスド

になります。

押して、終了する

■調整を「標準」に戻したいときは

▲▼で 標準に戻す を選び 決定 を押す。

■アドバンスドサラウンドとは

音に広がりを出すサラウンド機能のひとつです。5.1chサラウンドデジタル放送の番組やソフトの音声に対して特に有効で、本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。

- 2CH以上のデジタル放送やi.LINK入力のときに効果があります。
- 本体正面中央の位置で視聴されると効果的です。
- 番組やソフト、使用環境によっては効果が出にくいものや出ないものがあります。
- 「アドバンスド」でご使用中はヘッドホン／イヤホン端子や背面のモニター出力および光出力（PCM時）からも「アドバンスド」効果のある音声が出ます。（i.LINK端子の音声には働きません。）

映像や音声を切換える

2ヵ国語（二重）放送の 副音声を聞く

音声切換

押すごとに選べます

日本語を聞くとき　主
↓
外国語を聞くとき　副
↓
日本語と外国語を聞くとき　主＋副

二重音声について

二重音声には2種類あります。
- 2ヵ国語放送
  主音声（日本語）と副音声（外国語）を選んで聞ける情報（主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。）
- 音声多重放送
  主音声とは別の音声（副音声）を選んで聞ける情報

衛星デジタル放送の音声信号を切換えるとき

音声が複数ある番組のときは、音声を切換えて楽しむことができます。

音声切換

押すごとに選べます

（例）音声が1～3まであって、音声1が二重音声の場合

音声１（主）→ 音声１（副）→ 音声１（主＋副）→ 音声2 → 音声3 → 音声１（主）

■ステレオ放送で雑音があるときは

音声切換

押してモノラル音声にすると聞きやすくなります。
（再度押すとステレオに戻る）

衛星デジタル放送の映像信号を切換えるとき

映像が複数ある番組のとき

映像切換

押すごとに映像を切換えて楽しむことができます。

映像１ → 映像2 → 映像3 → 映像１

マルチビュー放送のとき

映像切換

押すごとに主番組、副番組の切換えができます。

副番組は最大で2つあります。
また、主番組、副番組に複数の映像がある場合も映像の切換えができます。

例 主番組に2つの映像、副番組に1つの映像がある場合

お知らせ

切換えできる音声は番組により異なります。また切換えた信号が有料な場合もあります。
- ステレオ放送は地上波放送の場合のみ、モノラル（強制モノラル）に切換えができます。

2ヵ国語（二重）放送のとき
- 地上波（VHF／UHF）放送のときに電源を「切」「入」すると、「主」に戻ります。
- 放送によっては「主」で原語を、「副」で日本語を送る場合があります。
- 外部入力時は、接続機器側で切換えてください。ただし、i.LINK接続のD-VHSビデオデッキでデジタル録画した衛星デジタル放送の場合は本機で切換えてください。
- 有料番組を購入するときは、画面の表示に従って操作してください。

もくじ・・・・・準備・設置編／その他

接続と設置について　ページ 80〜91

地上波放送を見るために　ページ 92〜105

衛星デジタル放送を見るために　ページ 106〜116

接続した機器を楽しむために（必要なとき）　ページ 117〜125

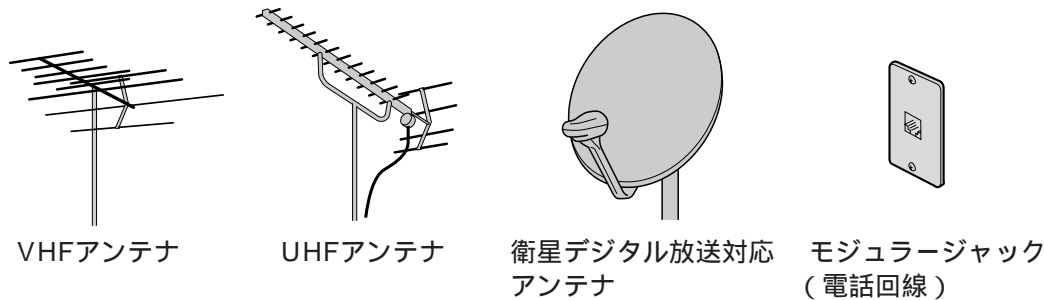
各機能の設定（必要なとき）　ページ 126〜145

テレビを上手に使うために　ページ 146〜161

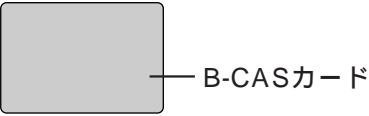
本機ご使用の前に

お買上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

❶ アンテナや電話回線を接続する

（☞82～84ページ）

※110度CSデジタル放送を受信する場合、110度CSデジタル対応の衛星アンテナが必要です。

❷ B-CAS（ビーキャス）カードを挿入する

（☞85ページ）

❸ ビデオデッキなどを接続する

ビデオカメラやゲーム機	☞ガイド編8ページ
ビデオデッキ	☞89ページ
D-VHSビデオデッキ	☞90ページ
オーディオ機器	☞91ページ

付属品の確認

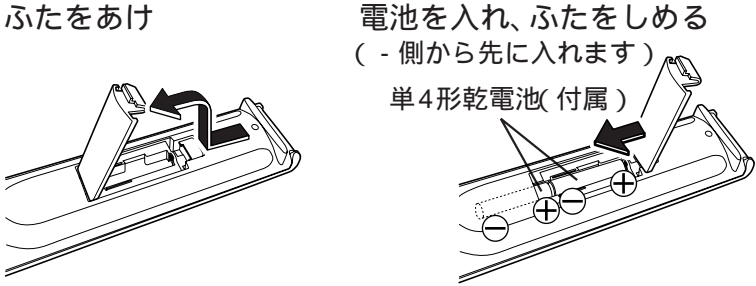
設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。（　）は個数です。

□リモコン ……………（1）	□単4形乾電池 ……（2）（リモコン用）	□F型接栓 ………………（1）（VHF/UHFアンテナ用）	□モジュラー分配器 …（1）（電話回線の2分配用）
		4C-2V用	
□Irシステムケーブル …（1） 両面テープ …………（1）	□B-CAS（ビーキャス）カード …（1）	□モジュラーケーブル …（1）（電話回線用：10m）	

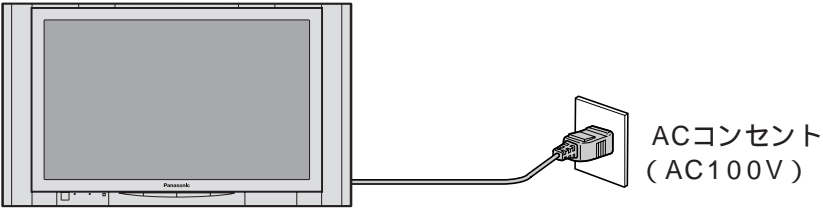
イラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

❹ リモコンに電池を入れる

ふたをあけ

電池を入れ、ふたをしめる
（⊖側から先に入れます）

お願い

- リモコンに液状のものをかけないように。
- リモコンを落とさないように。

❺ 電源プラグを差し込み電源を入れる

❻ 地上波の受信設定をする

（☞92～105ページ）

❼ 衛星デジタルの受信設定をする

（☞106～116ページ）

これで、基本の接続と設定は終了です。
操作編（☞2ページ～）をご覧になり、テレビをお楽しみください。

お知らせ

- 本機をご使用の際は、別売の取り付け・設置オプションが必要です。
  本機を設置させる前に、お求めの販売店にご相談ください。

設置オプション（別売）の紹介（2003年2月現在）

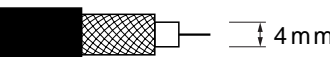
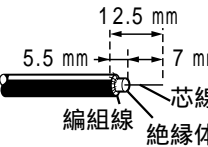
■液晶テレビ台（TY-S32LX10）
■据え置きスタンド（TY-ST32LX10）
■壁掛け金具（TY-WK32LX10）

アンテナ線の接続

アンテナ線を加工する

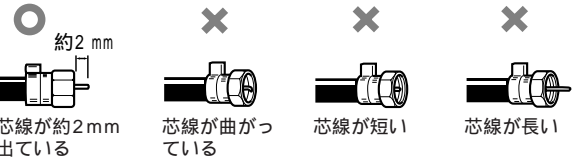
同軸ケーブル（別売）を加工する

付属のF型接栓をお使いの際は、同軸ケーブルの太さが4Cタイプをお使いください。

その他のタイプの場合は、専用の接栓（別売）が必要です。

F型接栓（付属）を取り付ける

出ている芯線が約2mmになるようにニッパで切断してください。

お願い

ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。また、先端が曲がっていたり、短かったりしますと接触不良の原因となります。長すぎると、コンバーター部の破損につながる可能性があります。芯線が接栓より約2 mm飛び出す状態に加工してください。

お知らせ

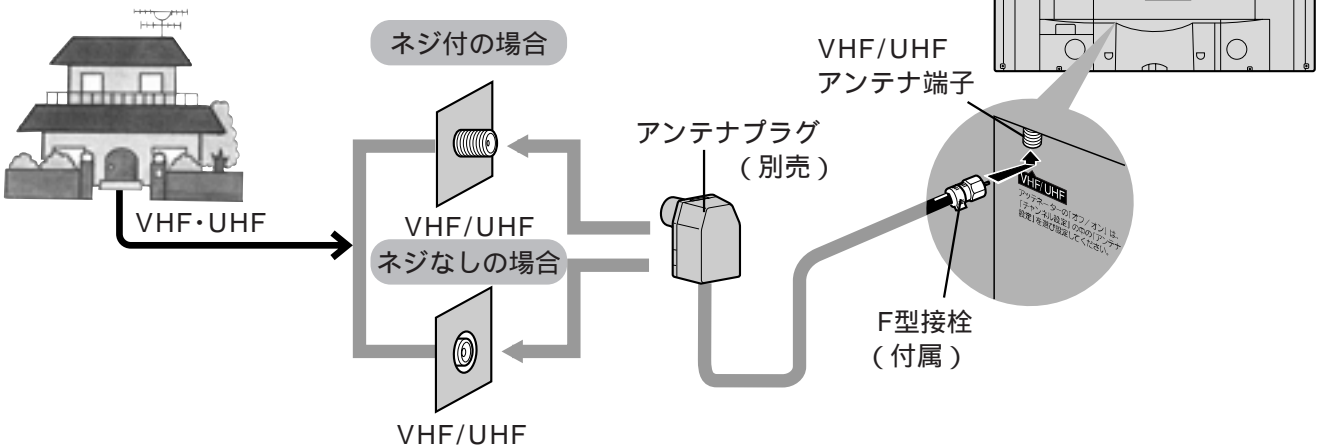
- 平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
  ※電波が強すぎて映像が不安定になったり、FMラジオ放送の影響で映像・音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。
- ビデオなどをご使用の場合は、ビデオなどの取扱説明書もご覧ください。

本機が受信できる放送の種類

VHF　：1～12チャンネル
UHF　：13～62チャンネル
CATV　：C13～C38チャンネル
BS／CS：BS・110度CSデジタル放送（従来のアナログBS放送は受信できません。）

壁面にアンテナコンセントがある場合

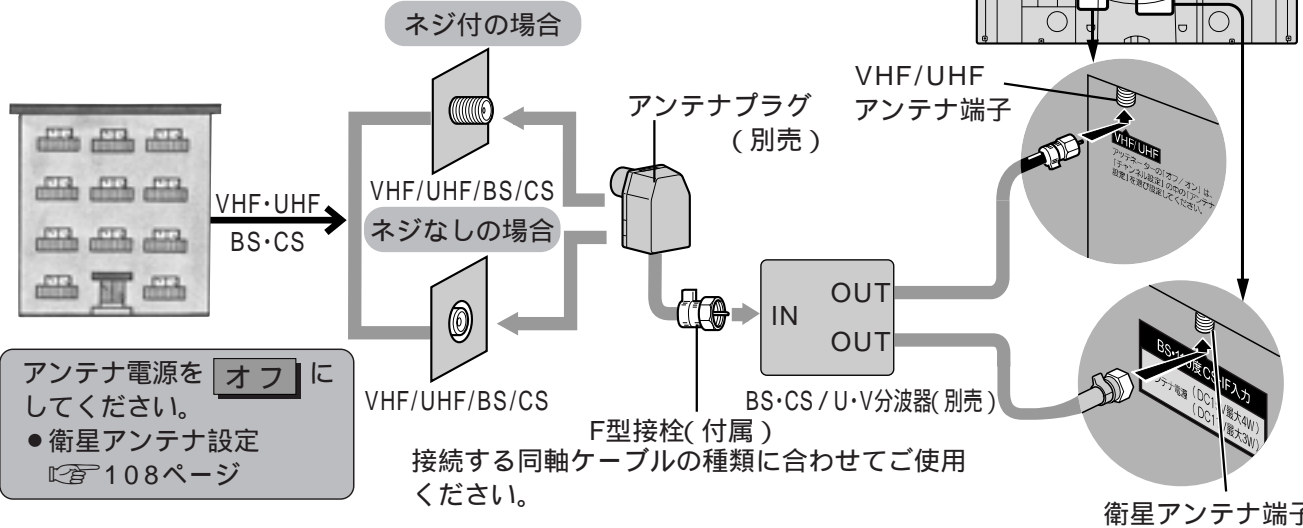
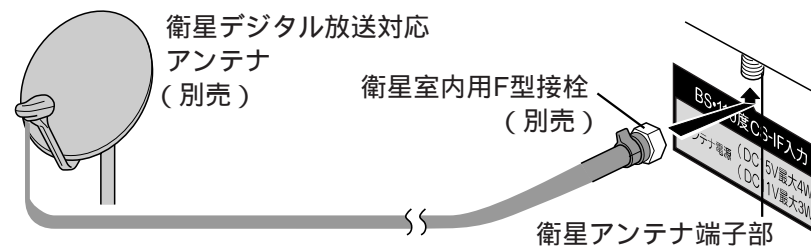
■アンテナ線がVHF/UHF混合の場合
（VHF/UHF別々の場合はアンテナ混合器が必要です。）

VHF・UHF
ネジ付の場合
VHF/UHF
ネジなしの場合
VHF/UHF
アンテナプラグ（別売）
VHF/UHF アンテナ端子
F型接栓（付属）

■マンションなどの共聴システムの場合
（VHF/UHF/BS/CS混合のとき）

VHF・UHF BS・CS
ネジ付の場合
VHF/UHF/BS/CS
ネジなしの場合
VHF/UHF/BS/CS
アンテナプラグ（別売）
VHF/UHF アンテナ端子
IN OUT OUT
BS・CS／U・V分波器（別売）
F型接栓（付属）
※接続する同軸ケーブルの種類に合わせてご使用ください。
衛星アンテナ端子

アンテナ電源を［オフ］にしてください。
●衛星アンテナ設定
☞108ページ

衛星アンテナを個別に立てたとき

衛星デジタル放送対応アンテナ（別売）
衛星室内用F型接栓（別売）
衛星アンテナ端子部

アンテナ電源を［オン］にしてください。
●衛星アンテナ設定
☞108ページ

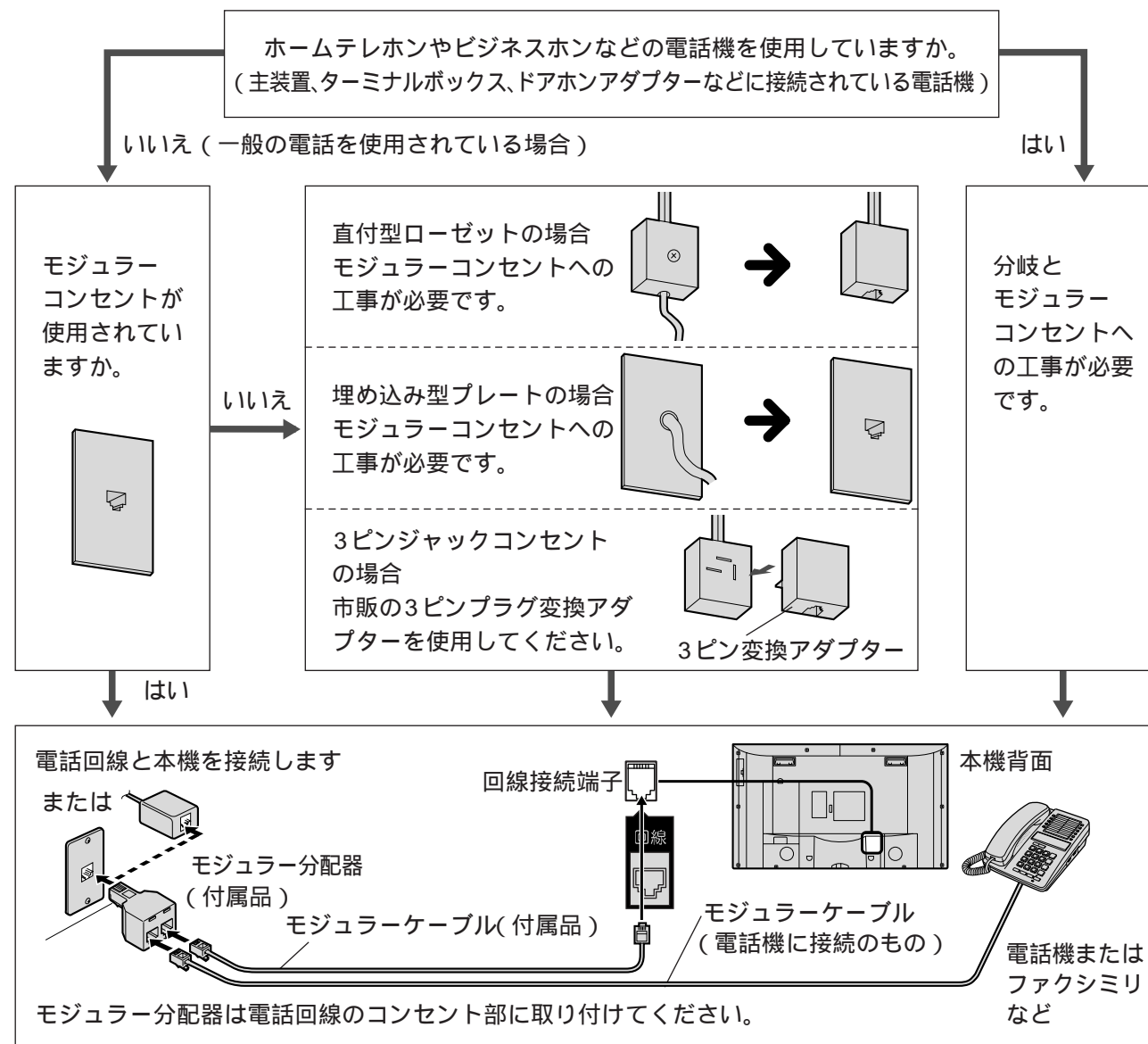
- 衛星アンテナは受信するデジタル放送に合わせてご用意ください。
- 衛星アンテナの設置方法については衛星アンテナの取扱説明書をご覧ください。
- アンテナケーブルは衛星デジタル放送対応の専用ケーブルをご使用ください。

CATVを受信する場合

CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。

電話回線の接続

下記の手順に従って電話回線の接続形態を確認してから、本機との接続を行ってください。

■以下の電話回線には接続できません

- ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがある場合は接続できます。）
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。

お願い

- 電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。
  電話回線の工事に関しては、ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。
- モジュラー分配器は本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
- 付属のモジュラーケーブルは10 mあります。設置場所によってはモジュラーケーブルを壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮し配線処理をしてください。

お知らせ

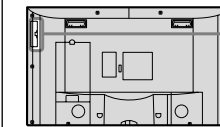
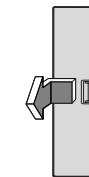
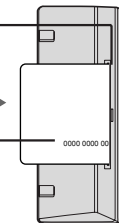
- 付属のモジュラーケーブル(10 m)で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

B-CASカードの挿入（有料放送の契約内容などの管理用）

付属のB-CASカードは、お客様と衛星放送局をつなぐカードです。このカードには個々のお客様独自の番号などが記録されています。ご登録いただくと双方向サービスが可能となり、お客様が放送局からのメッセージを受信できるようになります。カードの梱包に記載の文面をよくお読みのうえ必ずご登録ください。（登録無料）

挿入のしかた

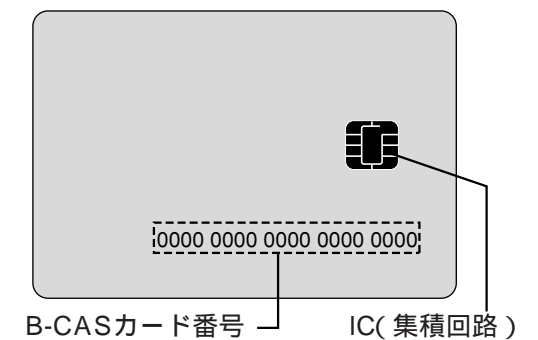
必ず、本体の電源を「切」にしてから、下記の手順に従って挿入してください。

1 本機右側面の扉を開ける

2 B-CASカードを挿入する

<背面から見た図>

カードの矢印表示面を前面（画面側）に向けて、矢印方向へ挿入が止まるまでゆっくりと押し込む。

3 本機右側面の扉を閉める

B-CASカード番号について

B-CASカードには1枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。
(株) ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、ご確認のうえ裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。
（お問い合わせ先 B-CASカスタマーセンター　TEL 0570-000-250）

B-CASカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させないでください。
- 上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- IC（集積回路）部には手をふれないでください。
- 分解加工は行わないでください。
- 上記手順をご覧のうえ、本機右側面のB-CASカード挿入口に、正しく挿入してください。B-CASカードを挿入しないと、有料放送を視聴することができません。
- ご使用中に抜き差しをしないでください。BSデジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、必ず、本体の電源を「切」にしてから、ゆっくりと抜いてください。
B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お願い

- B-CASカード挿入口にはB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。

本体背面端子部について

背面端子部

B-CASカード挿入口
付属のB-CASカードを挿入します。

ご注意
- B-CASカードを挿入するときは、必ず本機の電源を切ってください。(☞85ページ)
- 挿入前に、この取扱説明書の裏表紙にカード番号をご記入ください。
- 本機付属のB-CASカード以外は挿入しないでください。

VHFまたはUHFアンテナ線を接続
(☞83ページ)

i.LINK端子
i.LINK対応機器を接続する端子です。
本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキとハードディスクビデオレコーダーです。S400は最大データ転送速度を表しており、本機は最大で約400Mbpsのデータ転送が行えます。(☞90ページ)

衛星アンテナ線を接続
(☞83ページ)

デジタル音声出力(光)端子
デジタル音声入力端子付き機器と接続します。
(使用する場合はカバーを外して光角型端子用ケーブル(別売)を接続してください。)
(☞91ページ)

回線接続端子
電話回線を接続します。
(☞84ページ)

ツメを押さえて
カバーを開く

Irシステム端子
付属のIrシステムケーブルユニットを接続するとビデオデッキに対し、録画するためのリモコン信号が出力できる端子です。
(使用できるビデオデッキメーカーは88ページ)

ビデオなどの映像機器を接続
(☞89、90ページ)

D4映像端子
D1映像、D2映像、D3映像、D4映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続します。
(D4映像端子は750p(720p)、1125i(1080i)、525p(480p)、525i(480i)の各信号に対応しています。)

モニター出力端子
本機で受信できるテレビ放送と、ビデオ入力1、2やi.LINK端子に接続した各機器の映像と音声およびコンポーネント(色差)ビデオ入力1、2の音声の信号を出力します。ただしご希望の入力をモニター出力させない設定ができます。(☞119ページ)
- コンポーネント(色差)ビデオ入力1、2の映像信号は出力しません。
- 予約録画中は、その予約録画のチャンネルの映像・音声を出力します。
- 「S2映像」端子はビデオ入力1、2の「S2映像」に入力した信号や、衛星デジタル放送の信号を出力します。(地上波放送は出力しません。)

接続端子の形状
- M3ジャック …ヘッドホン/イヤホン、Irシステムの各端子
- ピンジャック…モニター出力、ビデオ入力の各映像、音声端子とコンポーネント(色差)ビデオ入力の音声端子
- S映像 …………モニター出力、ビデオ入力のS2映像の端子
- F型接栓 ………BS-IF入力、VHF/UHF入力の各端子
- D4映像 ………コンポーネント(色差)ビデオ入力1、2の各端子

お知らせ
- 525i(480i)信号は、機器によって、「Y、P_B、P_R」「Y、C_B、C_R」、「Y、B-Y、R-Y」と表示されています。
- 接続する各機器の取扱説明書もご覧ください。
- S2映像端子の機能について
  S映像、S1映像にも対応します。(音声コードは同時に接続してください。)
  (S映像……良い画質を得るため映像信号を輝度信号と色信号に分離したもの。
  S1映像 …S映像の機能に加え、ワイドテレビ対応ビデオなどからの縦長映像は「フル」画面になります。
  S2映像 …S映像とS1映像機能に加え、ワイドクリアビジョン映像の場合は「ワイド」画面になります。)
- 接続端子の優先について
  「S2映像」と「映像」端子は「S2映像」が優先します。(同時接続時)
- ID-1検出機能について
  ビデオ入力1、2の「映像」端子、およびコンポーネント(色差)ビデオ入力(525i又は525p信号)にID-1対応機器を接続したとき、ID-1検出が働くと、縦長映像は「フル」画面に、横長映像は「ワイド」画面になります。

Irシステム対応の録画機器

Irシステムケーブルを接続する

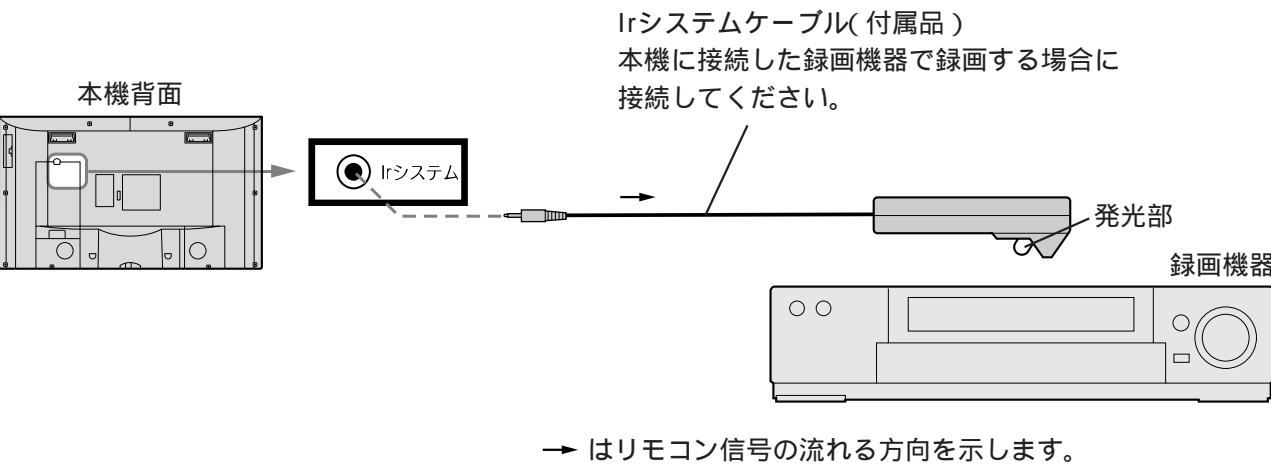
本機背面

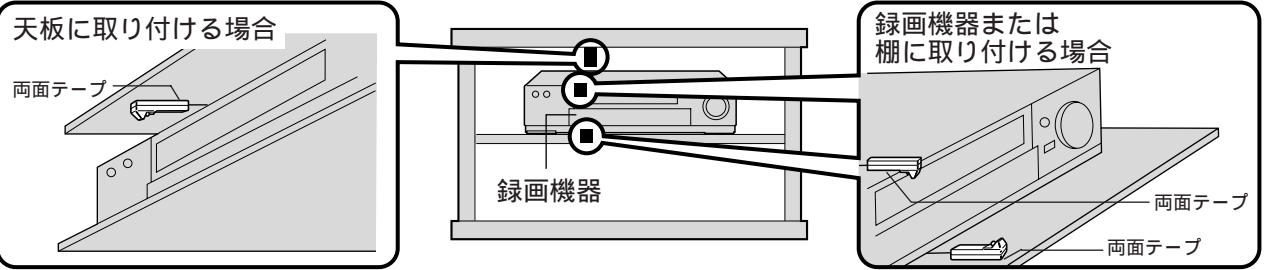
Irシステム

Irシステムケーブル（付属品）
本機に接続した録画機器で録画する場合に接続してください。

発光部

録画機器

→ はリモコン信号の流れる方向を示します。

本機背面のIrシステム端子に付属のIrシステムケーブルを接続し、リモコン発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて設置すると、本機に接続された録画機器で、衛星デジタル放送の番組を簡単に録画できます。Irシステムを使用できるビデオデッキのメーカーは松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECです。また、当社製およびパイオニア製DVDレコーダーも使用できます。
（ただし、一部の商品によっては使用できない場合があります。）

取り付け例…録画機器のリモコン受光部の位置を確認して取り付けてください。
（付属の両面テープを使用）

Irシステムを使用して、録画機器で録画をする場合は、122、123ページの手順で事前に設定とテストが必要です。テスト時に録画機器が動作する位置を確認のうえ、Irシステムケーブルを取り付けてください。

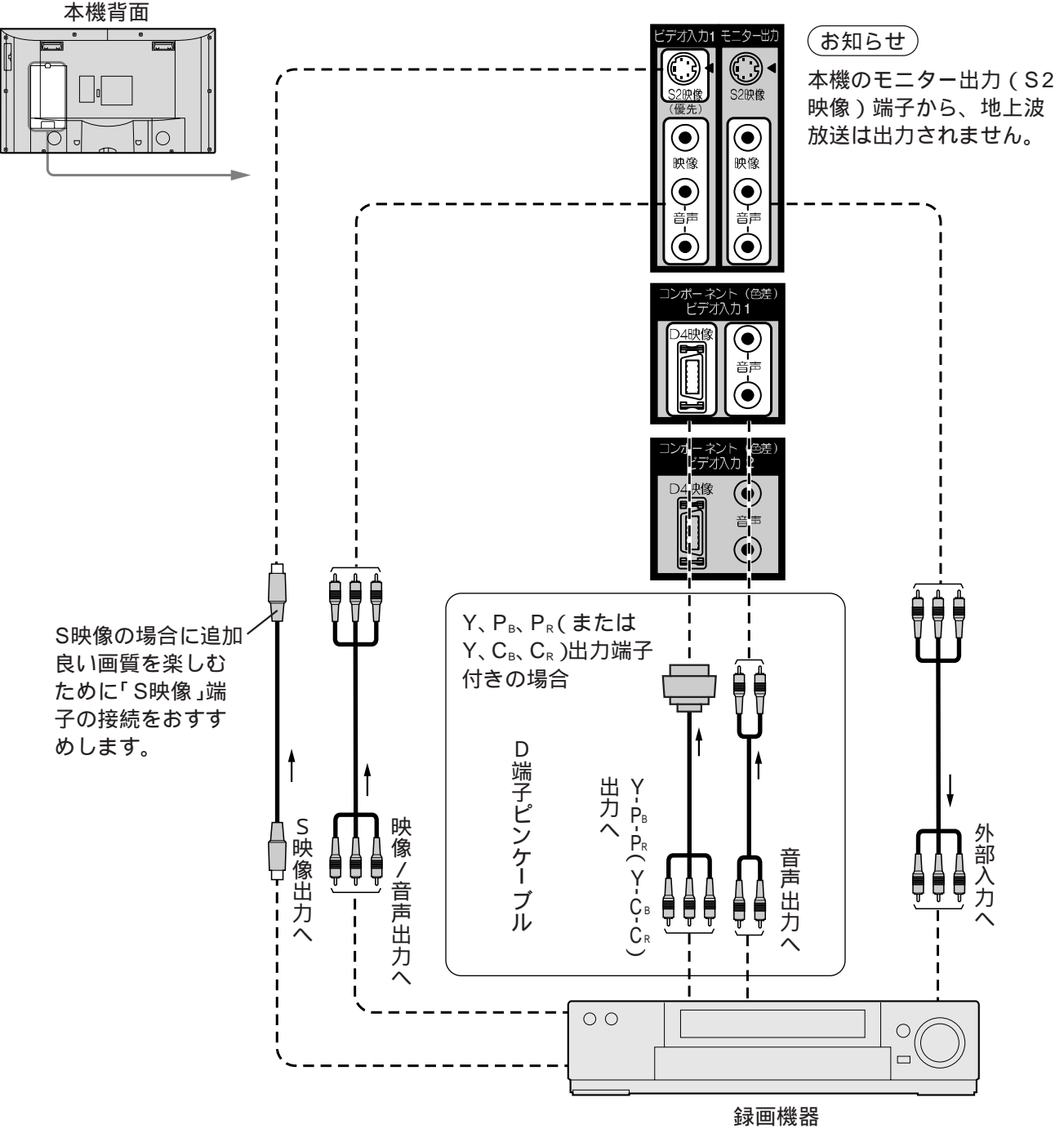
お願い

- 両面テープは貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- Irシステムケーブルに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

Irシステムとは

- Ir（Infrared（インフラレッド）：赤外線）で録画のための録画機器を制御するシステムです。

録画機器を接続する

お知らせ
本機のモニター出力（S2映像）端子から、地上波放送は出力されません。

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（接続コード別売）
- →は、信号の流れを示しています。
- 録画機器の説明書も参照ください。

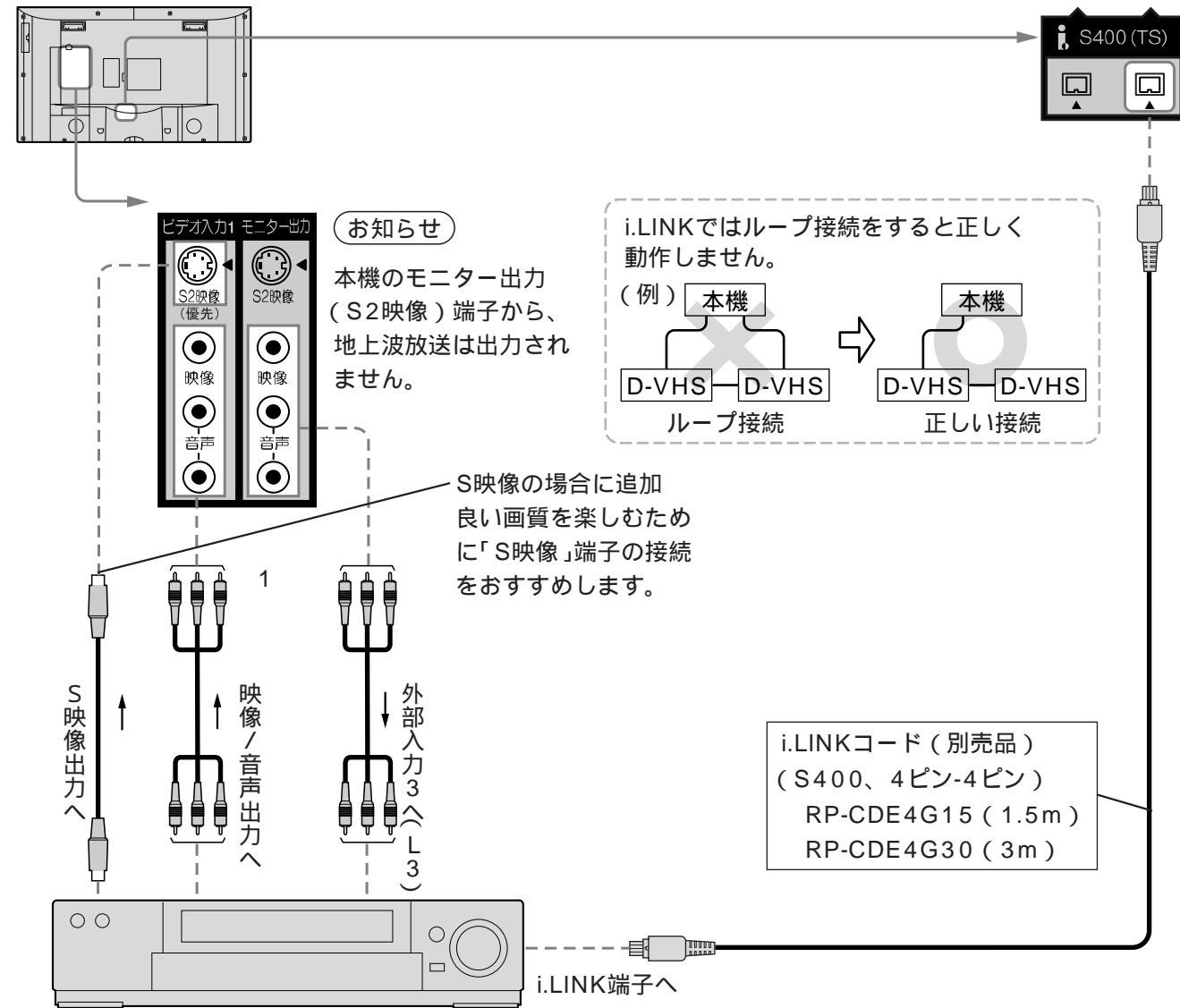
「連動予約」や「タイマー予約」をするときは…

- Irシステムケーブルの接続と、「Irシステム設定」を行ってください。（☞122、123ページ）
- 衛星デジタル放送を録画予約すると、リモコンで電源「切」のとき、機能待機ランプ〈橙〉が点灯します。
（予約録画の開始時刻まで長時間かかるときは、最初<赤>ランプで予約時刻が近づいてから<橙>ランプになる場合もあります。）

※D端子ピンケーブルは別売品（RP-CVCDG15［1.5m］）をお求めください。

i.LINK対応の録画機器

D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーを接続する

i.LINK端子には、i.LINK対応の当社製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーが接続できます。
i.LINK接続すると各接続機器へ簡単に録画予約の設定が行え、また本機のリモコンで基本的な操作が行えます。
i.LINKについては、66ページをご覧ください。

例 D-VHSビデオデッキ

※1：アナログ接続設定で、接続した機器の入力を「ビデオ1」に設定してください。（☞124ページ）

お願い

- i.LINKコードは別売のS400対応以上の4ピンi.LINKコードをご使用ください。
- i.LINKコードはプラグ部を持って、端子にまっすぐに差し込んでください。斜めからは入りません。
- D-VHSビデオデッキの説明書も参照ください。

お知らせ

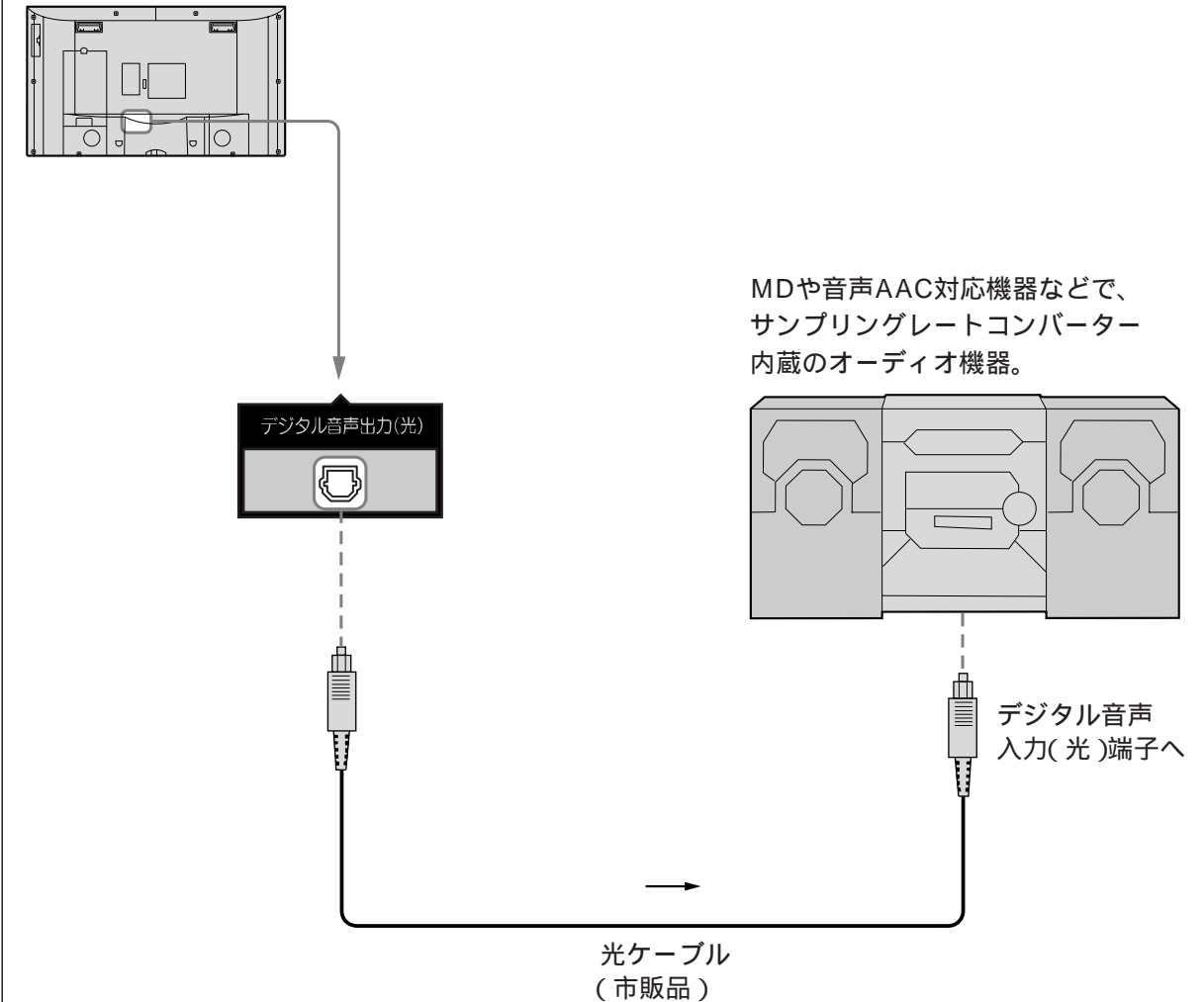
- i.LINK対応機器は、2つあるi.LINK端子のどちらに接続しても使用できます。
- 本機で受信した番組を録画した場合、録画機器によってはダビングできない場合があります。

D-VHSビデオデッキとは

VHS方式のビデオデッキを基盤にした新しいVHS方式で、デジタル放送などのデジタルデータをそのまま記録することができます。（衛星データ放送の情報もそのまま録画、再生できます。）また、従来のVHS方式での録画、再生も行えます。

デジタル音声入力端子付きオーディオ機器

DVD・MD・SDオーディオ機器を接続する

本機の光デジタル音声出力端子は、デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器が接続できます。
また、本機はAACフォーマットに対応のため、AACフォーマット対応のオーディオ機器にも接続できます。
AACフォーマットをご利用になるには、「デジタル音声出力」の設定変更が必要です。（☞124ページ）

→ は信号の流れる方向を示します。

お願い

- 光デジタル音声出力端子を使用するときは端子に差し込まれているカバーを引っぱって取り外してください。本機の光デジタル音声出力端子は、衛星からの信号をそのまま出力していますので、送信されてくるサンプリング周波数に対応していないオーディオ機器は使用できません。（送信されるサンプリング周波数には、32kHz、44.1kHz、48kHzなどがあり、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器が必要です。）
- 接続はオーディオ機器の説明書も参照ください。
- SDメモリーカードの音楽再生の場合は、デジタル音声出力されません。

AAC（Advanced Audio Coding）とは

AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並みの音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5チャンネル＋低域強調チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

チャンネル設定（VHF/UHF）について

VHF（1～12）は、工場出荷時に設定済みですが、そのままでは地上波の番組表が受信できません。
地上波番組表を、ご利用になる場合は必ず、お住いの地域に合わせてチャンネル設定してください。

また、次のような場合も受信状況に合わせて再設定してください。

- **UHF放送が受信できる地域。**
- **CATVや地域共聴、マンションなど。また、共同受信でテレビチャンネルが変換されていて、ご希望のチャンネルが受信できない場合。**
- **転宅（引っ越し）でチャンネルが異なる場合。**

チャンネル設定の種類

「市外局番オート」設定（☞94ページ）…通常は、これで設定

自動的に「市外局番チャンネル一覧表」（96、97ページ）の放送チャンネルを設定します。
また、設定チャンネルがご使用になる地域で実際に受信できるかを自動的に調べます。（オートサーチ）

オートサーチの動作手順

①VHF／UHF放送（1～62ch）、CATV（C13～C39）の順に、自動的に放送の有無を調べます。
②「市外局番チャンネル一覧表」に記載されている放送局が、実際には受信できなかったときは、自動的にそのチャンネルがスキップ設定されます。（飛びこし選局☞99ページ）
③「市外局番チャンネル一覧表」に記載されていない放送局が、新たに受信できたときは、空きチャンネルに追加設定します。

例 大阪府（06）でオート設定をする場合

リモコン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送局名	NHK教育大阪	NHK総合大阪	テレビ大阪	毎日放送		ABCテレビ	京都テレビ	関西テレビ	サンテレビ	読売テレビ		NHK教育大阪
チャンネル	26	2	19	4		6	34	8	36	10		12
表示	26	2	19	4		6	0	8	36	10		12

リモコンのボタン番号（リモコン）

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネル（チャンネル）

テレビ画面に表示されるチャンネル（表示）

電波が弱かったなどで受信できなかった放送。スキップ（飛びこし）選局となり表示チャンネルが「0」に設定されます。

新たに受信できた放送
新たにNHK教育（26チャンネル）が受信できたとき。

「オート」設定（☞100ページ）

オート設定を選ぶと、実際に受信可能な局だけを調べて、リモコンの地上波選局ボタン 1 から順番にチャンネル設定します。お住まいの地域の「市外局番」と「実際に受信できる放送局」が一致しない場合に便利です。

「マニュアル」設定（☞98ページ）

お好みに合わせて、1チャンネルずつお客様ご自身で設定できます。

お知らせ

- **設定操作はリモコン、本体のどちらでも可能ですが、設定の途中でリモコン操作を本体操作に変えることはできません。（その逆もできません。）**
  ※ここではリモコンで設定する場合の説明をしています。

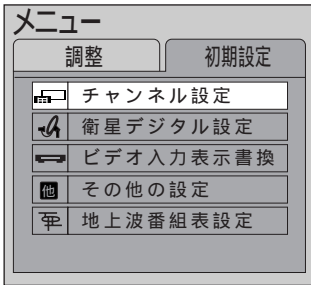
オートサーチは…

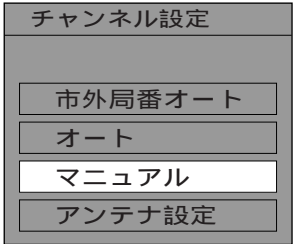
- **電波の状態によっては、きれいに受信できるチャンネルを飛ばしたり、ノイズ画面のチャンネルを設定することがあります。このときは、マニュアル設定で、そのチャンネルの登録や削除を行ってください。**

「チャンネル設定」画面の出しかた

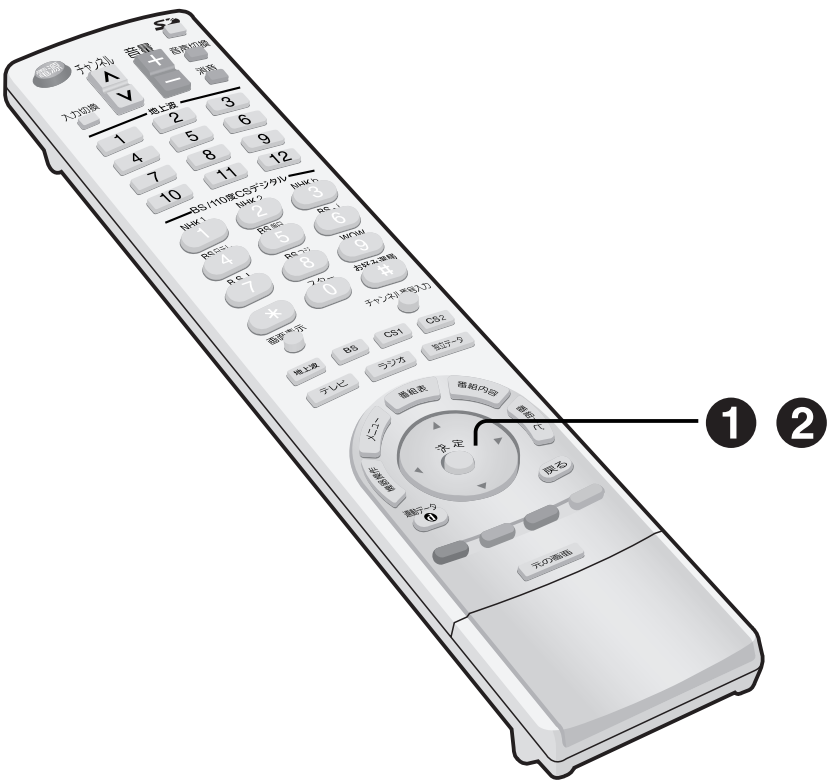
まず、12ページの手順で「調整」メニューにしてから、次の操作をしてください。

1

押して、
「チャンネル設定」
を選ぶ

2

中央の決定ボタンを3秒以上押して、
「チャンネル設定」画面にする

これで「チャンネル設定」画面になりました。

あとは、次ページ以降の手順でそれぞれ設定してください。

押して、
終了する

地上波放送を見るために

[市外局番オート] 市外局番で自動設定

まず、●テレビの電源を入れ、放送しているチャンネルを選ぶ。
●12、93ページの操作で「チャンネル設定」メニューを出し、次の操作で設定します。

1

押して、
「市外局番オート」の
項目を選び

中央の決定ボタンを押す

チャンネル設定

- 市外局番オート
- オート
- マニュアル
- アンテナ設定

チャンネル設定

チャンネル設定を行います
お住まいの地域の市外局番を
入力してください。

市外局番 ――――――

2

押して、
市外局番を入力する

チャンネル設定

チャンネル設定を行います
お住まいの地域の市外局番を
入力してください。

市外局番 06――――

押して、
番号を入力し

押して、
次の桁に移動する

●市外局番一覧表は
(☞96ページ)

お知らせ

●市外局番は、リモコンの衛星デジタル選局ボタン（1 〜 0）でも入力できます。

3

入力した市外局番を
確認し、

中央の決定ボタンを押す

チャンネル設定（オートサーチ）

オートサーチ中です

チャンネル　12

終了はメニューボタン

2〜3分後

チャンネル設定（確認／変更）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

お知らせ

●オートサーチを途中で中止するときは、メニュー を押す。
この場合、チャンネルは市外局番一覧表（☞96ページ）の設定となります。

4

押して、
設定内容を確認する

チャンネル設定（確認／変更）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

変更したい設定があるときは

押して、
変更する

●マニュアル設定（☞98ページ）と同様の方法で設定できます。

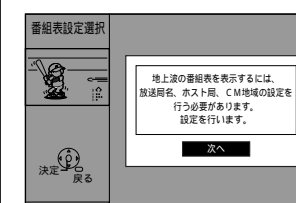
5

戻る

設定内容を確認したら

押す

チャンネル設定（確認／変更）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

101〜103ページの手順で
設定してください。

地上波放送を見るために

市外局番チャンネル一覧表

市外局番オート設定で入力された市外局番は､以下に記載された66地域に変換され、変換された地域の放送局の組み合わせが設定されます。白抜き文字で記載されている放送局はその地域でのホスト局（番組データの送信局）です。これらの放送局が、いずれも受信できない地域では、地上波の電子番組ガイド機能を使用できません。

■表の見かた

1		
受信CH	表示CH	放送局名
1	1	NHK総合東京

リモコンボタン　リモコンの地上波選局ボタン

表示チャンネル　テレビ画面に表示されるチャンネル

受信チャンネル　放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネル

（平成14年8月1日現在）

都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名														
			1			2			3			4			5		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011	1	1	**HBC テレビ**				3	3	NHK 総合札幌	17	17	TV 北海道	5	5	STV テレビ
	旭川	0166				2	2	NHK 教育札幌				33	33	TV 北海道			
	北見	0157				2	2	NHK 教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTB テレビ							4	4	NHK 総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK 教育札幌				29	29	TV 北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK 教育札幌				29	29	TV 北海道			
	函館	0138	21	21	TV 北海道	27	27	UHB テレビ	35	35	HTB テレビ	4	4	NHK 総合札幌			
青森	青森	0177	1	1	青森放送				3	3	NHK 総合青森				5	5	NHK 教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	**東北放送**	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK 総合盛岡	31	31	IAT テレビ
宮城	仙台	022	1	1	**東北放送**				3	3	NHK 総合仙台				5	5	NHK 教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK 教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK 総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK 教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK 総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	**東北放送**	2	2	NHK 教育福島				31	31	**テレビユー福島**			
	会津若松	0242	1	1	NHK 総合福島				3	3	NHK 教育福島	47	47	**テレビユー福島**			
	いわき	0246				32	32	**テレビユー福島**				4	4	NHK 総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	46	3	NHK 教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	29	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	27	3	NHK 教育東京	25	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	50	3	NHK 教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK 総合東京	14	14	MX テレビ	3	3	NHK 教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	**新潟放送**
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	**MRO テレビ**	3	3	NHK 総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK 総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK 教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK 総合甲府				3	3	NHK 教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK 総合長野				20	20	長野朝日放送			
	飯田	0265	44	44	長野朝日放送				3	3	NHK 教育長野	4	4	NHK 総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK 総合名古屋				5	5	**CBC テレビ**
静岡	静岡	054				2	2	NHK 教育静岡				31	31	静岡第一テレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK 総合静岡	5	5	**CBC テレビ**
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK 総合名古屋				5	5	**CBC テレビ**
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK 総合名古屋	4	4	**毎日放送**	5	5	**CBC テレビ**
滋賀	大津	077				28	28	NHK 総合大阪				36	4	**毎日放送**			
京都	京都	075				32	2	NHK 総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	**毎日放送**			
大阪	大阪	06				2	2	NHK 総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	**毎日放送**			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK 総合大阪	36	36	サンテレビ	18	4	**毎日放送**	19	19	テレビ大阪
奈良	奈良	0742				2	2	NHK 総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	**毎日放送**	51	51	NHK 総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK 総合大阪				42	4	**毎日放送**	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK 総合鳥取	4	4	NHK 教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK 総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	**山陰放送**
岡山	岡山	086	35	35	OHK テレビ	23	23	テレビ瀬戸内	3	3	NHK 教育岡山				5	5	NHK 総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK 総合広島	4	4	**中国放送**			
	福山	0849	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK 教育広島				5	5	NHK 総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK 教育山口	2	2	KBC テレビ	23	23	TXN 九州	28	28	山口朝日放送	5	5	**大分放送**
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK 総合徳島	4	4	**毎日放送**	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	テレビ瀬戸内				39	39	NHK 教育高松	4	4	**毎日放送**	37	37	NHK 総合高松
愛媛	松山	089	23	23	テレビ瀬戸内	2	2	NHK 教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	テレビ瀬戸内	2	2	NHK 総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK 教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK 総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBC テレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK 総合福岡	4	4	**RKB 毎日放送**	19	19	TXN 九州
	北九州	093				2	2	KBC テレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TXN 九州
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBC テレビ	40	40	NHK 教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TXN 九州
長崎	長崎	0958	1	1	NHK 教育長崎	57	57	KBC テレビ	3	3	NHK 総合長崎	4	4	**RKB 毎日放送**	5	5	**長崎放送**
熊本	熊本	096	1	1	KBC テレビ	2	2	NHK 教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKT テレビ	5	5	**長崎放送**
大分	大分	097	1	1	KBC テレビ				3	3	NHK 総合大分	4	4	**RKB 毎日放送**	5	5	**大分放送**
宮崎	宮崎	0985	1	1	**南日本放送**				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK 教育宮崎				4	4	NHK 総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	**南日本放送**	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK 総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK 教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK 総合沖縄									

都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名																				
			6			7			8			9			10			11			12		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011							27	27	UHB テレビ				35	35	HTB テレビ				12	12	NHK 教育札幌
	旭川	0166				7	7	STV テレビ	37	37	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	39	39	HTB テレビ	11	11	**HBC テレビ**			
	北見	0157				7	7	STV テレビ	59	59	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	61	61	HTB テレビ	53	53	**HBC テレビ**			
	帯広	0155	6	6	**HBC テレビ**				32	32	UHB テレビ				10	10	STV テレビ				12	12	NHK 教育札幌
	釧路	0154				7	7	STV テレビ	41	41	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	39	39	HTB テレビ	11	11	**HBC テレビ**			
	室蘭	0143				7	7	STV テレビ	37	37	UHB テレビ	9	9	NHK 総合札幌	39	39	HTB テレビ	11	11	**HBC テレビ**			
	函館	0138	6	6	**HBC テレビ**										10	10	NHK 教育札幌				12	12	STV テレビ
青森	青森	0177							27	27	UHB テレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTB テレビ	38	38	**青森テレビ**
	八戸	0178				7	7	NHK 教育青森				9	9	NHK 総合青森				11	11	青森放送	33	33	**青森テレビ**
岩手	盛岡	019	6	6	**IBC テレビ**	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK 教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
宮城	仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	秋田	018										9	9	NHK 総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	**秋田テレビ**
	大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK 教育秋田										57	57	**秋田テレビ**
山形	山形	023	36	36	**テレビユー山形**				8	8	NHK 総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	6	6	NHK 教育山形				22	22	**テレビユー山形**										39	39	山形テレビ
福島	福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK 総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
	会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
	いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK 教育福島				36	36	福島放送
茨城	水戸	029	40	6	**TBS テレビ**				38	8	フジテレビ	39	46	千葉テレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	23	6	**TBS テレビ**				21	8	フジテレビ				19	10	テレビ朝日				17	12	テレビ東京
群馬	前橋	027	56	6	**TBS テレビ**	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ埼玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	6	6	**TBS テレビ**	38	38	テレビ埼玉	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	千葉	043	6	6	**TBS テレビ**	42	42	TVK テレビ	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	6	6	**TBS テレビ**	42	42	TVK テレビ	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
神奈川	横浜	045	6	6	**TBS テレビ**	42	42	TVK テレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025							8	8	NHK 総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK 教育新潟
富山	富山	0764	32	32	**チューリップ**										10	10	NHK 教育富山				34	34	富山テレビ
石川	金沢	076	6	6	**MRO テレビ**	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK 教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	福井	0776	6	6	**MRO テレビ**							9	9	NHK 総合福井				11	11	福井放送	39	39	**福井テレビ**
山梨	甲府	055	37	37	**テレビ山梨**	6	6	**TBS テレビ**	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK 教育長野	38	38	長野放送	11	11	**信越放送**			
	飯田	0265	6	6	**信越放送**				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK 教育名古屋				11	11	名古屋テレビ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054	33	33	静岡朝日テレビ							9	9	NHK 総合静岡				11	11	**SBS テレビ**	35	35	テレビ静岡
	浜松	053	6	6	**SBS テレビ**	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK 教育静岡				28	28	静岡朝日テレビ				34	34	テレビ静岡
愛知	名古屋	052	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK 教育名古屋				11	11	名古屋テレビ	25	25	テレビ愛知
三重	津	059	6	6	**ABC テレビ**	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK 教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	名古屋テレビ	35	35	中京テレビ
滋賀	大津	077	38	6	**ABC テレビ**	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK 教育大阪
京都	京都	075	6	6	**ABC テレビ**	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK 教育大阪
大阪	大阪	06	6	6	**ABC テレビ**	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK 教育大阪
兵庫	神戸	078	20	6	**ABC テレビ**				22	8	関西テレビ				24	10	読売テレビ				26	12	NHK 教育大阪
奈良	奈良	0742	6	6	**ABC テレビ**	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK 教育大阪
和歌山	和歌山	073	44	6	**ABC テレビ**				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				26	12	NHK 教育大阪
鳥取	鳥取	0857													22	22	**山陰放送**				24	24	山陰中央テレビ
島根	松江	0852	6	6	NHK 総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	**山陰放送**				12	12	NHK 教育松江
	浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK 教育松江									
岡山	岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	**山陽放送**			
広島	広島	082				7	7	NHK 教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
	福山	0849				7	7	**中国放送**				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	山口	083				38	38	**テレビ山口**	8	8	**RKB 毎日放送**	9	9	NHK 総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBS テレビ
徳島	徳島	088	6	6	**ABC テレビ**	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK 教育徳島
香川	高松	087	6	6	**ABC テレビ**	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	**山陽放送**	31	31	OHK テレビ
愛媛	松山	089	6	6	NHK 総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	**あいテレビ**	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	**山陽放送**	37	37	愛媛放送
	新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	**あいテレビ**	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	**山陽放送**	36	36	愛媛放送
高知	高知	0888	6	6	NHK 教育高知				8	8	高知放送				38	38	**テレビ高知**	40	40	高知さんさん			
福岡	福岡	092	6	6	NHK 教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	**RKK テレビ**	37	37	FBS テレビ
	北九州	093	6	6	NHK 総合福岡				8	8	**RKB 毎日放送**				10	10	テレビ西日本	11	11	**RKK テレビ**	12	12	NHK 教育福岡
佐賀	佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	**長崎放送**	48	48	**RKB 毎日放送**	38	38	NHK 総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	**RKK テレビ**	37	37	テレビ長崎
長崎	長崎	0958	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	**RKK テレビ**	37	37	テレビ長崎	22	22	KKT テレビ
熊本	熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK 総合熊本	19	19	TXN 九州	11	11	**RKK テレビ**	4	4	**RKB 毎日放送**
大分	大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBS テレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TXN 九州	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK 教育大分
宮崎	宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK 総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	**宮崎放送**				12	12	NHK 教育宮崎
	延岡	0982	6	6	**宮崎放送**				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	鹿児島	099	10	10	**宮崎放送**	32	32	鹿児島放送	22	22	KKT テレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
	阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKT テレビ	8	8	NHK 総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	**南日本放送**	11	11	**RKK テレビ**	12	12	NHK 教育鹿児島
沖縄	那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	**琉球放送**				12	12	NHK 教育沖縄

［マニュアル］チャンネルを自分で設定

まず、
- ●テレビの電源を入れ、放送しているチャンネルを選ぶ。
- ●12、93ページの操作で「チャンネル設定」メニューを出し、次の操作で設定します。

1

押して、「マニュアル」の項目を選び

中央の決定ボタンを押す

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

2

押して、設定したいリモコンの番号を選ぶ

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

例 リモコンの「3」を選ぶ

「リモコン」の項目は

1〜12 ― 予備―1〜予備―23

の順に変化します。
（自動的にページ送りします。）

押し続けると早く変化します。

※チャンネル∧・∨ボタンでも操作できます。

3

押して、「チャンネル」の項目を選び

押して、設定する

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	スキップ0	オン
2	2	2	オン
3	19	19	オン
4	4	4	オン
5	5	スキップ0	オン

例「19」チャンネルを受信

「チャンネル」は

1〜62 ― C13〜C39

の順に変化します。
押し続けると早く変化します。

4

押して、「表示」の項目を選び

押して、設定する

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

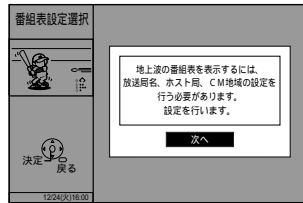
リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	スキップ0	オン
2	2	2	オン
3	19	3	オン
4	4	4	オン
5	5	スキップ0	オン

例「3」に書き換える

「表示」は選局したとき画面に表示する番号です。

スキップ0〜99 ― C13〜C39 ― VTR
表示なし ― BS-1〜BS-15 ― VTR1〜VTR9

の順に変化します。
押し続けると早く変化します。

■放送のないチャンネルを飛びこし選局するときは表示を「スキップ0」にします。

■続けて他のチャンネルも設定するときは手順❷〜❹の操作をくり返してください。

5

戻る **設定内容を確認したら押す**

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	スキップ0	オン
2	2	2	オン
3	19	3	オン
4	4	4	オン
5	5	スキップ0	オン

101ページの手順で設定してください。

お知らせ

予備―1〜予備―23について
リモコンのボタンだけで足りないときの予備です。
予備―1〜予備―23に設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネル∧・∨ボタンで選んでください。

表示は次のようなときに書き換えると便利です。

- ●マンションなどの共同受信で放送と画面の表示が一致しないとき。
- ●順送り選局のときに放送のないチャンネル（ノイズ画面）が出ないようにしたいとき。
  （●「表示」を「スキップ0」に設定すると、本体やリモコンのチャンネル∧・∨ボタンの操作でそのチャンネルをスキップ（飛びこし）して選局します。）

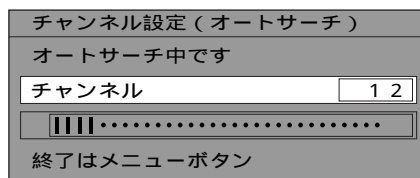
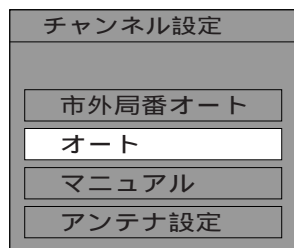
［オート設定］チャンネルを自動で設定

まず、 ●テレビの電源を入れ、放送しているチャンネルを選ぶ。
●93ページの操作で「チャンネル設定」メニューを出し、次の操作で設定します。

1

押して、「オート」の項目を選び、

中央の決定ボタンを押す

チャンネル設定（オートサーチ）
オートサーチ中です
チャンネル　　１２
終了はメニューボタン

（お知らせ）

●オートサーチを途中で中止するときは（メニュー）を押す。
この場合、チャンネルは設定されません。

2

押して、設定内容を確認する

チャンネル設定（確認／変更）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

変更したい設定があるときは

押して、変更する

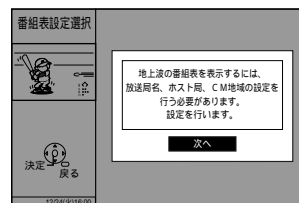
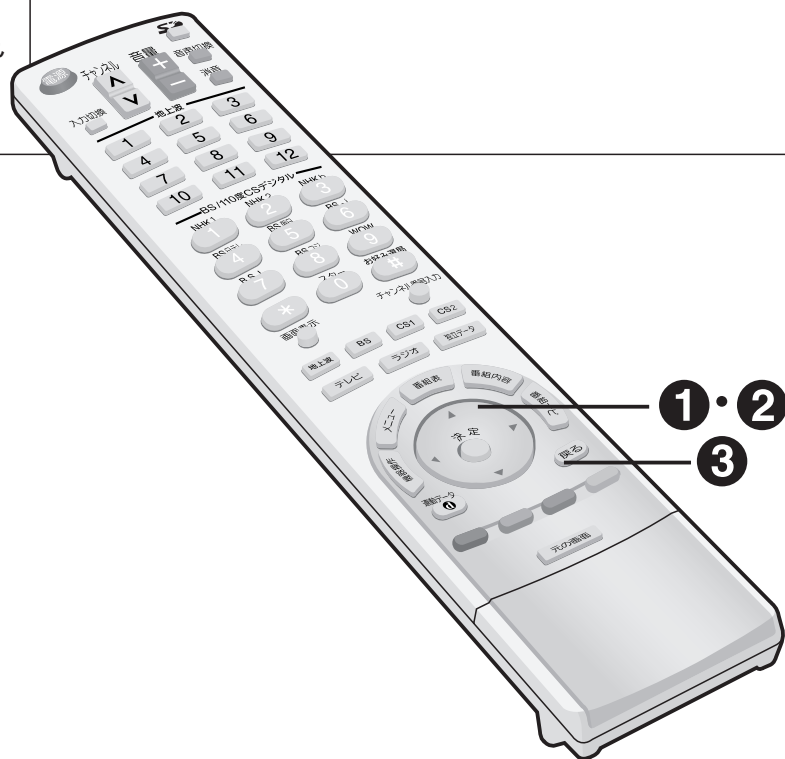
●マニュアル設定（☞98ページ）と同様の方法で設定できます。

3

設定内容を確認したら

押す

●101ページの手順で設定してください。

❶・❷
❸

［放送局名設定］放送局名の確認と修正

チャンネル設定を行ったあとは、続けて地上波番組表のための設定をします。

まず、 94〜100ページのいずれかの操作のあと「チャンネル設定」画面で（戻る）を押します。

1

画面に表示された内容を確認し、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、「修正」を選び、

中央の決定ボタンを押す

押して、「終了」を選び、

中央の決定ボタンを押す

●ホスト局設定画面になります。（☞103ページ）

次ページへつづく

[放送局名設定]（つづき）

前ページからの続き

3

押して、各放送局名を確認し、修正したいリモコン番号を選ぶ

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	ＮＨＫ総合東京
2	2	スキップ０	
3	3	3	ＮＨＫ教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	ＴＢＳテレビ
7	42	42	ＴＶＫテレビ
8	8	8	フジテレビ
9	46	46	千葉テレビ
10	10	10	テレビ朝日
11	38	38	テレビ埼玉
12	12	12	テレビ東京

例 リモコンの「3」を選ぶ

「リモコン」の項目は
1～12 ― 予備1～予備23
の順に変化します。
（自動的にページ送りします。）

押し続けると早く変化します。

4

押して、「放送局名」の項目を選び、

押して、設定する

放送局名設定　1／3　修正　終了

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	ＮＨＫ総合東京
2	2	スキップ０	
3	3	3	ＮＨＫ教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	ＴＢＳテレビ
7	42	42	ＴＶＫテレビ
8	8	8	フジテレビ
9	46	46	千葉テレビ
10	10	10	テレビ朝日
11	38	38	テレビ埼玉
12	12	12	テレビ東京

設定変更　変更　入力　元の画面　戻る　12/24(火)16:00

例「NHK教育東京」に設定

- 「放送局名」が正しく設定されていないと、電子番組ガイド機能は正常に働きません。
- 新聞などで、今見ている画面の放送局を確かめて正しく入力してください。
- 放送局名は番号入力でも設定できます。（下のお知らせ参照）

これで1局分の設定ができました。

- 続けて他のチャンネルも設定するときは手順❸～❹の操作をくり返してください。

5

設定内容を確認したら押す

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	ＮＨＫ総合東京
2	2	スキップ０	
3	3	3	ＮＨＫ教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	ＴＢＳテレビ
7	42	42	ＴＶＫテレビ
8	8	8	フジテレビ
9	46	46	千葉テレビ
10	10	10	テレビ朝日
11	38	38	テレビ埼玉
12	12	12	テレビ東京

押して、「終了」を選び、

中央の決定ボタンを押す

ホスト局設定画面になります。
（☞103ページ）

お知らせ

- 放送局名は、番号入力でも設定できます。
  104ページの放送局コード（4ケタの番号）を次の方法で入力してください。
  ❶入力したい「放送局名」の項目を選び、決定を押す。
  ❷▲・▼で数字を選び、◀・▶で桁を移動する。
  ❸ ❷と同じ操作で4桁のコードを設定する。
  ❹設定が終わったら 戻る を押す。

[ホスト局設定] 番組表データ送信局の設定

放送局の設定が終わったら、お住まいの地域の地上波番組データ送信局（ホスト局）を設定します。

放送局名設定からの続き

6

押して、ホスト局を選び、

例「東京都」の場合

- お住まいの地域のホスト局は、96ページの一覧表で確認してください。

7

中央の決定ボタンを押す

決定を押すと、「CM地域設定」画面になります。

お知らせ

- ホスト局を変更すると、現在記憶している地上波の番組表データはリセットされます。（次のデータを受信するまで表示されません。）

[CM地域設定] お住まいの地域のCM受信のための設定

CM地域の設定が終わったら、番組表に表示されるCMの地域を設定します。

ホスト局設定からの続き

8

押して、CM地域を選び、

例「東京23区」の場合

- 129ページの「CM地域一覧表」を参考にして、CM地域を設定してください。

9

中央の決定ボタンを押す

設定終了

お知らせ

- 同一ホスト局以外の地域にCM地域を変更すると、現在記憶している地上波の番組表データはリセットされます。
  （次のデータを受信するまで表示されません。）

地上波放送を見るために

放送局コード一覧表

放送局コードの設定は一覧表の放送局コード（4ケタの数字）を直接入力して設定することもできます。

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	**0257**
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	**0294**
	青森朝日放送	0290
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	**0293**
	秋田朝日放送	0287
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	**0262**
	めんこいテレビ	0289
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	**0292**
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	**0769**
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	0545
	テレビユー福島	**0543**
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	**0518**
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレビ埼玉	0806
関東 千葉	千葉テレビ	0302
関東 神奈川	TVKテレビ	0298
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	0535

地区	放送局名	放送局コード
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	**0517**
	新潟総合テレビ	1059
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0277
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	0532
	テレビ信州	0542
	信越放送	**0779**
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	**0549**
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	**0544**
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	0281
	MROテレビ	**0774**
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	**0295**
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	**1291**
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	1057
	静岡第一テレビ	0799
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	**1029**
	名古屋テレビ	1547
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	岐阜テレビ	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	**0516**
	ABCテレビ	**1030**
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	1054
関西 滋賀	びわ湖放送	0798

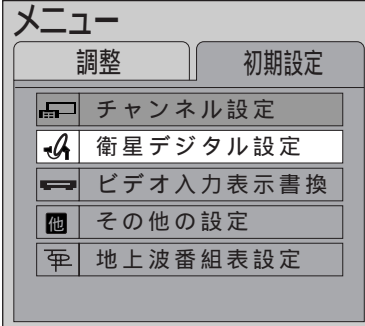
お知らせ

白抜き文字 で記載されている放送局は、地上波電子番組ガイドのホスト局（番組データの送信局）です。
これらの放送局がいずれも受信できない地域では、地上波電子番組ガイド機能が使用できません。

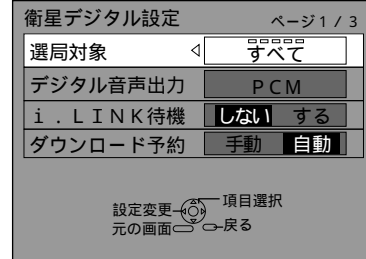
地区	放送局名	放送局コード
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	**1803**
	OHKテレビ	1827
	テレビ瀬戸内	0279
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	**0772**
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	1055
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	1537
	山陰放送	**1034**
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	1314
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	**1318**
	山口朝日放送	0284
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	**0541**
	愛媛朝日テレビ	0793
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	**1574**
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	**1028**
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TXN九州	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	**2305**
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	**1546**
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	**1541**
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	**2315**
	熊本朝日放送	0528
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570

地区	放送局名	放送局コード
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	1049
	長崎文化放送	0539
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	**1285**
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	**1802**
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

「衛星デジタル設定」画面の出しかた

「衛星デジタル設定」画面は、衛星デジタルの各設定や、調整を行うための入り口です。

「衛星デジタル設定」画面を出す

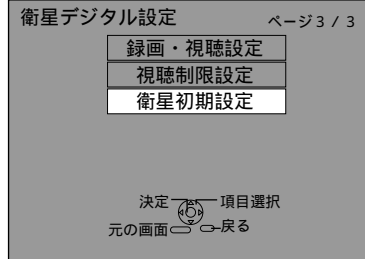
まず、12ページの手順で「調整」メニューにする。

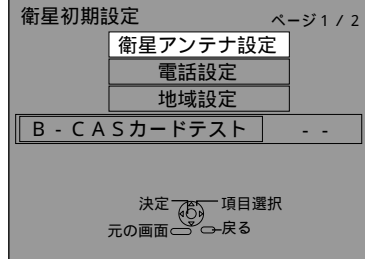
1

押して、「衛星デジタル設定」を選ぶ

2

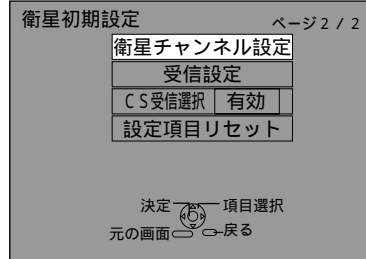
中央の決定ボタンを押して、「衛星デジタル設定」画面にする

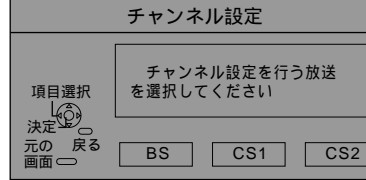
これで「衛星デジタル設定」画面になりました。

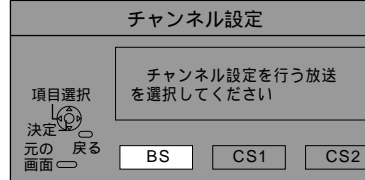
「衛星デジタル設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

「衛星初期設定」画面を出す

3

押して、「衛星初期設定」を選び、中央の決定ボタンを３秒以上押して、「衛星初期設定」画面にする

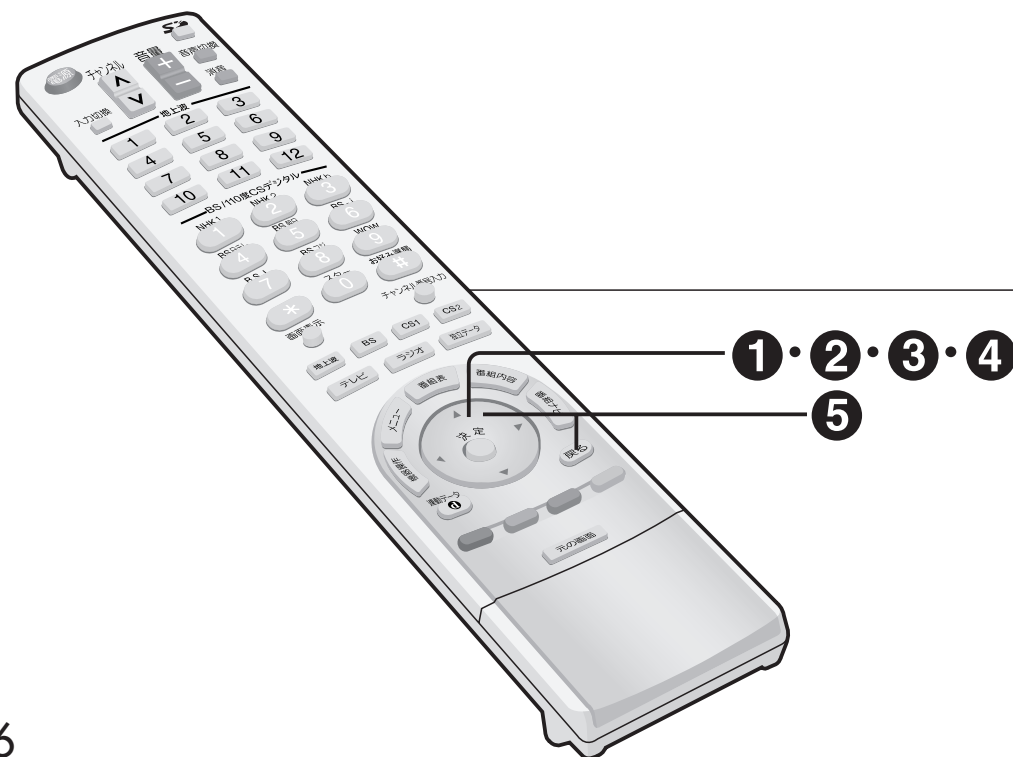
「衛星初期設定」画面は2ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

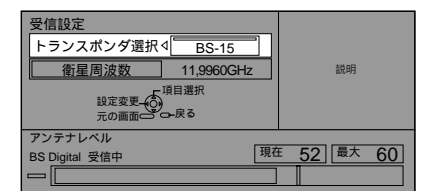
「衛星チャンネル設定」画面を出す

4

押して、「衛星チャンネル設定」を選び中央の決定ボタンを押す

5

押して、「BS」「CS1」「CS2」を選び、中央の決定ボタンを押して、「衛星チャンネル設定」画面にする

例 BSを選ぶ

押して、終了する

お知らせ

●「衛星初期設定」画面の2／2ページに「受信設定」の項目がありますが、この設定は衛星デジタル放送からの指示がない限り変更しないでください。設定を変更すると衛星デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

[衛星アンテナ設定] アンテナコンバーターへの電源供給

本機から衛星アンテナのコンバーターへの、電源供給の「オン」／「オフ」を設定します。

まず、106、107ページの操作で「衛星初期設定」画面を出す。

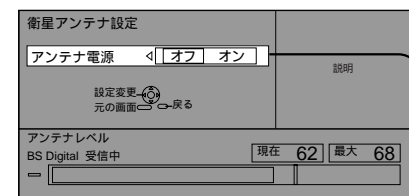
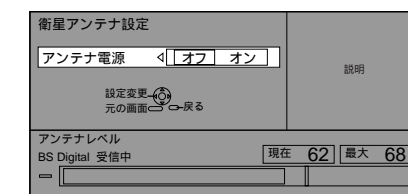
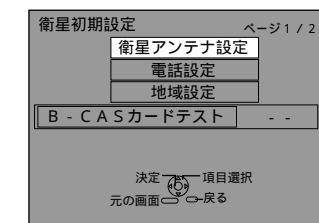
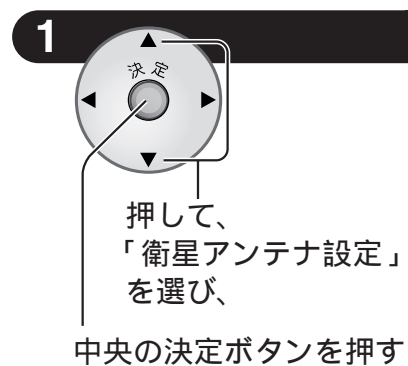
1

押して、「衛星アンテナ設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

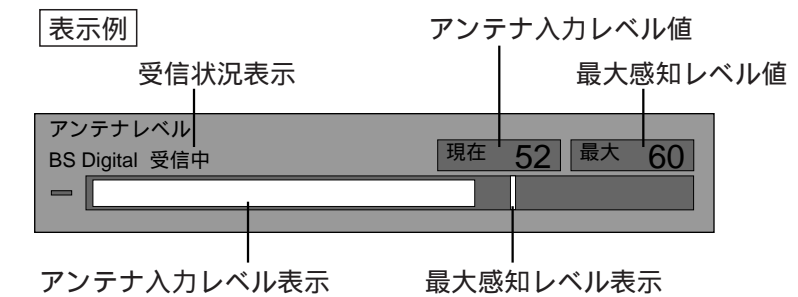
押して、切換える

アンテナ電源 ◁ **オフ** オン

オン	**個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。**
オフ	**マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。（工場出荷時は「オフ」に設定）**

押して、終了する

アンテナ入力レベルの確認と調整

- **現在選局している衛星チャンネルのアンテナ入力レベルが確認できます。**
- **アンテナレベルを見ながら衛星アンテナの仰角（上下の向き）・方位角（左右の向き）を調整してください。110度CSデジタル放送をご覧になる場合は、110度CSデジタル放送のチャンネル（CS1-001チャンネルまたはCS2-100チャンネル）を選局し、調整してください。**
- **アンテナの向きを調整していくと、受信可能レベルに達したとき「BS Digital 受信中」「SKY PerfecTV！2受信中」などと表示されます。表示が出ている状態でアンテナレベルが最大になる向きにアンテナを固定してください。**

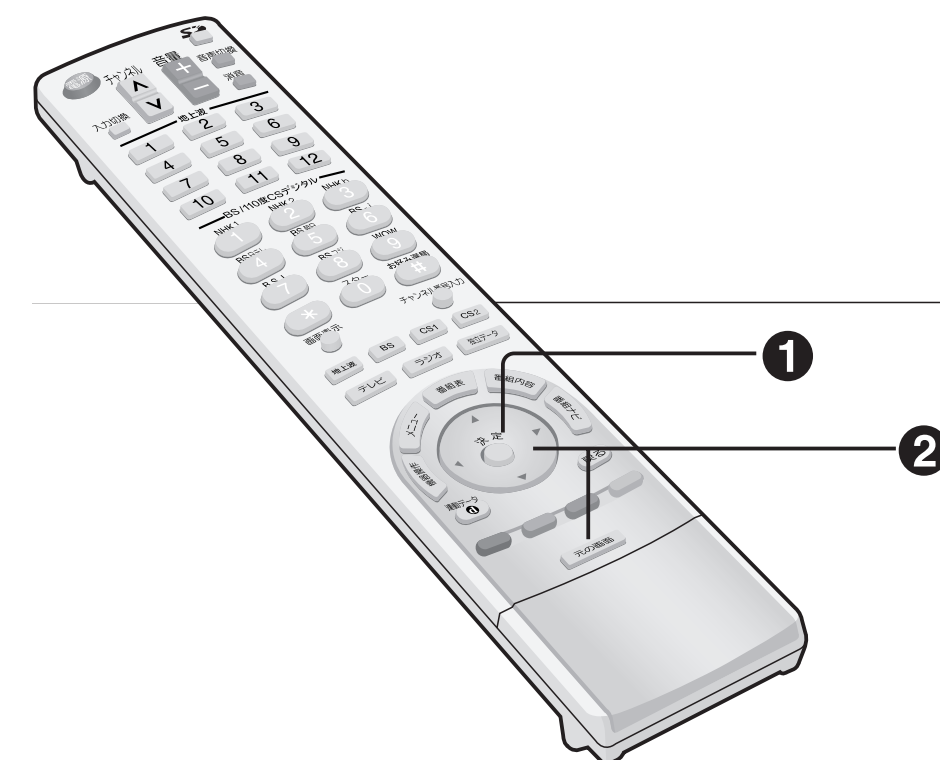
表示例

最大感知レベル表示	アンテナ入力レベルの最大値が表示されます。
最大感知レベル値	
アンテナ入力レベル表示	現在のアンテナ入力レベルが表示されます。
アンテナ入力レベル値	
受信状況表示	BS・110度CSデジタル放送を受信すると「○○○○○受信中」[※]と表示されます。

※○○○○○は放送によって異なります。

お願い

- **アンテナの仰角・方位角の調整方法は衛星アンテナの取扱説明書をご覧ください。**
- **アンテナ調整はアンテナのレベルを見る人とアンテナの向きを調整する人が連携を取りながら行ってください。**
- **受信状況表示に「他の衛星受信中」と表示されている場合は、BS・110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。正しい向きをご確認のうえ再度、アンテナを調整してください。**

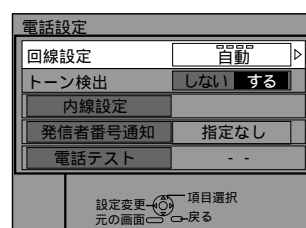
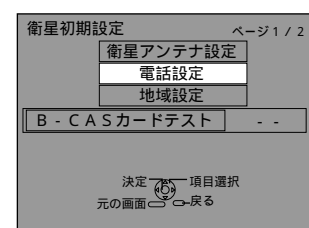
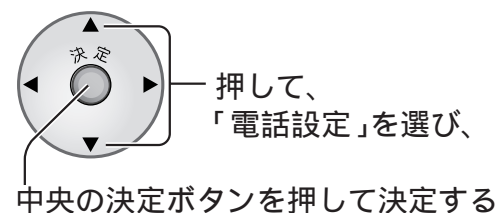
お知らせ

- **アンテナの最大入力レベルは、天候、季節、アンテナの調整、受信している地域などにより異なります。**
- **110度CSデジタル放送を受信してアンテナ調整を行った場合、それでBSデジタル放送も受信できます。（改めてBSデジタル放送を受信してBS用に調整する必要はありません。）**

[電話設定] 電話回線の設定

次ページへ続く

衛星デジタル放送では電話回線を使って有料放送の料金管理や視聴者参加番組への接続が行われます。
必ず電話回線の接続（☞84ページ）と電話設定を行ってください。

まず、106、107ページの操作で「衛星初期設定」画面を出し、次の操作で設定します。

電話設定画面の出しかた

● 各項目の設定、テストを行ってください。

お知らせ

● 1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。

次のような症状が出るときは

電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状が出ることがあります。

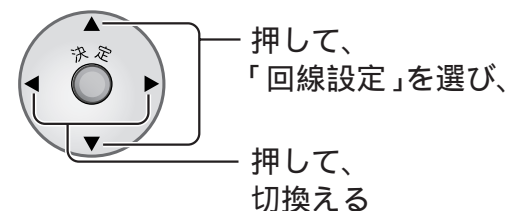
● **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**
この症状が出るときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。

● **電話機にノイズ（雑音）が入る**
この症状が出るときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。

詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

回線設定

本機に接続された電話回線に合わせて設定を行います。工場出荷時は「自動」に設定されています。

押して、「回線設定」を選び、
押して、切換える

- **自動** …「電話テスト」を行うと、自動的に電話回線の種別が設定されます。
- **プッシュ** … プッシュ回線を使用している場合に設定してください。
- **ダイヤル20** … 20PPSのダイヤル回線を使用している場合に設定してください。
- **ダイヤル10** … 10PPSのダイヤル回線を使用している場合に設定してください。

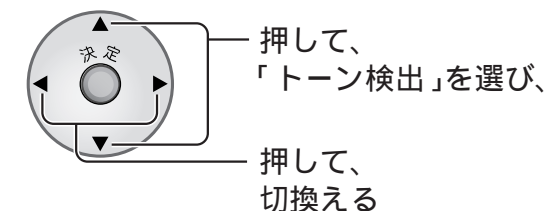
元の画面 押して、終了する

お知らせ

● 「自動」に設定しても検出できない電話回線があります。この場合、ご使用の電話機の設定を確認して「プッシュ」、「ダイヤル20」、「ダイヤル10」に設定してください。
● 押しボタン式の電話機が接続されていてもプッシュ回線ではない場合があります。相手先の電話番号を発信したときに「ピッポッパッポ」と受話器から音が出る場合はプッシュ回線です。
● ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「プッシュ」に設定してください。
● 当社製デジタルコードレス電話機でワイヤレスリンク接続している場合は、「プッシュ」に設定してください。

トーン検出の設定

トーン検出は本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。工場出荷時は「する」に設定されています。

押して、「トーン検出」を選び、
押して、切換える

- **する** … 通常はこの設定でご使用ください。
- **しない** … 受話器を上げても無音で、「ツー」音などが聞こえない内線電話の場合に設定してください。

元の画面 押して、終了する

お知らせ

● 「トーン検出」を「しない」に設定していると、同じ回線に接続の電話機などを使用中に本機で送信操作をすると、使用中の電話機などにダイヤル音が混入し通信障害になります。
● 回線設定が「自動」に設定されているときは、トーン検出は「する」に固定されます。

電話設定（つづき）

内線設定

外線に電話する際、0発信が必要な電話回線に本機を接続する場合は、この設定が必要です。

1

押して、「内線設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

内線設定

⓪〜⑨、㊀、㊁ ボタンを使って、内線発信番号を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、内線発信番号を取り消すことができます。
⬭ボタンで“ ，”が表示され3秒間の待ち設定ができます。

決定　戻る　元の画面　⓪〜⑨ 番号入力　⬭1文字消去

内線発信番号入力　0－－－－－－－－

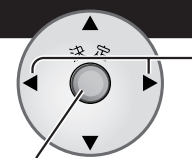
例 0を設定する場合

2

内線発信番号0を入力し、

スター 0 押す

↓

中央の決定ボタンを押す

- 時間待ち設定が必要な場合は、⬭青ボタンを押すことにより ，（カンマ）が入力され時間待ち設定ができます。，（カンマ）1つで3秒間の待ち設定になります。
- ⬭赤ボタンを押すごとに、最後の桁を1つずつ取り消すことができます。

3

押して、はい か いいえ を選び、

中央の決定ボタンを押す

内線設定確認

設定した内線発信番号を登録しますか？
内線発信番号：0

項目選択　決定　戻る　元の画面

いいえ　はい

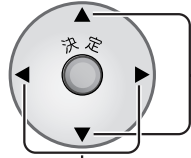
はい　入力した内線発信番号が登録されます。

いいえ　入力した内線発信番号が取り消され「電話設定」画面が表示されます。

↓

元の画面 押して、終了する

❷

❶ ❸

（お知らせ）

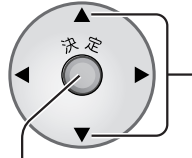
- すでに登録している内線発信番号を取り消したい場合は❷の手順で何も入力せずに決定を押し、❸の手順で◀▶で「はい」を選び、決定を押してください。
- 戻る で1つ前の画面に戻せます。

発信者番号通知

本機が電話をかける際にお使いの「電話番号」を相手に通知するか否かを設定します。

押して、「発信者番号通知」を選び、

押して、切換える

指定なし	登録している電話番号をそのままダイヤルします。番号通知を通知するか否かは、お客様が通信事業者と契約されている内容に従います。
通知する	登録している電話番号の頭に「186」を付けてダイヤルします。
通知しない	登録している電話番号の頭に「184」を付けてダイヤルします。

元の画面 押して、終了する

（お知らせ）

- 「指定なし」「通知しない」に設定しても、データ放送によっては、通知する場合があります。

電話テスト

「電話設定」が正しく設定されているか否かを確認します。テストには1分程度の時間がかかる場合があります。

押して、「電話テスト」を選び、

中央の決定ボタンを押す

- 電話テストが開始されます。

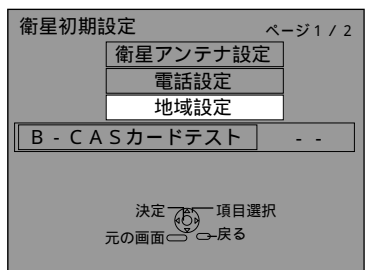
電話テストが終了すると、「電話テスト」の項目にテスト結果が表示されます。

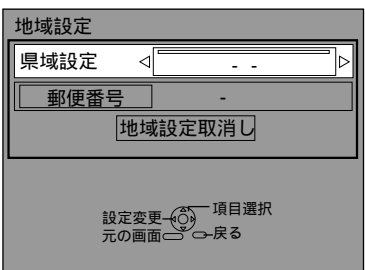
OK	正常終了しました。
NG	不具合が発生しています。画面に表示される説明に従って原因を取り除いてください。
テスト中	テスト中です。
ーー	テストをしていない状態です。

元の画面 押して、終了する

（お知らせ）

- 電話テストを行うときは、同じ回線に接続している電話機などが使用されていないことを確認してから行ってください。
- 電話テストで回線接続中は接続先までの電話料金がかかる場合があります。

[地域設定] 画面の出しかた

「地域設定」は、緊急警報放送やデータ放送時にお客様の地域に関する情報を受信するための設定です。

まず、106、107ページの手順で「衛星初期設定」画面を出し、次の操作で「地域設定」画面にします。

「地域設定」画面が表示されますので、以下の2項目を設定してください。

(☞本ページ下欄)　(☞右ページ)

■設定が終わったら

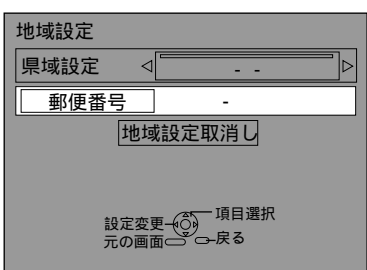
戻る を押す ➔ 1つ前の画面に戻ります。

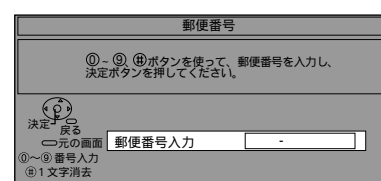
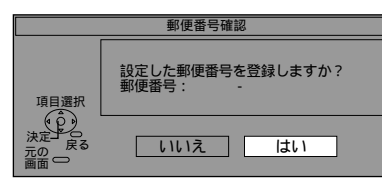
元の画面 を押す ➔ 設定画面が消えます。

[県域設定] お住まいの都道府県の設定

まず、上記の手順で「地域設定」画面を出してから、次の操作で設定します。

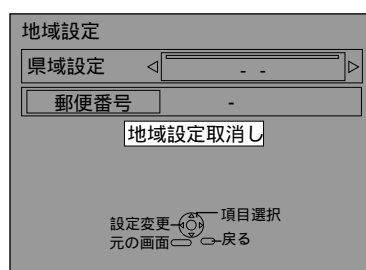
お願い

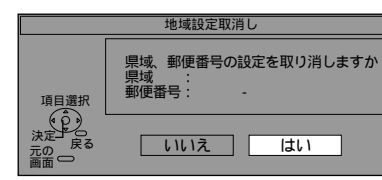
● 伊豆、小笠原諸島地域の方は、「東京都島部」を南西諸島鹿児島県地域の方は、「鹿児島県島部」を選んでください。

[郵便番号] お住まいの地域の郵便番号（7桁）の設定

まず、左記の手順で「地域設定」画面を出してから、次の操作で設定します。

■間違えたときは

● # を押すごとに、最後の桁を1つずつ取消すことができます。

はい …入力した郵便番号が登録されます。

いいえ …入力した郵便番号が取消され「地域設定」画面に戻ります。

[地域設定取消し] 「県域設定」「郵便番号」を工場出荷の設定に戻す

まず、左ページの手順で「地域設定」画面を出してから、次の操作で取消します。

はい …「県域設定」と「郵便番号」の設定値を工場出荷状態に戻します。

いいえ …「地域設定」画面に戻ります。

[B-CASカードテスト] カードの動作確認

B-CASカードの動作テストを行います。本機にB-CASカードを挿入してからテストを行ってください。

まず、106、107ページの手順で「衛星初期設定」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

押して、「B-CASカードテスト」を選び、

お願い

- **B-CASカードを抜き差しした場合は、3秒以上たってからB-CASカードテストを行ってください。**

2

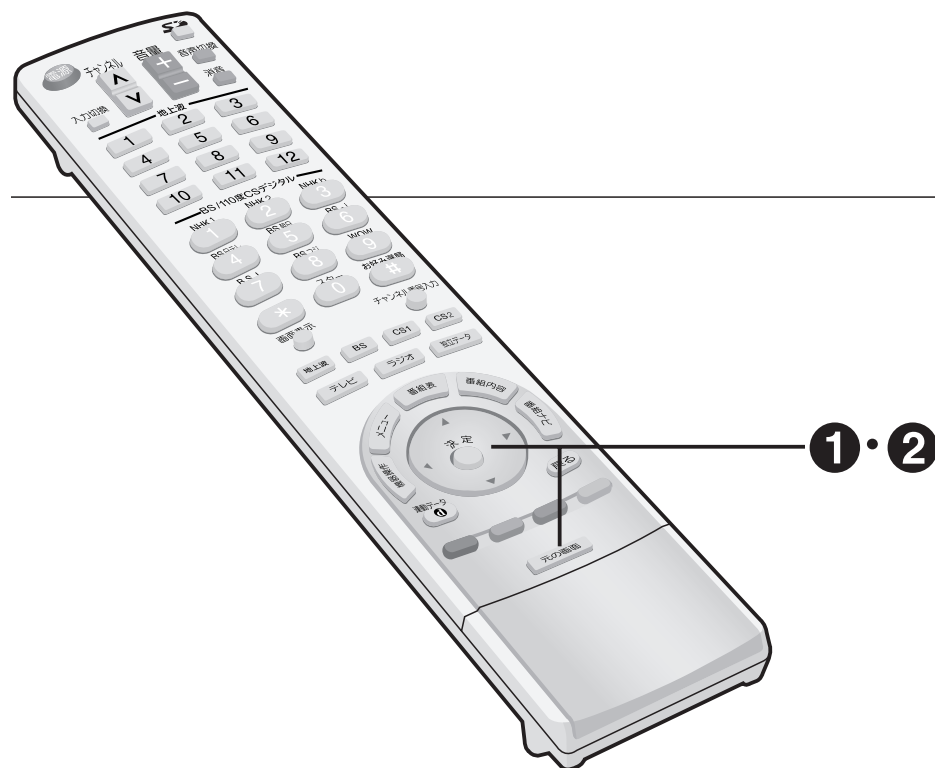
中央の決定ボタンを押す

テスト中表示

テストが終わると、動作テスト結果が表示されます。

NG …正常に動作していません。B-CASカードの挿入方向が間違っていないか、使用できないカードが挿入されていないか、などを確認してください。（☞85ページ）

OK …正常に動作しています。

元の画面 **押して、終了する**

[525p色マトリックス] コンポーネントビデオで525p信号を入力するとき

コンポーネントビデオ入力端子に接続した機器の出力が525p（480p）方式の場合、接続する機器の色が自然な色あいになるほうに設定します。

まず、12ページの操作で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「525p色マトリックス」の項目を選ぶ

「その他の設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

押して、設定する

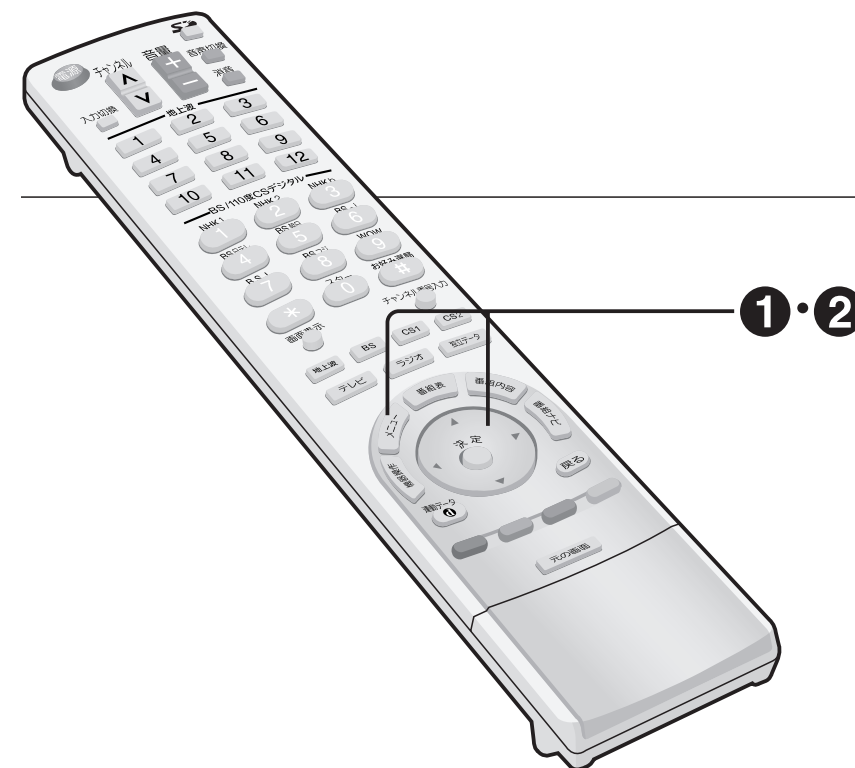
525p色マトリックス

1	2

「1」……NTSC（SD）方式の色マトリックス信号の場合。（通常はこちらでお使いください）
「2」……HD方式の色マトリックス信号の場合。

押して、終了する

お知らせ

「525p色マトリックス」は1125i（1080i）や、525i（480i）、750p（720p）出力の機器を接続する場合には関係ありません。

[ビデオ入力表示書換] 入力時の画面表示を換えたいとき

ビデオやゲーム機などの接続に合わせて、ビデオ入力の表示を書き換えることができます。

まず、12ページの手順で「初期設定」メニューにしてから、次の操作で設定します。

1

押して、「ビデオ入力表示書換」を選び、

中央の決定ボタンを押す

メニュー
調整 / 初期設定
- チャンネル設定
- 衛星デジタル設定
- ビデオ入力表示書換
- その他の設定
- 地上波番組表設定

ビデオ入力表示書換設定

ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	ビデオ2
色差ビデオ1	色差ビデオ1
色差ビデオ2	色差ビデオ2

2

押して、書き換えたいビデオ入力を選び、

押して、書き換える

ビデオ入力表示書換設定

ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	DVD
色差ビデオ1	色差ビデオ1
色差ビデオ2	色差ビデオ2

例 ビデオ2を「DVD」に書き換える

▶を押すごとに…

元の表示 → DVD → ゲーム → CATV → デジタルチューナー → VTR → ディスク → 表示なし → 元の表示

◀で逆に変化します。

メニュー **押して、終了する**

[入力スキップ] 接続のない外部入力を飛び越したいとき

入力切換のときに、接続していない入力をスキップさせることができます。

まず、12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「入力スキップ」を選ぶ

その他の設定　3／3 ページ

入力スキップ	オフ オン
525p色マトリックス	1 2
デジタル音声ー予約録画連動	しない する
右画面操作	解除 ロック

「その他の設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

押して、設定する

入力スキップ	オフ オン

オン … 入力切換 を押したとき、接続の無い外部入力には切換わりません。

オフ …外部機器の接続にかかわらず、入力切換 を押すごとに、ビデオ1、2、色差ビデオ1、2に切換わります。

押して、終了する

[モニター出力停止設定] ループ発振を防止する

ビデオ入力1、2、色差ビデオ1、2およびi.LINK端子に接続した機器の映像・音声を、モニター出力させない設定です。

まず、12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「モニター出力停止設定」を選ぶ

その他の設定　2／3ページ

デジタルシネマリアリティ	オフ オン
消費電力	標準 減
セルフワイド	ノーマル ジャスト
モニター出力停止設定	ビデオ1

「その他の設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

押して、設定する（モニター出力させたくない入力を選ぶ）

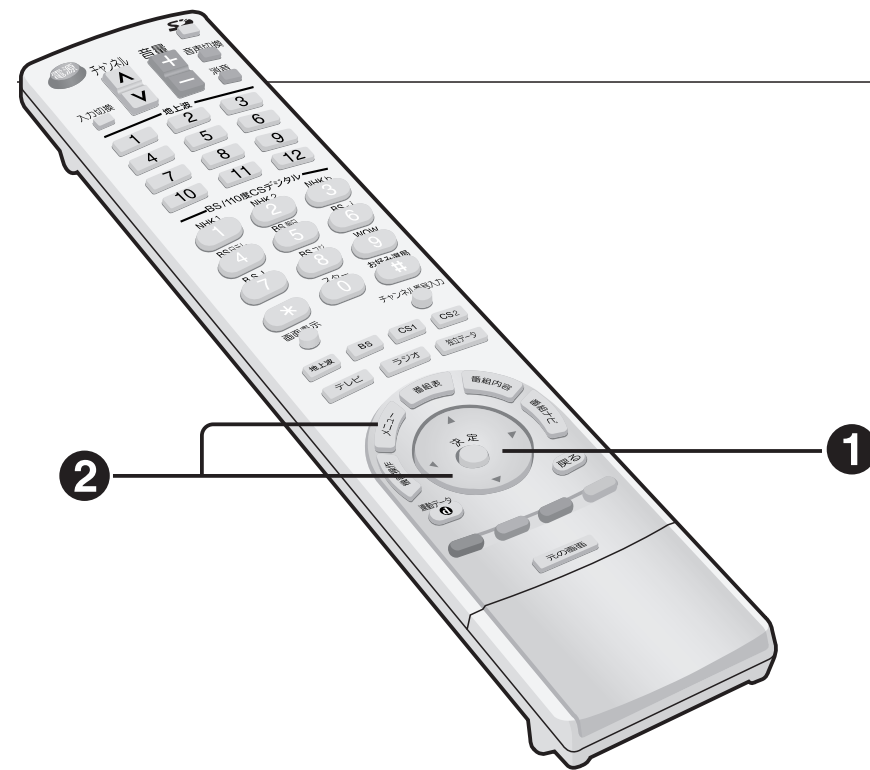
モニター出力停止設定	ビデオ１

▶を押すごとに…

ビデオ1 → ビデオ2 → 色差ビデオ1 → 色差ビデオ2 → しない → ビデオ1

◀で逆に変化します。

「しない」を選ぶと、ビデオ入力1、2の全ての映像・音声と色差ビデオ1、2の音声を出力します。

押して、終了する

お知らせ

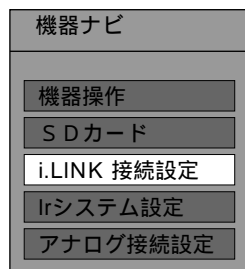
- 1台のビデオに例えば「ビデオ入力1」と「モニター出力」を接続するときはビデオ1に設定してください。
- i.LINK端子にi.LINK機器を接続しているときは、「ビデオ1、2」「色差ビデオ1、2」以外にi.LINK機器も設定できます。

[i.LINK接続設定] 接続したi.LINK機器の確認・設定

本機で設定できるi.LINK対応機器はD-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダーのみです。

まず、機器ナビボタンを押して「機器ナビ」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

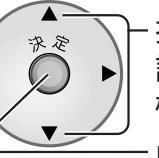
押して、「i.LINK接続設定」を選び、中央の決定ボタンを押す

■確認のみで終了するときは

元の画面 **を押す**

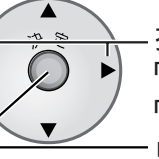
2

接続しているi.LINK機器を確認する

機器名 i.LINK接続している機器名
D-VHSビデオデッキを接続している場合はD-VHS＋番号、ハードディスクビデオレコーダーを接続している場合はHDR＋番号が表示されます。
（番号は接続した順番）

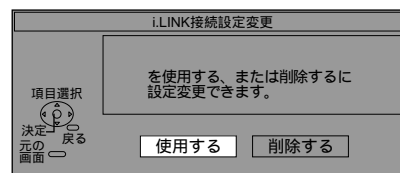
メーカー名 i.LINK接続している機器のメーカー名
本機で認識できない場合は「不明」と表示されます。

機種名 i.LINK接続している機器の機種名
本機で認識できない場合は「不明」と表示されます。

接続状態
「オン」…… 電源オンの状態で接続
「オフ」…… i.LINKで制御できる電源オフの状態で接続
「未接続」… i.LINKで制御できない電源オフの状態で接続（または、一度接続したが現在は未接続）
「予約」…… 予約録画の待機状態で接続
「不明」…… 制御できない機器、または「使用」の項目が「しない」に設定されている機器

使用
「する」…… 制御する
「しない」… 制御しない
「不可」…… 制御できない機器

使用するi.LINK対応機器を設定または変更する場合

押して、設定または変更したい機器を選び、中央の決定ボタンを押す

押して、「使用する」「使用しない」「削除する」のどれかを選び、中央の決定ボタンを押す

i.LINK接続設定変更
項目選択
※※※※※※
を使用する、または削除するに設定変更できます。
決定 戻る 元の画面
使用する　削除する

使用する 「使用しない」に設定している機器だけに表示
選んだ機器を本機で使用する場合に設定します。
すでに合わせて2台のD-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーを設定している場合は、さらに他の機器を「使用する」に変更することはできません。「使用する」に設定している機器を「使用しない」に変更すると「使用する」に設定できます。

使用しない 「使用する」に設定している機器だけに表示
選んだ機器を本機で使用しない場合に設定します。

削除する 接続状態が「未接続」の機器だけに表示
この機器を「i.LINK接続設定」画面から削除できます。

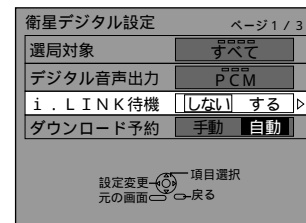
設定しない場合は 戻る を押す

[i.LINK待機] 電源スタンバイ時にi.LINK信号を送る

リモコンで電源を切っていても、i.LINKの接続機器からの制御が受けられます。

まず、106ページの操作で「衛星デジタル設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「i.LINK待機」を選び、

2

押して設定する

ｉ．ＬＩＮＫ待機　しない　する

しない … 電源オフ時の消費電力を少なくします。電源「切」にすると、電源表示ランプが赤色に点灯し映像・音声などの信号出力を停止します。またi.LINK接続された機器からの制御の受け付けやi.LINK信号の中継はできません。

する … 電源「切」にすると電源表示ランプが橙色に点灯し（「機能待機」状態になります）映像・音声などの信号出力は停止しますがi.LINK接続された機器からの制御は受け付けることができます。（i.LINK接続された機器から再生信号を受け付けると、本機の電源が自動的にオンになります。）

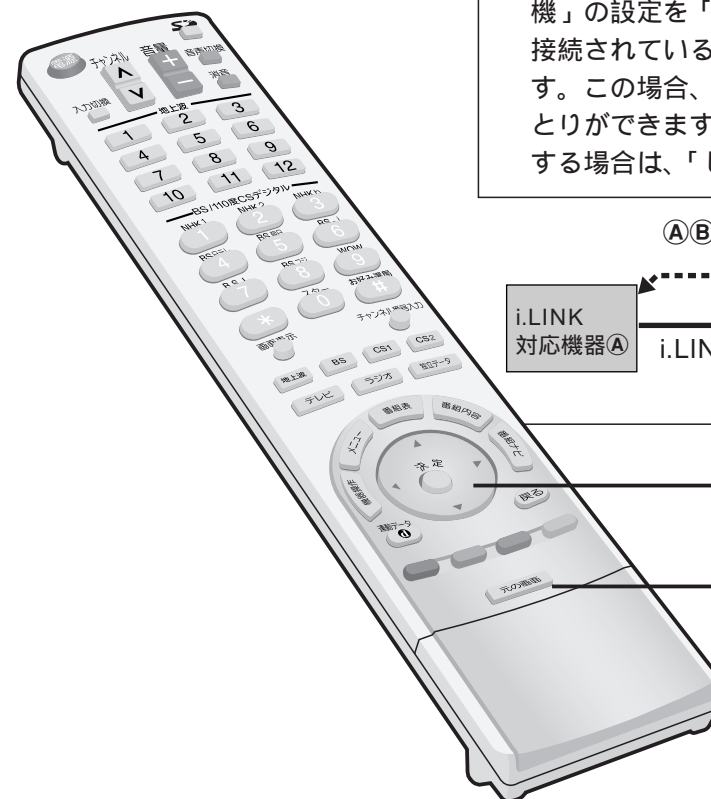
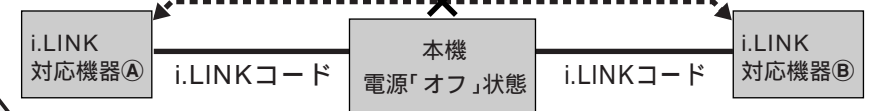
元の画面 **押して、終了する**

お願い

- 複数のi.LINK対応機器をi.LINKコードで接続した場合、「i.LINK待機」の設定を「しない」にして電源オフにすると、本機を中継して接続されている機器間の制御やデータのやりとりはできなくなります。この場合、i.LINK待機の設定を「する」にするとデータのやりとりができます。また、電源「入」時にのみi.LINK対応機器を使用する場合は、「しない」に設定してご使用ください。

Ⓐ Ⓑ間の制御やデータのやりとりができない

i.LINK対応機器Ⓐ — i.LINKコード — 本機 電源「オフ」状態 — i.LINKコード — i.LINK対応機器Ⓑ

❶・❷

接続した機器を楽しむために

[Irシステム設定] 接続した機器用のリモコン設定

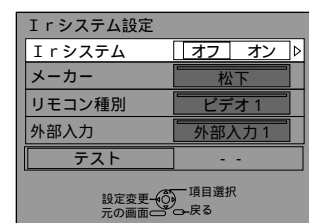
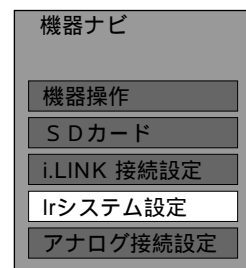
付属のIrシステムケーブルユニットを使用すると、本機と接続した録画機器で録画予約ができます。

まず、 機器ナビボタンを押して「機器ナビ」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

「Irシステム設定」を選び、
中央の決定ボタンを押す

Ｉｒシステム設定
Ｉｒシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ１
外部入力	外部入力１
テスト	ーー

設定変更　項目選択
元の画面　戻る

「Irシステム設定」画面

2

押して、
設定する項目を選び、

設定する

Ｉｒシステム　オフ　オン

Irシステムを使用するかしないかを設定します。
（工場出荷時は「オフ」に設定）

オン …Irシステムを使用する
オフ …Irシステムを使用しない

● 「オン」にした場合は、さらに次ページの「メーカー」「リモコン種別」「外部入力」の設定を行い、最後にテストで動作の確認をしてください。

■設定とテストが終わったら

元の画面　押して、終了する

<連動予約が設定可能な録画機器メーカー>
松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび当社製、パイオニア製のDVDレコーダー
● タイマー予約は、1989年以降の当社製タイマー予約機能付ビデオデッキ（W-VHSを除く）やDVDレコーダーに対応しています。
（連動予約、タイマー予約については45ページをご覧ください。）

88ページに記載のIrシステムケーブルを正しく接続、設置しください。

❶ ❷

お願い

● タイマー予約は、リモコン種別が「ビデオ4」「ビデオ5」で動作する松下製ビデオデッキの場合は動作しません。連動予約を使うかビデオ側で予約設定してください。

お知らせ

● 既にIrシステムを使用し予約している場合は、Irシステムの設定変更はできません。
● メーカー設定が「松下」でリモコン種別を「DVDレコーダー1〜3」に設定した場合は、番組表から録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトル情報が送られます。この番組タイトル情報を受信して表示できる松下製のDVDレコーダーは今後発売予定です。

メーカー　松下

本機に接続している録画機器のメーカーを設定します。
（工場出荷時は「松下」に設定）

お知らせ

● 本機で設定できる録画機器メーカーは、松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC、パイオニアです。
（一部の商品では使用できない場合もあります。）

リモコン種別　ビデオ１

録画機器のリモコン信号は、メーカーによって複数ある場合があります。テストを実行しても録画機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切換えてください。
（工場出荷時は「ビデオ1」に設定）

外部入力　外部入力１

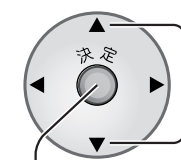
当社製の録画機器でタイマー予約をする場合に、本機と接続している録画機器の外部入力に設定します。
（工場出荷時は「外部入力1」に設定）

お知らせ

● 「メーカー」の設定が「松下」で「リモコン種別」の設定が「ビデオ1」または「ビデオ2」「ビデオ3」「DVDレコーダー1〜3」のときのみ設定できます。
● 「外部入力」の設定を間違えると本機でタイマー予約しても衛星デジタル放送が録画できません。

テスト（動作確認）

設定が終わったら、録画機器が動作するかどうか確認してください。

押して、
「テスト」を選び、

中央の決定ボタンを押す

テスト　送信中

● 「送信中」表示になり、電源「入」／「切」の信号を繰り返し送信します。録画機器の電源が「入」／「切」するかどうか確認してください。

送信を終了する場合は、再度 決定 を押す。

録画機器の電源が「入」／「切」しない場合は以下の項目をご確認ください。
● 録画機器が録画機器のリモコンで「入」／「切」できるか確認する。
● Irシステムケーブルの接続と設置を確認する。
● リモコン信号が複数あるメーカーの場合、「リモコン種別」の設定を変えてみる。

お願い

● 録画機器側が予約待機状態や予約録画実行中でないときに行ってください。
● 「テスト」のリモコン信号を受け付けない録画機器の場合、本機のIrシステムは使用できません。
この場合、Irシステムの設定を「オフ」にして、録画機器側で録画操作を行ってください。

お知らせ

● テストの信号を送信しながらメーカーの設定などを変えることはできません。
テストを実行中にカーソルを移動させると、テストは中止されます。

[アナログ接続設定]デジタルとアナログを自動的に切換える

デジタルからアナログ（またはその逆）に切換わったとき、再生映像を連続して視聴するための設定です。

まず、 機器ナビボタンを押して「機器ナビ」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

押して、「アナログ接続設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

例 **D-VHSビデオデッキを2台接続の場合**

2

押して、設定するD-VHSを選び、

接続しているビデオ入力に設定する

例 **D-VHS1のアナログ接続をビデオ1に設定する場合**

押して、終了する

お知らせ

- **アナログ接続設定したビデオ入力は入力切換のときにスキップします。**

[デジタル音声出力]オーディオ機器接続時の設定

本機の光デジタル音声出力端子は、接続したAACフォーマット対応のオーディオ機器に音声データを出力できます。

まず、 106ページの操作で「衛星デジタル設定」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

押して、「デジタル音声出力」を選ぶ

衛星デジタル設定	ページ1／3
選局対象	すべて
デジタル音声出力	PCM
ｉ．ＬＩＮＫ待機	しない する
ダウンロード予約	手動 自動

設定変更 項目選択
元の画面 戻る

2

押して、設定する
（工場出荷時は「PCM」に設定）

PCM …**AAC未対応のオーディオ機器を接続した場合**

AAC …**AAC対応のオーディオ機器を接続した場合**

自動 …**AAC対応のオーディオ機器を接続した場合に設定すると、サラウンド・ステレオの番組の場合、自動的に「AAC」に切換えます。**

押して、終了する

お願い

- **「AAC」に設定した場合、字幕やデータ放送の効果音が光デジタル音声端子から出力されません。この場合は「PCM」に設定してください。（または、モニター出力の音声端子をご使用ください）**

お知らせ

- **地上波放送や、ビデオ入力1、2、コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2に接続した外部機器を視聴中は、光デジタル音声端子は本設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。**
- **AAC対応アンプを接続する場合「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。**

[デジタル音声－予約録画連動]予約時の連動設定

予約録画中のデジタル音声を録音する場合は予約録画連動「する」に設定してください。

まず、 12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「デジタル音声－予約録画連動」の項目を選ぶ

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

- **「その他の設定」画面は3ページ構成です。**

2

押して、設定する

デジタル音声－予約録画連動　しない　する

「する」……予約録画が実行されているときは、予約録画の番組音声を出力
「しない」…現在選局中（画面）の音声を出力

押して、終了する

お知らせ

- **デジタル音声出力の設定は「PCM」にしてご使用ください。（☞124ページ）**
  （デジタル音声出力を「自動」に設定していると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります。）
- **衛星デジタル放送の番組により、録音できない場合があります。事前に番組内容を確認してください。**
- **地上波放送の予約録画では「デジタル音声－予約録画連動」の設定に関わらず、現在選局中の音声を出力します。**

[3次元Y／C]ビデオ映像などの不自然さを解消する

ビデオ再生などの映像が不自然に見えるときは「3次元Y／C」を「オフ」にします。

まず、 12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

「3次元Y／C」の項目を選ぶ

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

- **「その他の設定」画面は3ページ構成です。**

2

押して、設定する

３次元Ｙ／Ｃ　オフ　オン

「オン」……3次元Y／Cを働かせるとき
「オフ」……3次元Y／Cを働かせないとき

押して、終了する

お知らせ

- **「3次元Y／C」は衛星デジタル放送、D-VHS、色差ビデオ1、2のときは選べません。**

接続した機器を楽しむために

[放送局名設定] 番組表の放送局名の再設定

放送局名が設定されていないと、地上波の電子番組ガイド機能は正常に働きません。

まず、12ページの手順で「初期設定」メニューにしてから、次の操作をしてください。

1

押して、「地上波番組表設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

押して、「放送局名設定」の項目を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、「修正」を選び、

中央の決定ボタンを押す

押して、設定したいリモコン番号を選び、

押して、「放送局名」を選び、

押して、設定する

これで1局分の設定ができました。続けて他のチャンネルも設定するときは手順❷の操作をくり返してください。

3

設定を確認したら

押す

押して、「終了」を選び、

中央の決定ボタンを押す

お知らせ

放送局名は、番号入力でも設定できます。

104ページの放送局コード（4ケタの番号）を次の方法で入力してください。

❶入力したい「放送局名」の項目を選び、◎を押す。

❷▲・▼で数字を選び、◀・▶で桁を移動する。

❸、❷と同じ操作で4桁のコードを設定する。

❹設定が終ったら 戻る を押す。

[番組表イコライザー] 番組表が受信しにくいとき

地上波の番組表受信が不安定な場合は、番組表イコライザーを「オフ」にします。

まず、12ページの手順で「初期設定」メニューにしてから、次の操作をしてください。

1

押して、「地上波番組表設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、「番組表イコライザー」を選び、

押して、設定する

番組表イコライザー オフ オン

オフ …地上波の番組表が正しく受信しにくい場合。

オン …そのままで地上波の番組表が受信できる場合。（通常はこちらでお使いください）

押して、終了する

お知らせ

- **「オフ」「オン」は地上波放送（VHF／UHF）の場合のみ有効です。（衛星デジタル放送には関係ありません。）**
- **「オフ」に設定しても受信しにくい場合は受信状況が、かなり悪い状況ですので、アンテナの状態や電波の状態（ゴーストなど）をご確認ください。（特に強いゴーストの地域では、受信できない場合もあります。）**

[ホスト局設定] 番組表データの送信局の再設定

現在のホスト局設定で番組表が正しく受信できない場合、別のホスト局を再設定することができます。

まず、12ページの手順で「初期設定」メニューにしてから、次の操作をしてください。

1

押して、「地上波番組表設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

押して、「ホスト局設定」を選び、

押して、設定する

ホスト局設定 ◁ＴＢＳテレビ▷

96ページの「市外局番チャンネル一覧表」を参考にして、お住まいの地域のホスト局に設定します。

押して、終了する

お知らせ

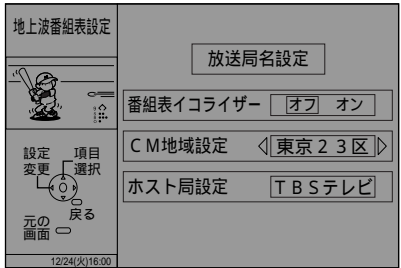
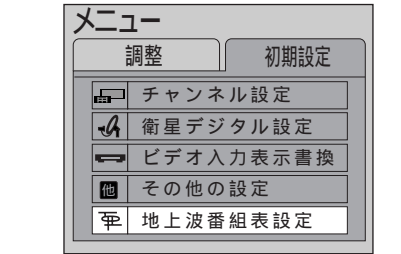
- **手順❷でホスト局を変更すると、現在記憶している地上波の番組表データはリセットされます。（次のデータを受信するまで表示されません。）**

［CM地域設定］番組表のCM地域の再設定

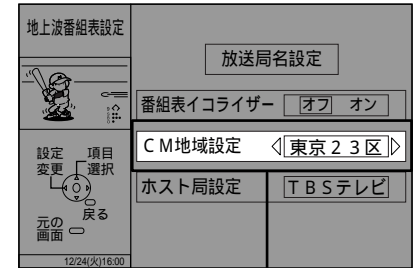
地上波の番組表などで表示されるCMが、お住まいの地域と異なる場合にお近くのCM地域を選んで再設定できます。

まず、 12ページの操作で「初期設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「地上波番組表設定」を選び、中央の決定ボタンを押す

2

「CM地域設定」を選び、

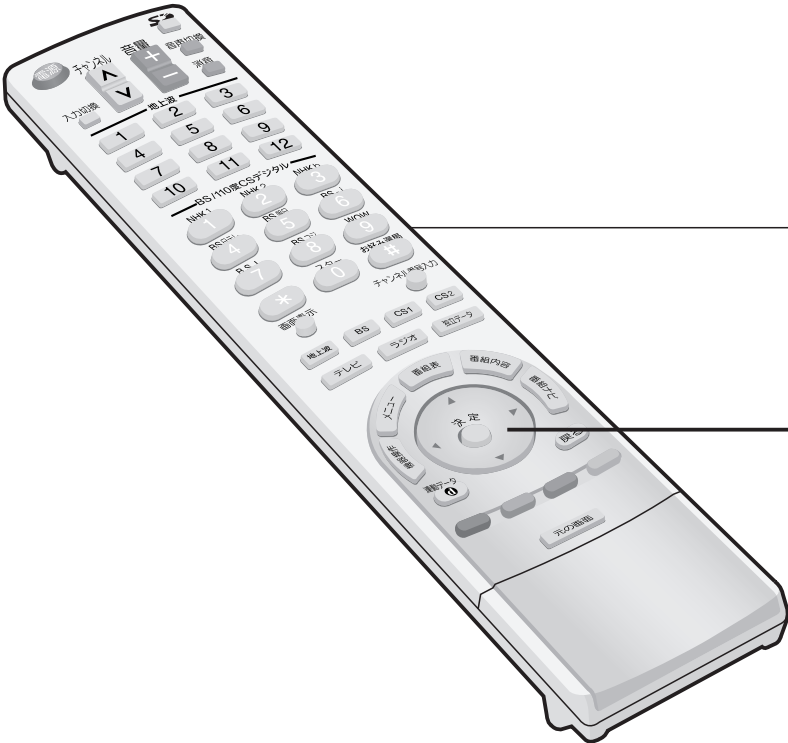
設定する

▶ を押すごとに、右表のように「CM地域」が変化します。（◀で逆に変化します。）

- **手順❷で同一ホスト局以外の地域にCM地域を変更すると、現在記憶している地上波の番組表データはリセットされます。（次のデータを受信するまで表示されません。）**

CM地域とホスト局の対応一覧表

ホスト局	CM地域
HBCテレビ	札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 帯広 釧路 網走 北見
青森テレビ	青森 八戸 むつ
IBCテレビ	盛岡 釜石 二戸
東北放送	仙台 石巻 気仙沼
秋田テレビ	秋田 大館 大曲
テレビユー山形	山形 鶴岡 米沢
テレビユー福島	福島 いわき 会津若松
TBSテレビ	水戸 日立 宇都宮 矢板 前橋 桐生 浦和 熊谷 秩父 千葉 銚子 東京23区 八王子 多摩 横浜1 横浜2 平塚 秦野 小田原
テレビ山梨	甲府
信越放送	長野1 長野2 松本 飯田 岡谷・諏訪
新潟放送	新潟 上越
チューリップ	富山 高岡
MROテレビ	金沢 七尾
福井テレビ	福井 敦賀
CBCテレビ	岐阜 高山 中津川
SBSテレビ	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝
CBCテレビ	名古屋 豊橋 豊田 津 伊勢 名張
毎日放送 ABCテレビ	大津 彦根 京都 舞鶴 福知山
毎日放送 ABCテレビ	大阪 神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石 奈良 五條 和歌山 海南・田辺
山陰放送	鳥取 松江 浜田
山陽放送	岡山 津山 笠岡
中国放送	広島 福山 尾道 呉
テレビ山口	山口 下関 宇部 岩国
毎日放送 ABCテレビ	徳島
山陽放送	高松 丸亀
あいテレビ	松山 新居浜 今治 宇和島
テレビ高知	高知
RKB毎日放送	福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋
RKB毎日 RKKテレビ	佐賀
長崎放送	長崎 佐世保 諫早
RKKテレビ	熊本
大分放送	大分 中津
宮崎放送	宮崎 延岡
南日本放送	鹿児島 阿久根 鹿屋
琉球放送	沖縄

お知らせ

- **表内の区分けは同一ホスト局の地域区分です。**
- **現在のホスト局とCM地域の組み合わせでデータ取得ができない場合は、上記対応表でホスト局がカバーしている別のCM地域へ変更してください。**
  例：市外局番「0820」「0827」「08275」の場合は、CM地域を「岩国」から「広島」に変更してください。

[微調整] テレビ（VHF/UHF）の映りの微調整

ご使用になる地域やCATV受信地域、マンションの共同受信システムなどで、調整を少しずらしたほうが見やすくなるときに調整します。（地上波のみ有効です。衛星放送は関係ありません。）

まず、 調整するチャンネルを選び、93ページの操作で「チャンネル設定」メニューを出します。

1

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

2

約10秒間、ボタン操作をしないと❶の画面に戻ります。

元の画面　押して、終了する

[アッテネーター] 電波が強すぎて映像が不安定なとき

テレビの電波が強すぎる地域などで映像が不安定なときは「オン」にします。

まず、 93ページの操作で「チャンネル設定」メニューを出します。

1

2

オン …電波の強い地域の場合
オフ …電波の弱い地域の場合

押して、終了する

お知らせ

- アッテネーター「オフ」、「オン」は地上波放送（UHF／VHF）の場合のみ有効です。衛星デジタル放送には関係ありません。

[GR] ゴーストの軽減

テレビ電波のゴースト（2重、3重の映像）があるチャンネルを「オン」にすると、ゴーストの軽減された映像がお楽しみいただけます。

まず、 調整するチャンネルを選び、93ページの操作で「チャンネル設定」メニューを出します。

1

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

2

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

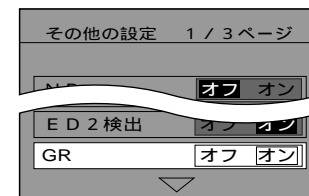
3

チャンネル設定（マニュアル）　1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オフ
4	4	4	オン
5	5	5	オン

オン …ゴーストのあるチャンネルのとき
オフ …ゴーストの目立たないチャンネルのとき

元の画面　押して、終了する

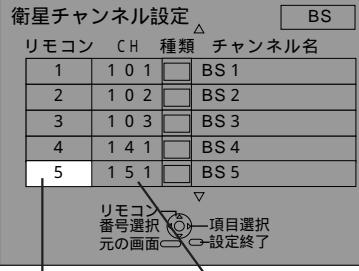
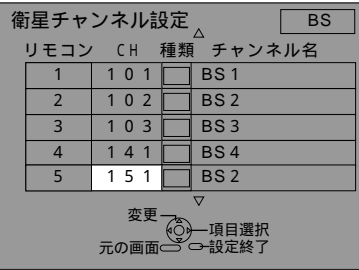
■「その他の設定」画面でも設定できます。

◀▶で、受信中のチャンネルのGR「オン」「オフ」が切換えられます。

お知らせ

- ゴースト除去に効果があるのは、放送局からの電波（「ゴースト除去基準信号」が含まれた放送）を受像するときです（予約録画時のモニター出力とi.LINK出力を除く）。ビデオの再生画像などには効果がありません。
- ゴースト除去は選局して約3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後残ったゴーストを順次軽減します。
- 電波が弱い場合、大きなゴーストを軽減させたとき新たなゴーストがつく場合がありますが徐々に軽減されます。
- アンテナの設置・調整時は、GR「オフ」にしてください。
- 画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示された場合はGR機能は動作しません。
- 次のような場合、GR「オフ」でご覧ください。（ゴースト除去の効果が十分に得られないことがあります）
  - ・アンテナが正確に設置・調整されてないとき（室内アンテナなど）
  - ・過大なゴーストのとき（ゴーストが残ります。）
  - ・飛行機に反射しているゴーストなど変化しているゴーストのとき
  - ・多数（10波以上）のゴーストがあるとき
- 衛星デジタル放送はGR設定できません。

[衛星チャンネル設定] リモコンボタンにチャンネルを設定

あらかじめリモコンの衛星選局ボタンに設定してあるチャンネルを、お好みの衛星チャンネルに変更できます。

まず、106、107ページの操作で「衛星チャンネル設定」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101		BS1
2	102		BS2
3	103		BS3
4	141		BS4
5	151		BS5

衛星チャンネル設定　BS

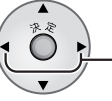
リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101		BS1
2	102		BS2
3	103		BS3
4	141		BS4
5	151		BS5

衛星チャンネル設定　BS

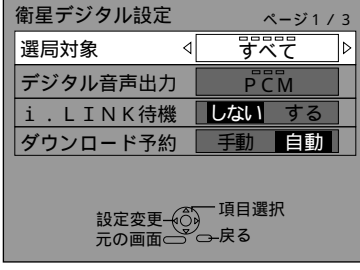
リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101		BS1
2	102		BS2
3	103		BS3
4	141		BS4
5	151		BS2

2

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101		BS1
2	102		BS2
3	103		BS3
4	141		BS4
5	102		BS2

■続けて設定したいときは

お知らせ

- **チャンネル番号は、数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力しても選べます。「リモコン」項目の11～30に設定したチャンネルは、選局対象の設定を「お好み」にした場合に順送り選局ができます。****(☞右ページ)**

[選局対象] 番組表に表示させる衛星チャンネルの設定

∧ ∨ ボタンによる順送り選局や「裏番組」、「番組表」などで表示させる衛星チャンネルを指定する設定です。

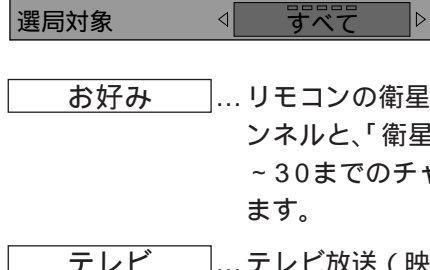
まず、106ページの操作で「衛星デジタル設定」画面を出してから、次の操作をしてください。

1

衛星デジタル設定　ページ1／3

選局対象	すべて
デジタル音声出力	PCM
i．LINK待機	しない　する
ダウンロード予約	手動　自動

「衛星デジタル設定」画面

2

- **お好み** … リモコンの衛星選局ボタンに設定しているチャンネルと、「衛星チャンネル設定」で設定した11～30までのチャンネルを選局したり、表示させます。
- **テレビ** … テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させます。
- **ラジオ** … ラジオ放送（音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させます。
- **データ** … データ放送のチャンネルのみ順送り選局したり表示させます。
- **すべて** … 現在放送されているすべてのチャンネルを順送り選局したり表示させます。

元の画面　**押して、終了する**

お知らせ

- **設定した項目に該当するチャンネルが1つしかない場合は ∧ ∨ ボタンで切換えできません。**

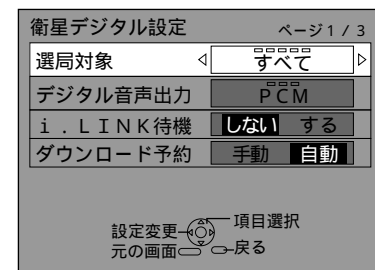
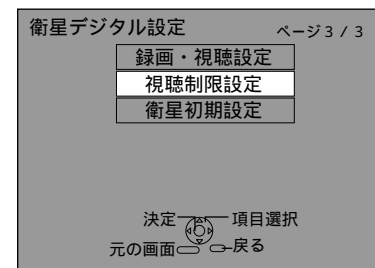
各機能の設定（必要なとき）

[暗証番号]の登録と、「視聴制限設定」画面の出しかた

まず、106ページの手順で「衛星デジタル設定」画面にしてから、次の操作をしてください。

1

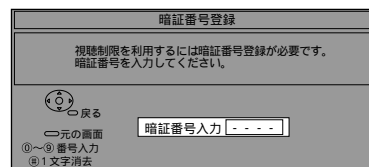
押して、
「視聴制限設定」
を選び

中央の決定ボタンを押す

「衛星デジタル設定」画面

●「衛星デジタル設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力する

初めて暗証番号を登録する場合

「暗証番号登録」画面

画面の説明に従って、同じ暗証番号（4桁）を2回入力してください。

暗証番号は忘れないようにメモをしておいてください。

すでに暗証番号が登録されている場合

● 暗証番号を登録している場合は、「暗証番号入力」画面が表示されます。
暗証番号（4桁）を入力してください。

3

これで「視聴制限設定」画面になりました。

「視聴制限設定」画面

必要に応じて、下記の項目を設定してください。

視聴可能年齢
（☞135ページ）

一番組限度額
（☞135ページ）

暗証番号変更
暗証番号を変更したいとき
（☞136ページ）

暗証番号取消し
視聴制限の設定が不要なときは暗証番号を取消して解除します。
（☞136ページ）

お知らせ

● # ボタンを押すごとに最後の桁を取消すことができます。
● 暗証番号の数字は、画面上には表示されません。（＊＊＊＊と表示されます。）
● 暗証番号入力（登録）画面で暗証番号を入力せずに数秒経過すると暗証番号入力（登録）画面は消えます。

番組が視聴年齢制限の対象になるときは番組名が「●●●」表示され、暗証番号の入力をしない限り番組を視聴したり、詳細情報も見ることができません。

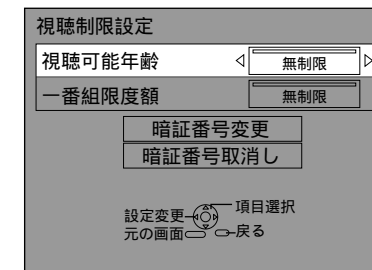
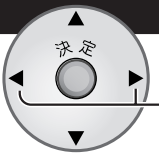
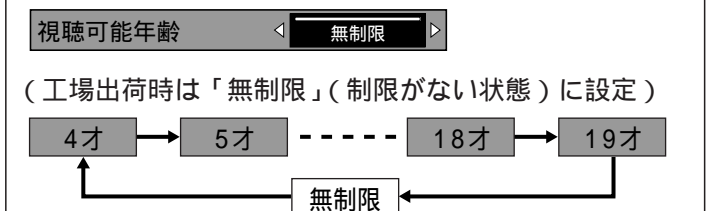
[視聴可能年齢]

視聴する年齢が制限できる番組のときに設定できます。

まず、134ページの手順で「視聴制限設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、
「視聴可能年齢」を選ぶ

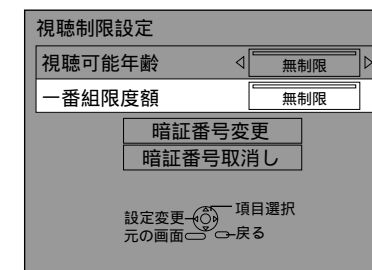
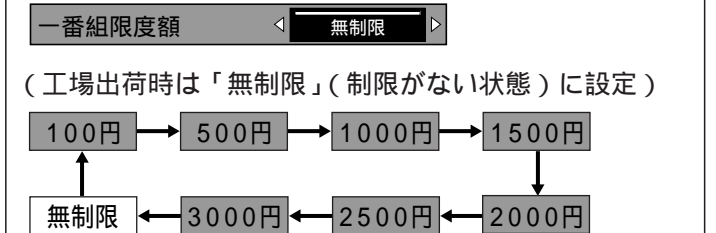
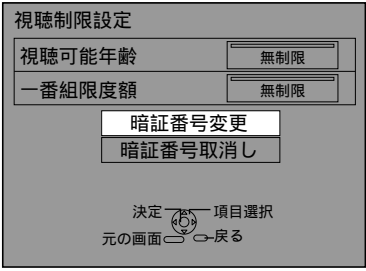
2

設定年齢より高い視聴年齢制限の番組は、各一覧表などで番組名が「●●●」表示されます。
番組を視聴したいときは、視聴制限が一時解除するか暗証番号の入力が必要となります。

[一番組限度額]

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入するときの、一番組あたりの購入限度額が設定できます。

まず、134ページの手順で「視聴制限設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

2

設定した限度額よりも高額な有料番組は、暗証番号を入力しない限り視聴（購入）できません。

[暗証番号変更]

暗証番号の変更を必要とする場合のみ、次の手順で新しい暗証番号を入力してください。

まず、134ページの手順で「視聴制限設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、「暗証番号変更」を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

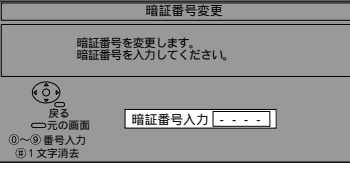
リモコンの数字ボタンで暗証番号（4桁）を変更する

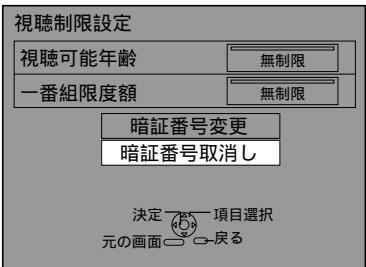
画面の指示に従って、変更操作をしてください。

（暗証番号を入力しても画面上では＊＊＊＊と表示されます。）

変更が終わると、「暗証番号変更」画面が消え、約10秒後、「視聴制限設定」画面に戻ります。

■間違えたときは

 # を押すごとに最後の桁を取消すことができます。

お願い

- **暗証番号は変更された時点で忘れないように、メモをしておいてください。**

[暗証番号取消し]

暗証番号の取消しをすると、再度暗証番号を登録するまで視聴制限の設定を無効にできます。

まず、134ページの手順で「視聴制限設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、「暗証番号取消し」を選び

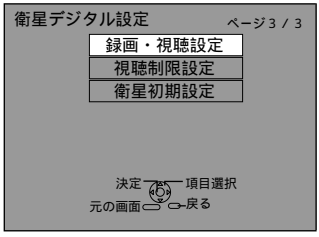
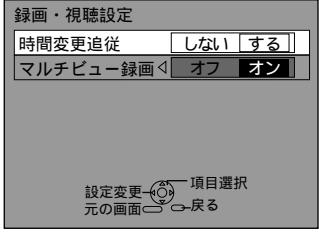
中央の決定ボタンを押す

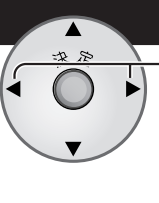
2

暗証番号取消しの確認画面が表示されます。画面の説明に従って暗証番号を削除してください。

取消しが終わると、約10秒後に「衛星デジタル設定」画面に戻ります。

再度、視聴制限を有効にするときは、暗証番号の再登録が必要です。134ページの手順❶、❷で、暗証番号を再登録してください。

[時間変更追従] 予約番組の時間変更に合わせる

予約番組の放送時間が変更された場合に、変更に合わせて予約を実行します。（最大で3時間の遅れまで対応）

まず、106ページの手順で「衛星デジタル設定」画面出し、次の手順で設定します。

1

押して、「録画・視聴設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

する、しない を選び、設定を切換える

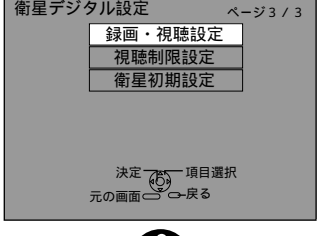
時間変更追従　しない　する

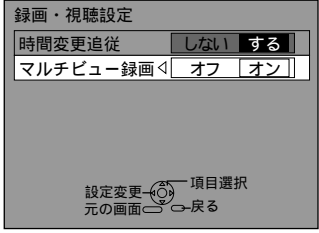
する…時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、「録画機器」の設定を ビデオ（タイマー）、DVDレコーダー（タイマー）にしたタイマー予約の時間変更はできません。ビデオデッキ側で時間変更の操作を行ってください。

しない…予約した番組の放送開始時刻が変更になっても最初の予約設定時間で予約を実行します。ただし、予約設定時間内に番組が始まらない場合は予約は実行されません。

押して、終了する

お知らせ

- **「する」「しない」は電源を「切」「入」しても記憶しています。**
- **「連動予約」「タイマー予約」については（☞45ページ）**

[マルチビュー録画] 副番組も同時に録画する

i.LINK接続機器でデジタル録画する場合、予約番組がマルチビュー放送なら副番組も同時に録画ができます。

まず、106ページの手順で「衛星デジタル設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、「録画・視聴設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

2

オン、オフ を選び、設定を切換える

マルチビュー録画　オフ　オン

オン…予約番組がマルチビュー放送の場合、副番組も同時に録画します。（i.LINK接続機器で録画の場合のみ）

オフ…予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合、主番組のみ録画します。

押して、終了する

お知らせ

- **「オフ」「オン」は電源を「切」「入」しても記憶しています。**

各機能の設定（必要なとき）

[字幕／文字スーパー] 字幕や文字スーパーをみたいとき

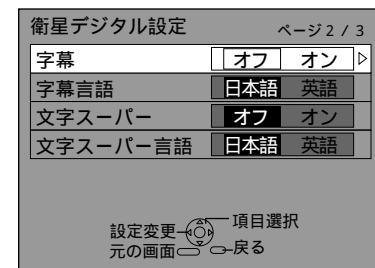
字幕のある番組、文字スーパーのある番組での表示設定ができます。

まず、106ページの手順で「衛星デジタル設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、
ページ2／3の中から
設定する項目を選ぶ

衛星デジタル設定	ページ2／3
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語
文字スーパー	オフ　オン
文字スーパー言語	日本語　英語

設定変更 項目選択
元の画面 戻る

「衛星デジタル設定」画面

「衛星デジタル設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると
自動的にページが変わります。

2

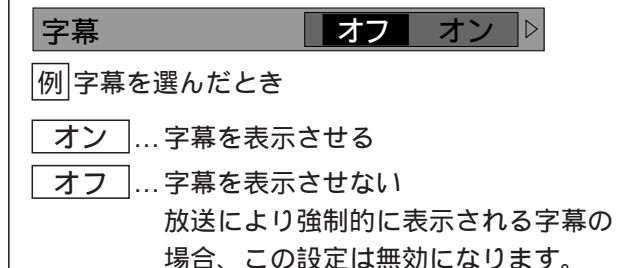
押して、
設定を切り換える

字幕　オフ　オン

例 字幕を選んだとき

オン …字幕を表示させる

オフ …字幕を表示させない
放送により強制的に表示される字幕の場合、この設定は無効になります。

元の画面 押して、
終了する

字幕言語

日本語 …日本語の字幕を表示

英語 …英語の字幕を表示

文字スーパー

オン …文字スーパーを表示させる

オフ …文字スーパーを表示させない
強制的に表示される文字スーパーの場合、この設定は無効になります。

文字スーパー言語

日本語 …日本語の文字スーパーを表示

英語 …英語の文字スーパーを表示

※文字スーパーは視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。

お知らせ

● 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。

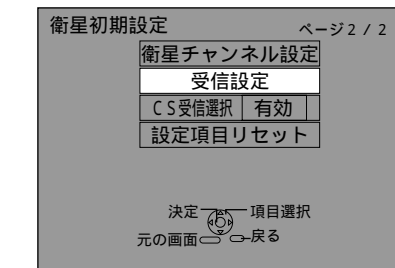
[受信設定] 衛星放送から指示があった場合に設定

まず、106、107ページの手順で「衛星初期設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、
ページ2／2の中から
「受信設定」を選ぶ

衛星初期設定　ページ2／2
衛星チャンネル設定
受信設定
CS受信選択　有効
設定項目リセット

決定 項目選択
元の画面 戻る

「衛星初期設定」画面

「衛星初期設定」画面は2ページ構成です。

押して項目を送ると
自動的にページが変わります。

2

中央の決定ボタンを押す

「受信設定」画面での設定は、衛星デジタル放送からの指示がない限り行わないでください。設定を変更すると衛星デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

元の画面 押して、
終了する

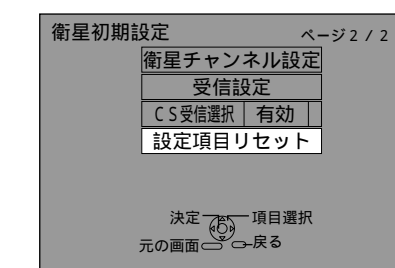
[設定項目リセット] 設定を出荷状態に戻す

まず、107ページの手順で「衛星初期設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、
ページ2／2の中から
「設定項目リセット」を選ぶ

衛星初期設定　ページ2／2
衛星チャンネル設定
受信設定
CS受信選択　有効
設定項目リセット

決定 項目選択
元の画面 戻る

「衛星初期設定」画面

「衛星初期設定」画面は2ページ構成です。

押して項目を送ると
自動的にページが変わります。

2

中央の決定ボタンを押す

「衛星アンテナ設定」、「電話設定」、「受信設定」の設定値を工場出荷値に戻します。
正常に受信できているときは実行しないでください。受信できなくなる場合があります。

元の画面 押して、
終了する

[CS受信選択] 110度CSデジタル放送を受信しないとき

本機で110度CSデジタル放送を受信するかどうかを設定します。

まず、 106、107ページの手順で「衛星初期設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「CS受信選択」を選ぶ

「衛星初期設定」画面

「衛星初期設定」画面は2ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

中央の決定ボタンを押して、設定画面にする

中央の決定ボタンを押す

押して、「有効」「無効」を選び、

有効	110度CSデジタル放送の受信機能が有効になります。（通常は、こちらでお使いください。）
無効	110度CSデジタル関連の機能が無効になります。BSデジタル放送のみをご覧になる場合に設定すると、使わないCS関連の機能が表示されなくて便利です。

元の画面 押して、終了する

ダウンロードについて

本機は衛星から送られてきたデータを取り込んで、本機自体の制御プログラムを書き換えることができます。この機能をダウンロードと呼んでいます。

ダウンロードには、大きく分けて2種類あります。

機能向上などの重要なダウンロード

重要なダウンロード情報が届いた場合、右ページの「ダウンロード予約」を「自動」に設定していれば、リモコンで電源オフ時、自動的にダウンロードを行います。
「ダウンロード予約」を「手動」に設定している場合は、ダウンロード予約選択メールが届きますので右ページの手順でダウンロード「する」「しない」を決めてください。

内容によってお客様が選択するダウンロード

ダウンロード予約選択メールが届いたときに、内容によってお客様がダウンロード「する」「しない」を決めることができます。「する」を選ぶと、リモコンで電源オフ時、自動的にダウンロードを行います。

[ダウンロード予約]

重要なダウンロードを自動的に行うか、「する」「しない」を選択してから行うかを設定します。

まず、 106ページの手順で「衛星デジタル設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「ダウンロード予約」を選ぶ

「衛星デジタル設定」画面

「衛星デジタル設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

押して、「自動」「手動」を切換える（工場出荷時は「自動」に設定）

自動	重要なダウンロード情報が届けば、リモコンで電源オフ時に自動的にダウンロードを行います。（ふだんは「自動」でご使用ください。）
手動	ダウンロード予約選択メールが届いたときにダウンロードを行うかどうかを選択します。（本機の性能改善など、重要なダウンロードの場合でも、自動的には受けられなくなりますのでご注意ください。）

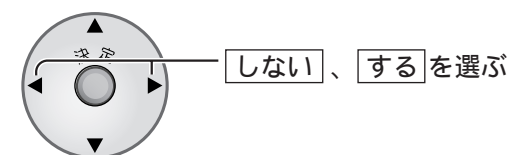
元の画面 押して、終了する

お知らせ

- ダウンロードはリモコンで電源オフにしないと実行されません。
- ダウンロードが終了すると、メールでダウンロードの実行結果が届くことがあります。
- ダウンロードは、悪天候時などに失敗する場合があります。

「ダウンロード予約選択メール」が届いたら

まず、 40ページの手順でメールを表示させます。

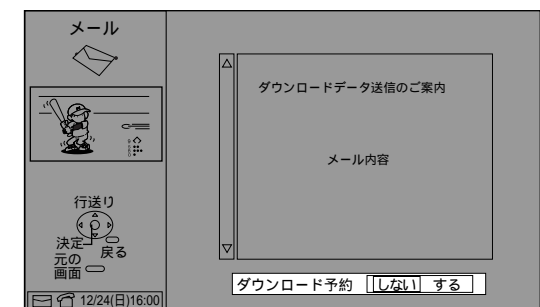
しない 、 する を選ぶ

しない …ダウンロードを行わない場合

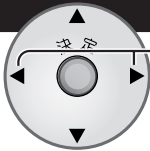
する …ダウンロードを行う場合

画面上で「する」を選び決定すれば、ダウンロード予約が設定され、リモコンで電源オフ時、自動的にダウンロードを行います。

■ 戻る でメールの一覧画面に戻る。

ダウンロード予約選択メールの例

各機能の設定（必要なとき）

[セルフワイド] 自動で画面一杯に拡大したくないとき

「セルフワイド」機能で、4：3の普通の映像をそのまま見るときに設定します。

まず、12ページの操作で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、「セルフワイド」の項目を選ぶ

「その他の設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

押して、「ノーマル」の項目を選ぶ

4：3の映像のとき「ノーマル」画面になります。

4：3の映像のとき「ジャスト」画面になります。

押して、終了する

[ID-1検出] ビデオ入力時の自動画面サイズ切換

ビデオ入力（1、2）の映像信号や、コンポーネントビデオ入力（1、2）の525i（480i）または525p（480p）信号に、画面サイズの識別信号がある場合、画面サイズを自動的に切換えます。

まず、12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、「ID-1検出」を選ぶ

「その他の設定」画面は3ページ構成です。

押して項目を送ると自動的にページが変わります。

2

押して、設定する

ID－1検出　オフ　オン

オン …画面サイズの識別信号を検出すると、画面サイズを自動的に切換えます。

オフ …画面サイズの自動切換をしません。（正しく動作しない場合は「オフ」で使用してください。）

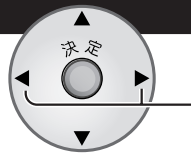
押して、終了する

お知らせ

- ED2検出「オン」設定時（☞144ページ）も、ID-1検出が優先されます。
- 1画面のとき、ID-1検出が働いて画面サイズが変わると フル または ワイド と画面表示します。
- 2画面でご覧のときは左右どちらもID-1検出が働きます。

[ED2検出] ワイドクリアビジョン受信時の自動画面サイズ切換

まず、12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、
「ED2検出」を選ぶ

「その他の設定」画面は
3ページ構成です。

押して項目を
送ると自動的に
ページが変わり
ます。

2

押して、
設定する

ED2検出 オフ オン

オン …「ワイドクリアビジョン」の放送や、映像ソフトをご覧のとき、画面サイズを自動的に切換えます。

オフ …画面サイズの自動切換をしません。
（正しく動作しない場合は「オフ」で使用してください。）

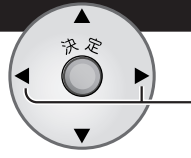
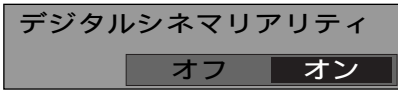
押して、
設定終了

お知らせ

- ED2検出が働いて画面サイズが変わると ワイド と画面表示します。
- 2画面でご覧のときはED2検出は働きません。
- 「ワイドクリアビジョン」を受信中に一旦、画面モードを変えると、ワイド にはなりません。
  このときは 画面モード を1回押して「セルフワイド」にしてください。

[デジタルシネマリアリティ] 映画の撮影映像を忠実に映したいとき

まず、12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の手順で設定します。

1

押して、
「デジタルシネマリアリティ」
を選ぶ

「その他の設定」画面は
3ページ構成です。

押して項目を
送ると自動的に
ページが変わり
ます。

2

押して、
設定する

デジタルシネマリアリティ
オフ オン

オン …ふだんは「オン」でご覧ください。

オフ …検出を解除したいとき。

押して、
設定終了

お知らせ

- 「オン」にすると、映画など毎秒24コマで撮影された再生映像がより高画質にご覧になれます。
- 「オン」でご覧になると不自然な映像になる場合は、「オフ」でご覧ください。
- 1125i（1080i）信号の場合は、設定できません。

[右画面操作] 2画面で右画面の操作を優先させたいとき

まず、12ページの手順で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

1

押して、
「右画面操作」を選ぶ

「その他の設定」画面は
3ページ構成です。

押して項目を
送ると自動的に
ページが変わり
ます。

2

押して、
設定する

右画面操作
解除 ロック

解除 ……右画面操作中に約10秒操作がないと、自動的に右画面操作モードを解除します。

ロック …右画面操作ボタンを再度押すまで、右画面操作モードを続けます。

押して、
設定終了

お知らせ

- 右画面操作「ロック」に設定して右画面操作中でも、メニューボタンなどを押して右画面操作アイコンが消えた場合は、操作対象が左画面に切換わります。

各機能の設定（必要なとき）

こんなときは

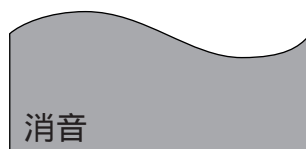
一時的に音を消す

電話応対や来客などのときに便利です。

消音

押すと画面に
「消音」の文字が出て音が消えます。

もう一度押すと解除されます。

消音

電源の「切」「入」や、音量を変えても解除されます。

放送内容や本機の設定内容を見る「画面表示」

画面表示

押すとチャンネル番号や画面モードなどの状態を表示し、
最後にチャンネル番号だけ残ります。

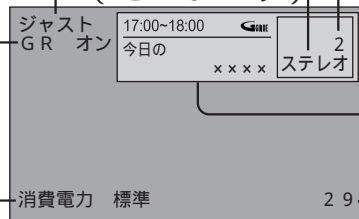
表示を消すときは、再度押す

画面モード
(☞69ページ)

GRの「オン」「オフ」
(☞131ページ)

消費電力の「標準」「減」
(☞147ページ)

音声切換
(☞76ページ)

ジャスト
GR　オン
17:00~18:00
今日の○○○○
○○○△△××××
2
ステレオ
消費電力　標準　29

チャンネル表示と放送内容
- ●モノラル放送のとき ……緑色
- ●ステレオ放送のとき ……黄色
- ●2ヵ国語放送のとき ……赤色

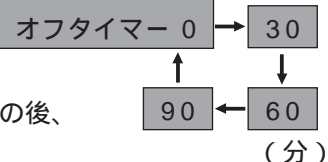
番組についての情報
「タイトルオンスクリーン」
番組タイトル、開始時刻、終了時刻などを表示します。

オフタイマー残り時間
(☞本ページ)

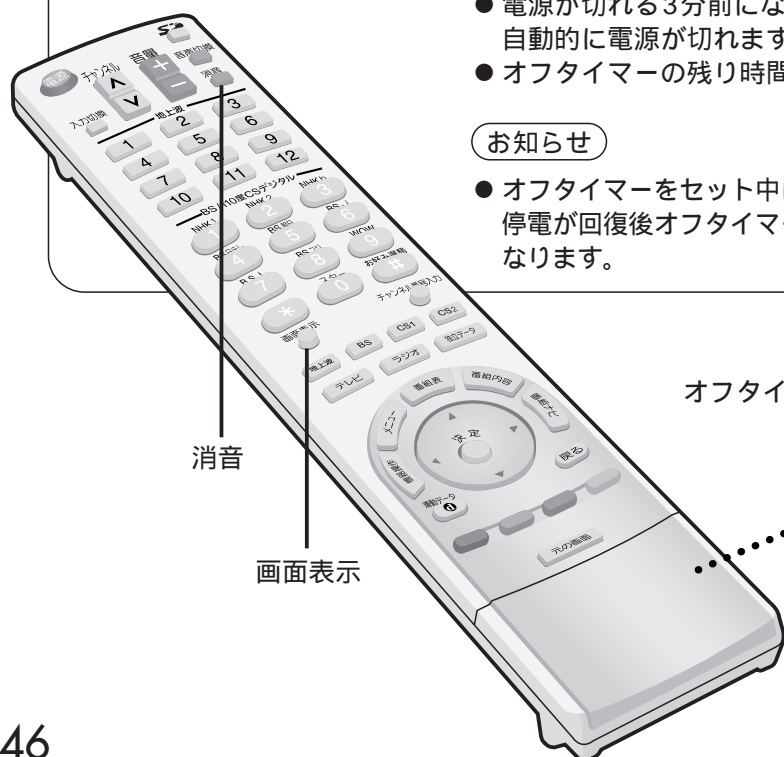
タイマーで自動的に電源を切る「オフタイマー」

オフタイマー

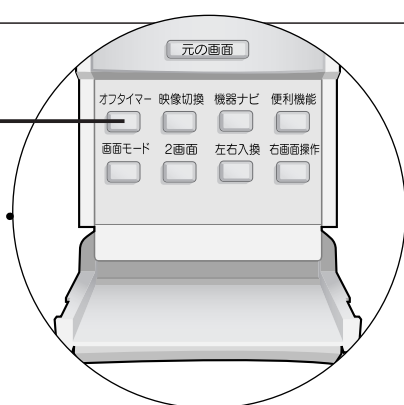
押すごとに
設定時間(分)が選べます。

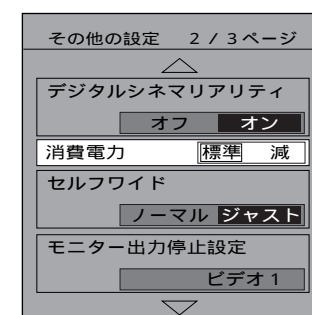
オフタイマー 0 → 30 → 60 → 90 → 0
(分)

- ●「0」表示にするとオフタイマーが解除されます。
- ● 電源が切れる3分前になると3、2、1と点滅表示の後、自動的に電源が切れます。
- ● オフタイマーの残り時間を知りたいときは 画面表示 を押します。

お知らせ

- ● オフタイマーをセット中に停電などで電源が切れると…
  停電が回復後オフタイマーは解除され、リモコンで電源を切った状態になります。

消音

画面表示

オフタイマー

明るさをひかえめにして楽しむ「消費電力」

12ページの手順で「その他の設定」画面にしてから、次の操作をしてください。

「その他の設定」画面は
3ページ構成です。

押して項目を送ると
自動的にページが
変わります。

お知らせ

- ● 映像メニューが「シネマ」のときは、消費電力「減」の効果が少なくなります。
- ●「減」、「標準」は電源を「切」、「入」しても記憶します。

自動的に電源を切りたいとき

「無信号自動オフ」
- ●「入」にすると、テレビ放送が終了して電波が来なくなったときなど、約10分後自動的に電源を切ります。

「無操作自動オフ」
- ●「入」にすると、最後の操作から約3時間以上リモコンや本体で操作をしなかったとき、自動的に電源を切ります。

12ページの手順で「その他の設定」画面にしてから、次の操作をしてください。

お知らせ

- ● 無操作自動オフが働いて電源が切れたときは、
  次回に電源を入れると「無操作自動オフが働きました」と約10秒間表示します。
- ● 無信号自動オフが働いて電源が切れたときは、
  次回に電源を入れると「無信号自動オフが働きました」と約10秒間表示します。
- ● ビデオ入力やコンポーネント(色差)ビデオ入力時も、映像がなくなると無信号自動オフが働きます。
  ただし、衛星デジタル放送受信時や、ビデオなどがブルーバック画面のときは働きません。

故障かな!? テレビ放送のとき（VHF・UHF）

症状	原因と処置	ページ
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンで電源が入らない場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	— 14
リモコンが操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？	81 —
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキを使用し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	— 82 —
映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GR（ゴーストリダクション）は「オン」になっていますか？	— — 131
ビデオで選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切換えたときに発生するノイズによるものです。	—
セルフワイドのとき画面のサイズが時々変わる	●ソフトによっては自動的に「ズーム」になる場合でも最初暗いシーンのときは、しばらく「ズーム」にならない場合があります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは「ズーム」になる場合があります。	— 69
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンを押してみてください。 ビデオ入力に切換えたときは、ビデオの映像がないと消えません。	146
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	—
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができます。	69
ズーム、ジャストにしたとき画面の上または下が欠ける	●画面位置調整をずらしたままになっていませんか？ →画面位置の調整をしてください。	70
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。（本体の通風口はふさがないように、ご使用ください。）	—
あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	130
チャンネルを切換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—

故障かな!? 衛星（BS／110度CS）デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
電源をオン（受像）にしたときや選局操作したときに「アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。」と表示が出る	●BS・110度CS-IF入力端子に接続されているアンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していませんか。 →電源をオフにして、異常個所を調べ原因を取り除いてください。処置後は電源をオン（受像）にしたときに「アンテナとの接続に不具合があります。…」と表示されないことを確認してください。 ●「衛星アンテナ設定」で「衛星アンテナ電源」の設定が間違っていませんか。 →電源をオフにしてからBS・110度CS-IF入力端子に接続されているケーブルを抜き、電源をオン（受像）にして「衛星アンテナ電源」の設定を確認してください。	82 108
映像も音も出ない	●「衛星アンテナ設定」は正しく設定や調整ができていますか。 →「衛星アンテナ設定」を正しく設定や調整してください。	108
映像や音声が出なくなったり または時々出なくなる 映像が静止したり または時々静止する	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか、またはアンテナ線の劣化などが考えられます。 →「衛星アンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星放送は、雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積ると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどい場合には、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	108 —
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか。 →B-CASカードを正しく挿入してください。 ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか。 →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線の接続や設定は正しいですか。 →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。	85 — 110
予約が実行されない	●「視聴」で予約して、電源がオフ（または機能待機）になっていませんか。 →「視聴」で予約した場合、電源をオフ（または機能待機）にしていると予約が実行されません。	55
画面に「購入できませんでした。」などが表示され購入または予約ができない状態が続く	●電話回線が正しく接続されていますか。 →電話回線を正しく接続してください。 ●「電話設定」が間違っていませんか。 →「電話設定」を正しく設定してください。 ●B-CASカードが正しく挿入されていますか。 →B-CASカードを正しく挿入してください。	84 110 85
本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	—

故障かな!? 衛星（BS／110度CS）デジタル放送のとき（つづき）

症　状	原　因　と　処　置	ページ
チャンネル番号などが画面から消えない	● 画面表示ボタンを押して、画面表示が出る状態に設定していませんか。 →チャンネル番号などを消しておきたいときは、もう一度画面表示ボタンを押してください。	146
字幕や文字スーパーが出ない	● メニュー画面などが表示されていませんか。 →メニューや操作説明画面などを消してください。 ● 衛星デジタル設定の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか。 →衛星デジタル設定の「字幕」や「文字スーパー」を「オン」に設定してください。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 →字幕の場合、字幕のアイコン（シンボルマーク）が表示された番組を視聴してください。	138
電話機にノイズ（雑音）が入る	● 一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →市販されている自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	—
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	● ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度各種設定をやり直してください。	—
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる	● 本機と衛星アンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 →衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよい衛星デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	—
急に画質や音質が少し悪くなった	● 降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切換えます。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	—
操作できなくなった場合は…	● 受信異常により本機の操作ができなくなった場合は、本体の電源ボタンで、一度電源を切り、再度入れてください。	—
110度CSデジタル放送が受信できない	● 本機と衛星アンテナを接続するとき、アンテナケーブルを直接接続しないでビデオデッキなどを通して接続していませんか。 →直接接続するか、市販の分配器（110度CS対応品）などをご使用ください。	—

故障かな!? 接続機器の操作をするとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	● Irシステムケーブルは正しく設置できていますか。 →Irシステムケーブルを正しく接続、設置してください。	88
	●「Irシステム」の設定は正しいですか。 →「Irシステム」の設定を正しく行ってください。	122
	● 録画機器は正しく準備できていますか。 →録画機器の電源や、ビデオカセットなどは必ず確認してください。	—
i.LINK対応機器が操作できない	● 本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか。 →本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキ2台までです。	—
	● i.LINK接続設定で「使用する」に設定されていますか。 →「使用しない」に設定していると操作できません。「使用する」に設定してください。	120
接続した機器の映像が出ない	● 各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ →端子の奥までしっかり差し込んでください。	—

本機を使用していないとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
テレビを使用していないのに、内部から「カチッ」と音がする	● 番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。	—
	● 衛星デジタル放送を予約録画したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。	—
リモコンで電源を「切」にしても、機能待機ランプ「橙」が点灯したまま	● i.LINK待機の設定が「する」になっている。	121
	● 予約録画が実行されている。 ● 有料番組の契約・購入状況や双方向サービスの情報を取得するため、自動的に機能待機状態（橙ランプが点灯）になる場合があります。	14

お知らせ

● 本機は「デモモード」機能を備えています。万一、画面に「デモモード動作中　設定をリセットします」が出たらこのモードに入ったためで、次の手順でデモモードから抜けられます。
① 一旦、テレビ本体の電源を切る。
② チャンネル設定ボタン（本体前面扉内）を押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ		内容
選局中です。しばらくお待ちください。	▶	選局動作中です。
購入できませんでした。	▶	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞84、110ページ）
受信できません。	▶	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	▶	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	▶	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切換わりました。	▶	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	▶	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	▶	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞85ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	▶	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、衛星アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞108ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	▶	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組表を表示するにはチャンネル設定を行う必要があります。チャンネル設定を行いますか？	▶	チャンネル設定していなくて、地上波の番組データが未受信の場合に、地上波番組表の操作をすると表示されます。画面の指示に従って、チャンネルの設定をしてください。
しばらくお待ちください。	▶	番組表の表示準備中です。
地上波の番組データがありません。	▶	地上波番組表のデータを受信できていない場合に表示されます。受信完了するまで、そのままテレビをご覧になるかリモコンで電源を切った状態で、しばらくお待ちください。（最大で約半日程度かかる場合があります）
時刻情報を取得中です。しばらくお待ちください。	▶	本機は時間情報を衛星放送や地上波放送から取得しています。時刻情報を取得するまで、しばらくお待ちください。
ホスト局がスキップに設定されているため操作できません。	▶	ホスト局（地上波の番組データ送信局）をスキップ（飛び越し選局）に設定していると、番組表や番組内容が表示できません。チャンネル設定でホスト局のスキップ設定を解除してください。（☞98、99ページ）
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	▶	スキップ設定されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定でスキップ設定を解除してください。（☞98ページ）
このチャンネルは設定されていないため予約できません。	▶	地上波の番組表などで表示しているCMがお住まいの地域以外を対象にしたCM（受信設定してない放送局の番組CMなど）の場合に予約（青）ボタンを押すと表示されます。受信できない放送局の場合は予約できません。

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

液晶パネルは水ぶきをしない

ガーゼなどの乾いた柔らかい布で軽くふいてください。汚れがひどい場合は、ガーゼなど柔らかい布にOAクリーナー（液晶パネル用）を染み込ませ、軽くふいてください。アセトンなどケトン類やキシレン、トルエンなどの溶剤、水は使用しないでください。

キャビネットは柔らかい布でふく

汚れのひどいときは水でうすめた台所用洗剤（中性）にひたした柔らかい布をよく絞り、汚れをふいてください。

洗剤を直接テレビにかけない

水滴が液晶パネルの表面を伝わって内部に入ると、故障の原因になります。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。（キャビネットの変質の原因）

お知らせ
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

直射日光を避け、熱器具から離す

キャビネットの変形や故障の原因になります。

見る距離と部屋の明るさは

画面の縦の長さの3倍程度、また新聞の読める明るさで。

機器相互の干渉に注意

重さによる変形や、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音などを避ける。

接続は電源を“切”にしてから

各機器の説明書に従って、接続してください。
（オーディオ機器、ビデオ機器、ゲーム機器、ビデオディスク機器、オーディオアンプなど）

アンテナは定期的な点検を

風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。

良好な画面で見るために

アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

低温になる場所でのご使用の場合

寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。

ご使用になるとき

適度の音量で隣り近所への配慮を

特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなど生活環境を守りましょう。

液もれが生じたとき

（リモコンの電池）
電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れる。もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

液晶パネルについて

画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素がありますのでご了承願います。

液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

表面を強く押したり、ひっかいたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。

How to Use （Basic Operations）

● For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

仕様

このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体

項目		仕様
品番		TH-32LX10（32V型）
種類		BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
使用電源		AC100V　50／60Hz
消費電力		176W 本体電源「切」時　約0.09W、リモコンで電源「切」時　約0.3W（電源ランプ橙色時　約22W）
年間消費電力量		218kWh／年
受信チャンネル		VHF ch1〜12 ／ UHF ch13〜62 ／ CATV c13〜c38 ／ BSデジタル 000〜999 110度CSデジタル 000〜999
音声実用最大出力		15W（4W＋4W＋7W）JEITA
スピーカー		●左右：5cm丸型2個（スコーカー）、3.5cm丸型2個（ツイーター） ●背面：5cm丸型2個（ウーハー）
液晶ディスプレイ		画素数：水平1280×垂直768 32型ワイド液晶パネル（アスペクト比15：9）
画面寸法		幅　68.7cm 高さ　41.2cm 対角　80.2cm
接続端子	NTSC関連	● ビデオ入力1、2　［S2映像：輝度・色信号分離（75Ω）　映像：1V［p-p］（75Ω）　音声　：左・右　0.5V［rms］］ ● モニター出力　［S2映像：輝度・色信号分離（75Ω）　映像：1V［p-p］（75Ω）　音声　：左・右　0.5V［rms］］ （お知らせ）● モニター出力のS2映像……「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2Vを重畳
	コンポーネント（色差）ビデオ関連	D4映像〔Y：1V［p-p］（75Ω）、PB/CB：0.7V［p-p］（75Ω）、PR/CR：0.7V［p-p］（75Ω）〕 音声　：左・右　0.5V［rms］ ※ 入力（525i［480i］、525p［480p］、1125i［1080i］、750p［720p］）自動切換式
	衛星関連	● BS・110度CS-IF入力（75Ω）兼 衛星アンテナ用電源（DC15V／DC11V）出力
	その他	● 光デジタル音声出力端子：－18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 ● モジュラー端子（電話回線）：2400bps、MNP4（着呼機能なし） ● i.LINK端子 S400：IEEE1394準拠 ● Irシステム（Irシステムケーブル［付属品］用） ● ヘッドホン／イヤホン（16〜32Ω推奨）2系統
外形寸法		幅　90.8cm 高さ　52.7cm 奥行　10.4cm（ケーブルカバー含まず）
質量		約21.0kg
キャビネット材質		スチロール樹脂成型

● テレビのV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
● 年間消費電力量：省エネルギー法に準拠して、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間／1日）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
● 本製品は「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

リモコン（品番:EUR7620Y10）	使用電源	DC3V（単4形乾電池2コ）	リモコン操作距離	約7m以内（テレビ正面距離）
	質量	約160g（乾電池含）		

テレビを上手に使うために

さくいん

英数字　ページ

あ　行　ページ

か　行　ページ

さ　行　ページ

た　行　ページ

な　行　ページ

は　行　ページ

ま　行　ページ

や　行　ページ

ら　行　ページ

わ　行　ページ

用語解説

英数字部

110度CSデジタル放送
通信衛星を使ってデジタル信号で映像や音楽を流す放送で、ニュース・スポーツ・映画・音楽などの専門チャンネルをメインにしています。本機では110度CSデジタル放送対応の衛星アンテナを接続すれば見られます。(ただし、視聴には各プラットフォーム会社との契約が必要です。)

1125i(1080i)
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。

3次元Y/C分離
映像信号を構成するY(輝度)信号とC(カラー)信号を別々に処理する機能のことで、より鮮明な画像を再現します。

5.1chサラウンド
左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。アドバンスドサラウンド機能を「オン」にすれば、本機だけで仮想的に広がりのある臨場感がお楽しみになれます。また、背面のデジタル音声(光)端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、より本格的な音声で楽しむことができます。

525i(480i)
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

525p(480p)
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

750p(720p)
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

AAC
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や他言語放送を行うこともできます。

BSデジタル放送
放送衛星を使ってデジタル信号で映像や音楽を流す放送で、高画質のデジタルハイビジョンをメインにしています。本機には専用のチューナーを内蔵していますので、BSデジタル放送対応の衛星アンテナを接続すれば、従来の地上波放送と近い感覚で簡単に放送をご覧になることができます。

D端子
コンポーネント(色差)ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像が、お楽しみになれます。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

SDメモリーカード
わずか切手大の大きさで8〜512MBの大容量の記憶ができる次世代メディアです。
携帯電話やデジタルカメラ、パソコンなど様々な対応機器が発売されており、本機では静止画(JPG)と音楽(AACフル方式)が楽しめます。

五十音順

アンテナレベル
衛星アンテナから入ってくる電波の強さです。
受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

(株)B-CAS
BSデジタル放送の限定受信システム(CAS)を管理するために設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。110度CSデジタル放送も同システムを使用しています。

ゴースト
放送局からの電波が、地上波アンテナに届く前に建物や地形に反射することで主電波より遅れて届いたりして、二重三重の映像になることです。GR機能を「オン」にすると、ゴーストを低減し輪郭のくっきりした見やすい映像でお楽しみになることができます。

デジタルシネマリアリティ
自動的に映画フィルム素材であることを検出し、ソースに適したプログレッシブ処理を行い、よりオリジナルの映画フィルムに忠実な映像を再現します。

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があります。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

データ放送
デジタル放送のときに、お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。
例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送もあります。その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどが行われます。

マルチビュー放送
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

ワイドクリアビジョン
現行のテレビ放送(横縦比4:3)と画面のワイド化(横縦比16:9)の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたもので本機には自動的に画面を拡大する回路が内蔵されています。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- 148～151ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	BS・110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ
品　番	TH-32LX10
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902